



足立区

2020(令和2)年度 予算編成のあらまし

2020 その先の足立へ

合言葉は、安心・安全。



はじめに

令和2年の幕が上がりました。

年頭のご挨拶でも述べたように、今年はなんといってもオリンピック・パラリンピック。機運醸成もさることながら、大会後に残るレガシーを何に求めていくのかも忘れてならない視点です。

そして区民要望も強い、昨年の台風19号の教訓を踏まえた風水害対策。

この2つが新年度予算の大きな柱です。

そこで予算案のタイトルを「2020 その先の足立へ 合言葉は、安心・安全。」と決めました。

これまでビューティフル・ウィンドウズ運動等では「安全安心」と表現してきました。「お住いの地域の安全があって初めて安心が生まれる」。そのような意味合いを込めています。

但し、この予算案の中には防災や防犯に係わる安心ばかりでなく、例えば年齢を重ねても住み慣れた地域で住み続けられるという安心感、出産前後のケアの充実で産み育てることに対する安心感など、幅広い年齢層の、幅広い内容の安心をふくらませる内容が詰まっています。そこであえて「安心・安全」と表現しました。

また、当区の「子どもの貧困対策」がスタートして早5年。計画の更新時期を迎え、これまでの成果と課題を整理し、必要な施策の追加と見直しを行いました。人生100年時代を見据え、切れ目のない庁内横断的な施策展開で、当事者である子どもは勿論、若年者の安心対策も充実します。

令和2年度からはいよいよ法人住民税の一部国税化の影響が表面化し、財政調整交付金の大幅な減収も見込まざるを得ないという特別区長会事務局の見通しも明らかになる下で、更に施策の優先順位を厳密に精査し、予算を組み立てることに注力しました。

1 オリンピック・パラリンピックの成功に向けて

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催までいよいよ200日を切りました。まずは区内の一つのピークになるであろう7月19日の聖火リレーとセレブレーションを含むイベント開催に向けて全力を尽くすとともに、大会終了後のレガシーを見据え、準備を本格化させます。

2 より強靱な足立区へ ～災害対策の抜本的見直し

昨年猛威を振るった台風19号の教訓を生かすべく、避難所の立ち上げ・運営や情報発信方法の見直しを図るとともに、災害に強い公共施設の在り方も検討中です。いつ起こっても不思議ではないといわれる首都直下地震と合わせ、自然災害からいかに区民の生命や財産を守っていくか、区の真価が問われる極めて重要な課題と位置付けています。

3 人生100年時代を支える施策の充実

江北桜中学校の跡地に移転・新設予定の「(仮称)江北健康づくりセンター」を核として、医療介護の連携を推進し、高齢者の安心を確保します。

一方で安心して産み育てられる環境の更なる充実も喫緊の課題であり、全世代にとっての安心を通じて、少子高齢・人口減少社会を乗り切る自治体運営を目指します。

足立区長 近藤 やよい

2020(令和2)年度予算編成のあらまし 目次

| | 頁 |
|--|----|
| <u>I 令和2年度当初予算編成</u> | |
| 1 予算編成方針 | 1 |
| 予算編成の基本的な考え方 | 1 |
| 令和2年度予算編成事務処理方針 | 2 |
| 2 予算編成の状況 | 3 |
| (1) 令和2年度予算 | 3 |
| (2) 財政規模(当初予算比較) | 3 |
| (3) 歳出予算性質別内訳(一般会計) | 4 |
| (4) 分野別に見た当初予算額の推移 | 5 |
| 3 今後の財政運営の見通しと課題 | 6 |
| (1) 日本経済の状況 | 6 |
| (2) 令和2年度足立区予算の概要 | 6 |
| (3) これからの財政運営に向けて | 8 |
| 4 足立区の財政状況 | 9 |
| (1) 近年の推移 | 9 |
| (2) 特別会計繰出金の推移 | 10 |
| (3) 区民1人当たりの地方債・積立金現在高 | 10 |
| <u>II 令和2年度予算のあらまし</u> | |
| 1 令和2年度 重点プロジェクト関連事業一覧表 | 11 |
| 2 令和2年度 注力事業一覧表 | 20 |
| 3 東京2020大会関連事業一覧表 | 23 |
| 4 2020 その先の足立へ 合言葉は、安心・安全。 | 28 |
| (1) 災害に負けない強靱な足立区の構築 | 28 |
| (2) ビューティフル・ウィンドウズ運動 ～「協創」と「協働」で築く安全安心～ | 30 |
| (3) 未来へつなぐ あだちプロジェクト ～子どもの貧困対策～ | 32 |
| (4) こども支援センターげんきが「気づく」「つなぐ」「支える」でサポートします | 34 |
| (5) 人生100年時代を生き抜く～足立区地域包括ケアシステムの構築～ | 36 |
| (6) 健康施策を推進！～人生100年時代～ | 38 |
| (7) 経済から足立を元気に ～協創で築く、力強い足立の経済～ | 40 |
| (8) エリアデザインによる足立区の挑戦 | 42 |
| (9) 誇りのもてるまちを目指して 2020その先のあだちへ | 44 |
| 5 令和2年度 主要事業 | 46 |
| 6 令和2年度 主な投資的事業一覧表 | 72 |
| 7 令和2年度 主な新規事業一覧表 | 73 |
| 8 令和2年度 主な拡充事業一覧表 | 76 |
| 9 令和2年度 主な縮小事業一覧表 | 80 |
| 10 令和元年度 主な終了事業一覧表 | 81 |
| 11 令和2年度に開設する主な施設 | 82 |
| <u>III 資料編</u> | |
| 1 当初予算額の年度別推移の状況(一般会計) | 86 |
| (1) 当初予算額の年度別推移 | 86 |
| (2) 歳入予算の推移(款別) | 87 |
| (3) 歳出予算の推移(款別経費) | 88 |
| (4) 歳出予算の推移(性質別経費) | 89 |
| 2 区債の状況 | 90 |
| 3 積立基金の状況(一般会計) | 90 |
| 4 債務負担行為額の状況(一般会計) | 90 |
| 5 歳入歳出予算総括表(一般会計・特別会計) | 91 |
| 6 消費税の使途 | 94 |

金額等は、表示単位未満を端数調整していないので、加減乗除をした数値が一致しない場合があります。

I 令和2年度当初予算編成

1 予算編成方針

足立区では、令和2年度当初予算編成に向けて、令和元年8月に「令和2年度足立区行財政運営方針」を策定しました。以下は、その抜粋です。

予算編成の基本的な考え方

令和2年度当初予算は、「基本計画」に示された各施策の目標達成に向け、重点プロジェクト事業を中心に、財源配分していくことを基本として編成する。

（目標は令和元年度当初規模以下）

令和2年度の当初フレーム(一般財源ベース)では、以下の理由により、消費税率の引上げ分を除き、令和元年度当初規模以下を目標とする。ただし、東京2020大会関連事業、子どもの未来応援枠については、別途、政策的経費で配分する。

平成30年度決算は良好な結果となったが、東京2020大会以降の景気については不透明な状況にある。行政需要のさらなる高まりと、人口構造の変化や税制改正などにより将来の歳入規模縮小が想定される中で、「人生100年時代」を見据えて、持続可能な財政運営を行うためには、将来を意識した計画的な予算編成を行わなくてはならない。つまり、「基本計画」や「公共施設等総合管理計画」を念頭において、トータルコストや事業の全体像、将来の姿を想定しながら、各事業を計画するとともに、さらなる歳入増加やゼロベースでの既存事業の精査、歳出削減に努めていく必要がある。

このため、各部は次の取組みを行うこと。

- (1) 新規・拡充事業に要する財源については、原則として優先度の低い既存事業の見直しや独自の歳入確保に努めること。
- (2) 予算に反映させるべき課題の整理を行い、包括予算制度で与えられた権限と責任のもとで、人的な資源も含め、資源の最適配分に最大限努めること。
- (3) 部内の職員一人ひとりが担当する事業や施設のコストを十分認識するとともに、職員自らが事業の必要性、有効性、将来の影響などを再検証し、事業の選択と集中が徹底される職場づくりをすること。
- (4) 国・都などの補助金等、特定財源の確保に努めること。また、債権管理の適正化を図り、収納率を向上させるとともに、受益者負担の見直しを実施し、区の安定的な財源となる税外収入の確保を図ること。

令和2年度予算編成事務処理方針

1 政策的経費について

令和2年度予算編成に向けた各部長と区長との事前協議の結果を踏まえ、査定を経て「基本構想」の「ひと」「暮らし」「まち」「行財政」の4つの視点を明示したうえで、包括予算の枠内に財源を配分する。

特に、東京2020大会関連事業及び子どもの未来応援枠については、経営戦略推進担当課、子どもの貧困対策担当課と協議のうえ、査定を行い、包括予算の枠内に新規・拡充分の財源を配分する。

複数年にわたって継続していく事業などは、全体的な計画を考え、後年度の展開や負担、影響範囲を十分精査したうえで必要な経費を計上する。

2 投資的事業経費について

各部の要求を財政課が査定し計上する。

緊急かつ安全・安心の面から必要な事業については、事前協議のうえ、要求額を計上すること。

要求にあたっては、「中期財政計画」との整合を確認し、維持管理などの将来負担、設備の更新時期や導入方法、労務単価の改定や建設資材の高騰を考慮したうえで積算し、要求事業の部内での優先順位を明確にすること。

3 経常的事業経費（枠内）について

平成30年度決算額及び事務事業評価結果並びに令和2年度における各部の特殊事情などを勘案し、包括予算の枠として財源を配分する。

配分された一般財源に、見込まれる特定財源を加えた額の範囲内で必要な経費を計上すること。

また、各部の予算編成結果について財政課と各部の相互確認を図るため、包括予算編成後に内容精査を実施する。

4 経常的事業経費（枠外）について

各該当事業の要求額を財政課が査定し計上する。

要求にあたっては、経費を厳密に見積り、積算資料を財政課に提出すること。

5 既存事務事業の見直しについて

各部は全ての事務事業について実施している事務事業評価の結果を踏まえ、各事業の必要性、効果などを再度ゼロベースで考え、予算に反映させること。特に平成30年度決算において執行率の低い事務事業は、原因を分析し、見直しを行うこと。

また、補助金については交付実績を点検し、目標を達成したものと効果が薄れたものは積極的に見直すこと。

事務事業の見直しについては、庁内評価・区民評価をできる限り反映すること。見直しの基本的視点は、次のとおりとする。

- (1) 事業の必要性、有効性、優先度の見直し
- (2) 事業や施設の整理・統合
- (3) 民間活力の活用によるコストの縮減
- (4) 事業手法の見直し、効率化
- (5) 組織体制、人員など見直し
- (6) 受益者負担など見直し
- (7) 税外収入の確保
- (8) 債権管理の適正化と収納率の向上
- (9) 予算計上の妥当性

2 予算編成の状況

(1) 令和2年度予算

「2020 その先の足立へ 合言葉は、安心・安全。」と名付け、東京2020大会に向けた機運醸成とその先を見据えたレガシーづくりとともに、昨年台風19号の教訓を踏まえた「災害対策」に力点を置きながら、「人生100年時代」の礎をさらに強固なものにするための予算を編成しました。

(2) 財政規模(当初予算比較)

(単位：百万円)

| 会計区分 | 令和2年度 | 令和元年度 | 差引増減額 | 増減率% |
|-------------|---------|---------|--------|------|
| 一般会計 | 298,025 | 286,554 | 11,471 | 4.0 |
| 国民健康保険特別会計 | 71,157 | 74,103 | △2,946 | △4.0 |
| 介護保険特別会計 | 64,795 | 61,605 | 3,190 | 5.2 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 15,908 | 15,422 | 486 | 3.2 |
| 合計 | 449,885 | 437,684 | 12,201 | 2.8 |

【一般会計】総額2,980億円（前年度より115億円、4.0%の増額）

学習環境整備のための区立小・中学校施設更新や待機児対策として施設整備を進めてきたことによる私立保育園の運営費助成、(仮称)江北健康づくりセンター開設に向けた工事経費などの増と、待機児対策に目途が立ったことによる私立保育園の施設整備助成事業、事業進捗に合わせた鉄道立体化の促進事業、大学病院整備事業などの減額との差引きにより、増額予算となりました。

<主な増>

区立小・中学校の改築事業＋4.1億円　私立保育園の運営費助成事業＋2.8億円
 会計年度任用職員の報酬＋2.2億円　小・中学校施設の保全事業＋1.7億円
 衛生関係施設改修事務＋1.3億円　介護保険特別会計繰出金＋1.2億円

<主な減>

私立保育園の施設整備助成事業△3.7億円
 義務教育施設建設資金積立基金積立金△3.0億円
 鉄道立体化の促進事業△2.5億円　大学病院整備事業△2.4億円
 臨時職員賃金△9億円

【国民健康保険特別会計】712億円（前年度より29億円、4.0%の減額）

被保険者数の減少見込み及び薬価改定による薬剤の価格引下げ等に伴い、保険給付費は1.5億円減（対前年度比3.0%減）となり、特別会計全体では減額予算となりました。

【介護保険特別会計】648億円（前年度より32億円、5.2%の増額）

令和2年度は、第7期介護保険事業計画に基づき、後期高齢者を中心に第1号被保険者数・認定者数の増加を見込み、保険給付費で2.9億円増（対前年度比5.0%増）などにより、増額予算となりました。

【後期高齢者医療特別会計】159億円（前年度より5億円、3.2%の増額）

後期高齢者の増加に伴い、東京都後期高齢者医療広域連合への分担金及び負担金で4億円増（対前年度比2.9%増）などにより、増額予算となりました。

(3) 歳出予算性質別内訳(一般会計)

(単位：百万円)

| 区 分 | 令和2年度 | | 令和元年度 | | 増減額 | 増減率 % |
|-----------|---------|-------|---------|-------|--------|-------|
| | 当初予算額 | 構成比 % | 当初予算額 | 構成比 % | | |
| 義務的経費 | 156,055 | 52.4 | 150,619 | 52.6 | 5,435 | 3.6 |
| 人件費 | 42,049 | 14.1 | 39,487 | 13.8 | 2,561 | 6.5 |
| 扶助費 | 108,745 | 36.5 | 106,141 | 37.0 | 2,604 | 2.5 |
| 公債費 | 5,261 | 1.8 | 4,991 | 1.7 | 270 | 5.4 |
| 投資的経費 | 44,005 | 14.8 | 38,058 | 13.3 | 5,948 | 15.6 |
| その他一般行政経費 | 97,965 | 32.9 | 97,877 | 34.2 | 88 | 0.1 |
| 合 計 | 298,025 | 100.0 | 286,554 | 100.0 | 11,471 | 4.0 |

【義務的経費】 1,561億円 (前年度より54億円、3.6%の増額)

■人件費

会計年度任用職員制度による非常勤職員と臨時職員からの切替で、非常勤職員分で12億円(報酬1億円、職員手当8億円、共済費3億円)、臨時職員分で9億円(報酬7億円、職員手当1億円、共済費1億円)の増、それ以外の職員数の増などにより給料、職員手当、共済費等で2億円、報酬で3億円の増となり、人件費全体は420億円、前年度比で26億円(6.5%)の増額となりました。

■扶助費

1,087億円で、私立保育園の運営費助成事業で23億円、障がい者自立支援給付費支給事業で10億円、生活保護費給付事業で4億円などの増額と、児童扶養手当等の支給事業で9億円、児童手当の支給事業で1億円、小学校要保護・準要保護児童就学援助事業で1億円などの減額との差し引きにより、26億円(2.5%)の増額となりました。

■公債費

満期一括償還額等の増による特別区債元金の償還4億円の増と、特別区債現在高の減少に伴う利子の支払の1億円減により、前年度より3億円(5.4%)の増額となりました。

【投資的経費】 440億円 (前年度より59億円、15.6%の増額)

区立小・中学校の改築事業41億円、小・中学校施設の保全事業17億円、衛生関係施設改修事務13億円、施設営繕事業12億円、市街地再開発事業で9億円などの増額と、私立保育園施設整備助成事業37億円、鉄道立体化の促進事業で25億円などの減額との差引きにより、増額予算となりました。

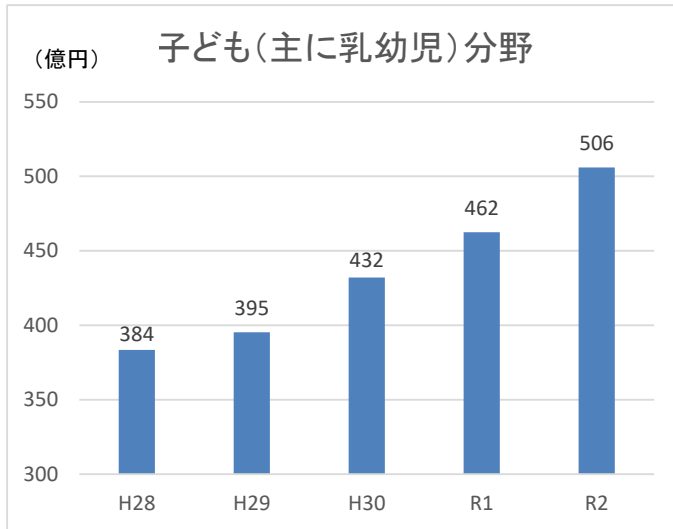
【その他一般行政経費】 980億円 (前年度より1億円、0.1%の増額)

介護保険特別会計繰出金で12億円、私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業6億円、認証保育所等利用者助成事業3億円、地域型保育事業2億円、保育士確保・定着事業で2億円などの増と、義務教育施設建設資金積立基金積立金で30億円、会計年度任用職員への切替により臨時職員賃金で9億円、国民健康保険特別会計繰出金で3億円などの減額との差し引きにより、微増となりました。

(4) 分野別に見た当初予算額の推移

当初予算額の推移を分野別に見てみると、子ども(主に乳幼児)、高齢者、障がい者の各分野で毎年予算額が大きく伸びています。特に今後は少子高齢化に伴い、高齢者分野の事業費がより伸びていくと想定されます。

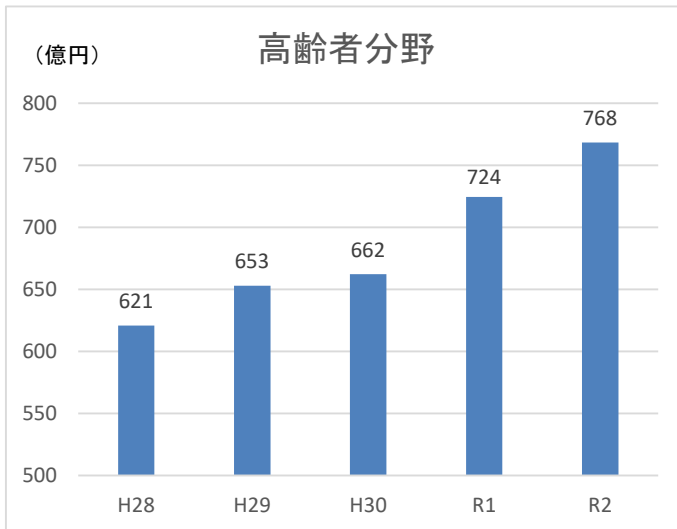
※各分野の事業は基本計画施策体系から抽出(投資的事業を除く)。



子ども(主に乳幼児)分野の主な事業

- 私立保育園の運営費助成事業 184億円
- 児童手当の支給事業 103億円
- 子ども医療費助成事業 31億円
- 私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業 29億円

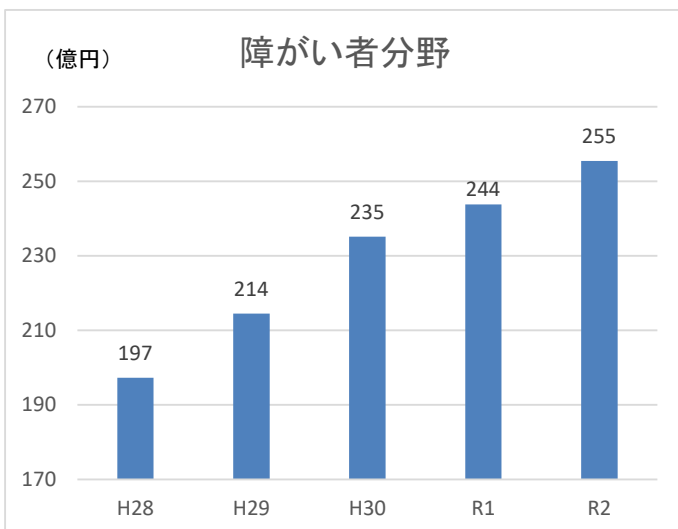
待機児ゼロに向けた保育施設の整備により私立保育園数が増加し、その運営経費助成が毎年大きく伸びています。



高齢者分野の主な事業

- 介護保険給付事務 556億円
- 介護予防・生活支援サービス事業 16億円
- 生きがい奨励金支給事務 5億円
- 高齢者インフルエンザ・肺炎球菌ワクチン接種事業 4億円

高齢者人口の増加により、介護保険給付費を始めとする様々な事業費が伸びています。



障がい者分野の主な事業

- 障がい者自立支援給付費支給事業 176億円
- 精神障がい者社会復帰施設運営費等補助事業 14億円
- 社会福祉法人運営助成事業 13億円

サービス利用者の増加により、障がいをお持ちの方が地域で自立した生活を送るための支援にかかる事業費が増加しています。

3 今後の財政運営の見通しと課題

(1) 日本経済の状況

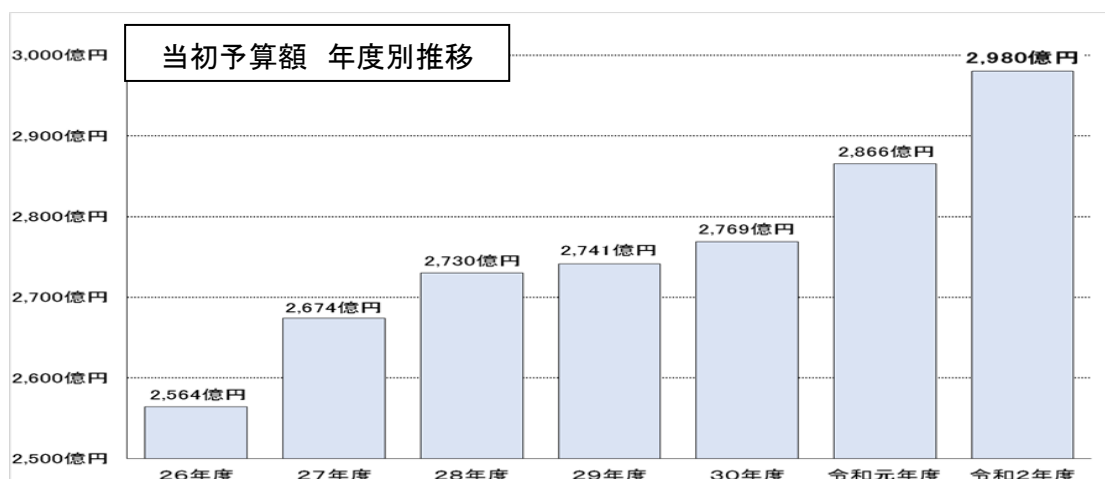
政府は、令和元年12月の月例経済報告で、景気の先行きについて「当面、弱さが残るものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、通商問題を巡る動向、中国経済の先行き、英国のEU離脱等の海外経済の動向や金融資本市場の変動の影響に加え、消費税率引上げ後の消費者マインドの動向に留意する必要がある」としています。

また、令和2年度の経済見通しについても、「総合経済対策を円滑かつ着実に実施するなど、『2. 令和2年度の経済財政運営の基本的態度』の政策効果もあいまって、我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続き、経済の好循環が進展する中で、内需を中心とした景気回復が見込まれる」（令和元年12月18日閣議了解「令和2年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」から引用）と表しています。

足立区の経済状況については、令和元年10月から12月期における中小企業の景況において、一部の業種で厳しさが和らいでいるものの、小売業では業況の悪化傾向が若干強まっており、引き続き同様の傾向で推移すると予想されています。また、令和元年9月に東京都信用金庫協会が実施したアンケート調査では、消費税率引上げに伴う売上げへの影響について、6割を超える事業者が「どちらともいえない」「わからない」と回答しており、中小零細企業の多い足立区では現在のところ大きな影響は顕在化していません。一方、同年9月に区が実施した従業員雇用実態把握調査では、従業員のいる事業所の約6割が「人手不足を感じている」と回答しています。

(2) 令和2年度足立区予算の概要

令和2年度当初予算は、一般会計総額で2,980億円と令和元年度当初予算と比べて115億円の増額となり、6年連続で過去最大を更新することとなりました。



これは、小学校の改築工事により投資的経費が増額となったことや、私立保育園運営費助成の増に伴う扶助費の増、会計年度任用職員制度の導入により人件費が増額になったことが大きな要因です。

歳入のうち、特別区民税については、納税義務者の増加（約4千人増）、収納率向上対策の推進などにより、令和元年度当初予算と比べ13億円増の455億円、また、地方消費税交付金は、令和元年10月に実施された消費税率の引上げに伴い、令和元年度当初予算と比べ16億円増の130億円を、それぞれ見込みました。

一方、歳入の約3分の1を占める財政調整普通交付金については、特別区長会事務局の見通しでは、消費税率引上げに伴う法人住民税のさらなる国税化により大幅な減収が見込まれていることから、令和元年度当初予算と比べて37億円減の1,011億円を計上しました。

歳出のうち、義務的経費については、待機児対策で私立保育園が増えたことによる運営費助成が23億円の増、障がい福祉サービスの利用者増加（約460人増）による障がい者自立支援給付費が10億円の増となった一方で、児童扶養手当等の支給事業の9億円の減等により、差引きで扶助費が26億円の増額となりました。人件費については、26億円増えましたが、これは会計年度任用職員制度の導入により報酬等が21億円の増となったことが主な要因です。公債費は、特別区債元金の償還が4億円の増、特別区債現在高減少に伴い利子の支払が1億円の減となり、義務的経費全体で54億円増えています。

投資的経費については、前年度に設計を完了した綾瀬小学校をはじめ2校の改築工事に着手するため、区立小学校の改築事業が37億円の増、また、避難所となる学校体育館のエアコン全校設置等に伴い、小学校施設の保全事業が17億円の増、（仮称）江北健康づくりセンター建設のため、衛生関係施設改修事務が13億円の増となっています。一方、鉄道立体化の促進事業が事業の進捗により25億円の減等により、増額との差引きで59億円増えました。

令和2年度の財源対策については、財政調整基金87億円、義務教育施設建設資金積立基金56億円を取り崩し、特別区債を27億円計上しています。基金については、今後も学校改築や公共施設の老朽化に伴う改修経費などに充当するため、現在高が減少していく見込みであり、財政状況も踏まえつつ機会をとらえて将来的に必要な額の積み増しを行っていかねばなりません。特別区債については、将来世代に過度の負担を残さないために、起債が認められる事業においても、発行の必要性を見極めながら、特別区債現在高の増加を抑制するよう努めていきます。

(3) これからの財政運営に向けて

特別区長会事務局の試算によれば、税制改正の影響が平準化する令和5年度以降の足立区の減収額は年間149億円と見込まれています。令和2年度は、法人住民税のさらなる国税化による財政調整交付金の減収など、税制改正の影響が本格的に表れ始めており、加えて、会計年度任用職員制度による人件費や老朽化した公共施設の更新経費の増加が見込まれることから、依然として予断を許さない状況です。

こうした中でも、令和元年の台風19号の教訓を生かし、水防体制の再構築など「災害に負けない強靱な足立区の構築」を着実に進めるとともに、地域や警察等関連機関と連携した治安対策、人生100年時代を生き抜く健康施策の推進、7月に開幕する東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機運醸成とレガシー創出など、引き続き重点的に取り組んでいく必要があります。

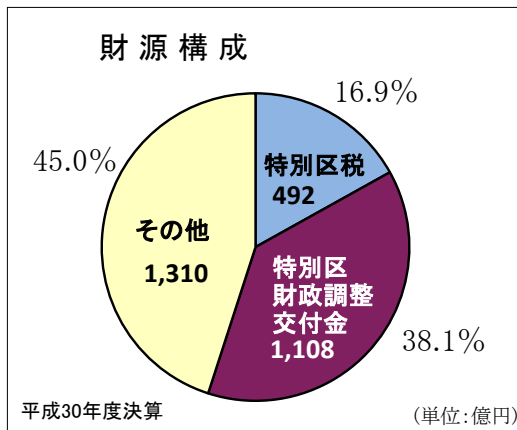
また、消費税率引上げや景気動向による区民への影響や負担感について、区政モニターアンケート等を通じて把握するとともに、必要が生じた場合には年度中でも区民や事業所への支援を講じる等、適切に対応していきます。

さらに、事務事業評価等による不断の見直しを推し進めるだけでなく、区が果たすべき役割と真に必要とされるサービスを見極め、限りある資源を最大限に活用することで、いつまでも安心して住み続けることができる財政運営に努めていきます。

4 足立区の財政状況

(1) 近年の推移

① 歳入 2,910億円（平成30年度決算額(普通会計)）

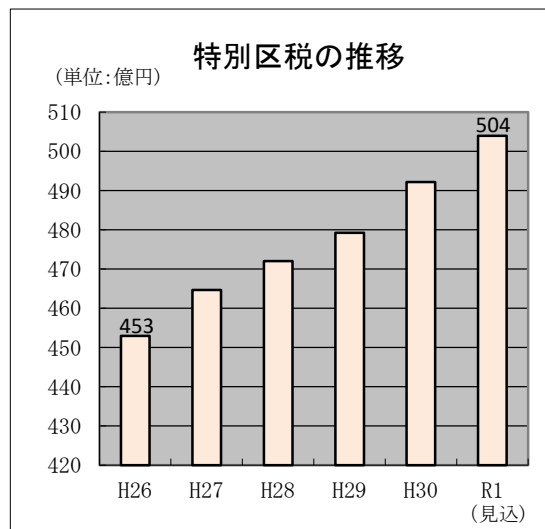
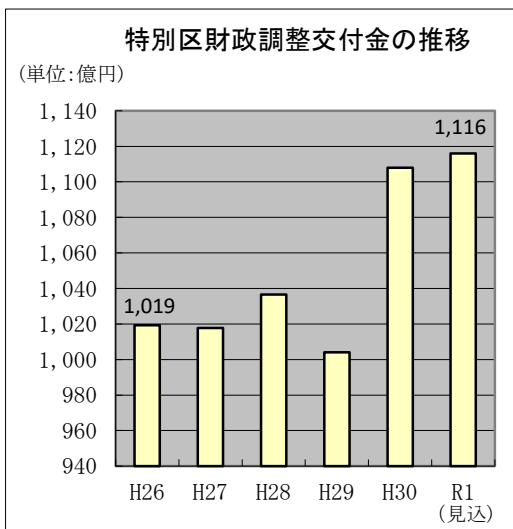


足立区の平成30年度歳入決算(普通会計)約2,910億円の内訳をみると

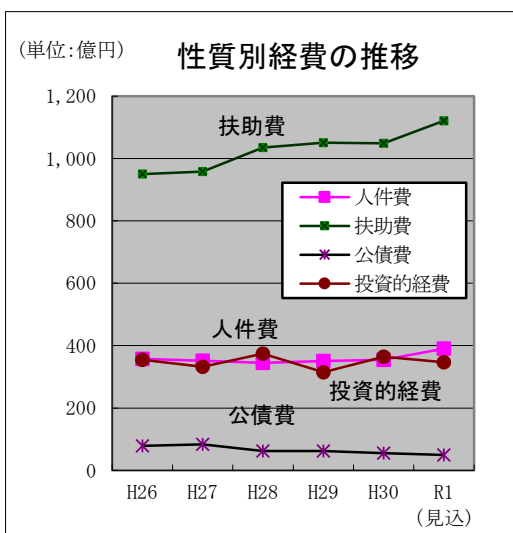
特別区税が16.9%、特別区財政調整交付金が38.1%を占めています。

平成26年度決算と令和元年度決算(見込)を比較すると、特別区財政調整交付金は、97億円増加しています。

特別区税は、雇用状況等の改善に伴う納税義務者数の増加や収納率の向上により、増加傾向にあります。



② 歳出 2,818億円（平成30年度決算額(普通会計)）



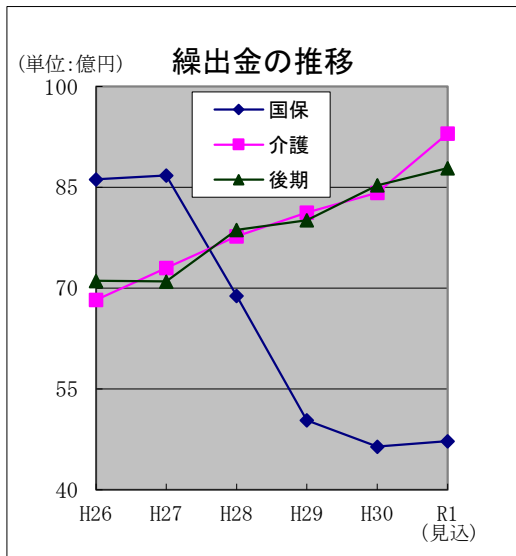
歳出の性質別内訳の推移をみると、常に支出の半分以上を義務的経費(扶助費、人件費、公債費)が占めています。

生活保護費は減少したものの、引き続き私立保育園運営費助成や障がい者自立支援給付費等は伸びており、扶助費は支出全体の4割近くを占めています。

平成26年度決算と令和元年度決算(見込)を比較すると、以下ようになります。

| | |
|-----|---------|
| 扶助費 | 171億円増加 |
| 人件費 | 32億円増加 |
| 公債費 | 30億円減少 |

(2) 特別会計繰出金の推移



特別会計繰出金の推移について
平成26年度決算と令和元年度決算(見込)を
比較すると、

国民健康保険特別会計へ 39億円減少
介護保険特別会計へ 25億円増加
後期高齢者医療特別会計へ 17億円増加
合計 3億円増加

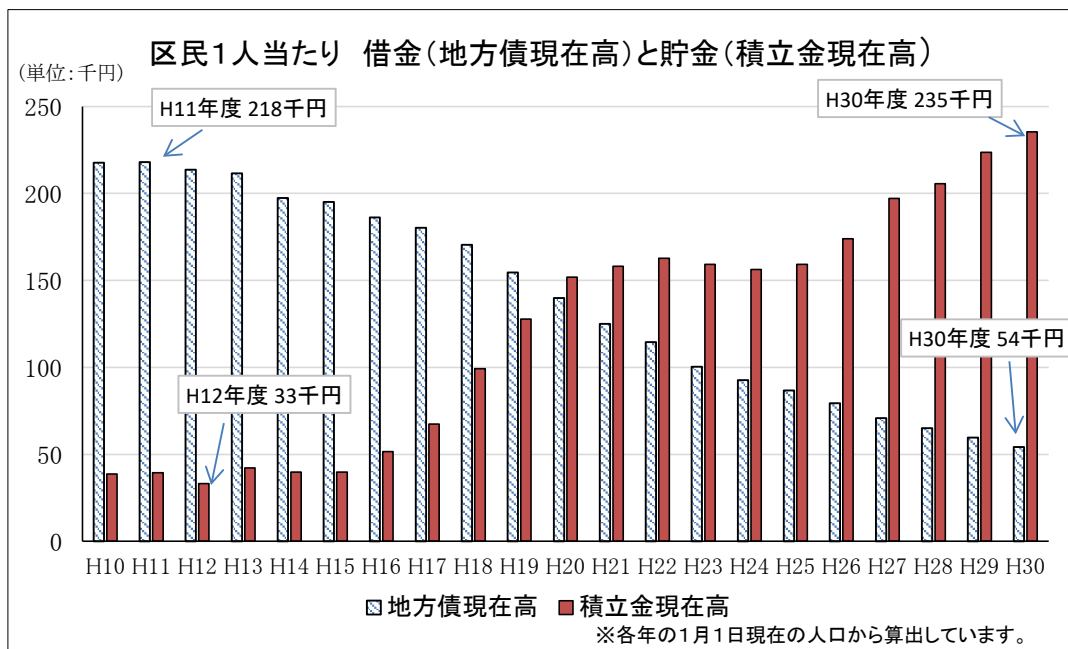
国民健康保険特別会計への繰出金は、法改正による社会保険の適用範囲の拡大等で被保険者数が減っていること及び国保制度の改革等により、減少傾向にあります。

介護保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計への繰出金は、高齢化に伴い、今後も増加が見込まれています。

※(1)(2)では、千円単位で比較を行ったうえで、億円単位未満を四捨五入しています。

(3) 区民1人当たりの地方債・積立金現在高

区債(地方債)は、個人の家計に例えると、住宅ローンのような借金にあたります。
また、基金を個人の家計に例えると、貯金にあたります。



区では、「発行額(借入) < 元金償還額(返済)」となるように努め、平成12年から区債現在高を着実に減少させてきました。しかし、学校等の施設老朽化に伴い、更新経費を確保する必要があることから、近い将来、区債現在高が増加に転じる見込みです。

基金は、条例によってそれぞれ使う目的が定められており、施設更新などの将来の負担に備え、目的に応じた積み立てを行っています。

Ⅱ 令和2年度予算のあらまし

1 令和2年度 重点プロジェクト関連事業一覧表

| 視点1 ひと 多様性を認めあい、夢や希望に挑戦する人 | | | |
|---|----------------|----------|--------|
| (1)自己肯定感を持ち、生き抜く力を備えた人 学校や家庭、地域などにおける子どもの学びの場の充実を図るとともに、妊娠から出産・子育てまで切れ目なく支えることで、自己肯定感を持ち、生き抜く力を備えた人を育みます。 | | | |
| (2)自ら考え行動し、その成果を地域に活かす人 生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動や人権、男女共同参画などを推進することで、自ら考え行動し、その成果を地域に活かす人を育みます。 | | | |
| 重点目標 | | 件数 | 頁 |
| 家庭・地域と連携し、子どもの学びを支え育む | 【子どもの学び】 | 13 (2) | 13 |
| 妊娠から出産・子育てまで切れ目なく支える | 【妊娠・出産・子育て】 | 6 - | 14 |
| 生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動を実践できる仕組みをつくる | 【生涯学習・文化・スポーツ】 | 3 (1) | 14 |
| 多様な個性やライフスタイルを認めあう風土を醸成する | 【個性・ライフスタイル】 | 4 (2) | 14 |
| | | 【ひと】 合計 | 26 (5) |
| 視点2 くらし 人と地域がつながる 安全・安心なくらし | | | |
| (3)地域とともに築く、安全なくらし 区民の命や財産を守り、くらしの安全を確保するとともに、環境負荷の少ない暮らしを実現します。 | | | |
| (4)いつまでも健康で住み続けられる安心なくらし 医療や福祉など、サポートが必要になっても、健康で住み続けられる仕組みをつくるとともに、健康寿命の延伸等を実現します。 | | | |
| 区民の命や財産を守り、くらしの安全を確保する | 【安全】 | 5 (1) | 15 |
| 環境負荷が少ないくらしを実現する | 【環境】 | 3 - | 15 |
| 高齢者、障がい者などの生活のサポート体制を充実する | 【高齢者・障がい者など】 | 8 (4) | 15～16 |
| 健康寿命の延伸を実現する | 【健康】 | 4 - | 16 |
| | | 【くらし】 合計 | 20 (5) |
| 視点3 まち 真に豊かな生活を実現できる 魅力あるまち | | | |
| (5)地域の個性を活かした都市基盤が整備されたまち 地域の個性を活かしつつ、災害に強く、便利で快適な交通網が整備されたまちづくりを行います。 | | | |
| (6)活力とにぎわいのあるまち 地域経済の活性化を図ることで、活力とにぎわいのあるまちの実現を図ります。 | | | |
| 災害に強いまちをつくる | 【災害に強いまち】 | 3 - | 16 |
| 便利で快適な道路・交通網をつくる | 【道路・交通網】 | 1 - | 17 |
| 地域の特性を活かしたまちづくりを進める | 【まちづくり】 | 8 (4) | 17 |
| 地域経済の活性化を進める | 【地域経済の活性化】 | 5 - | 17～18 |
| | | 【まち】 合計 | 17 (4) |
| 視点4 行財政 様々な主体の活躍とまちの成長を支える行財政 | | | |
| (7)区民の活躍とまちの活力を支える行財政 「協働・協創」の推進により、区民がより活躍できる環境づくりを行います。 また、戦略的かつ計画的な行財政運営を行うとともに、足立の魅力を多様な形で創出していきます。 | | | |
| 多様な主体による協働・協創を進める | 【協働・協創】 | 6 (2) | 18 |
| 戦略的かつ効果的な行政運営と情報発信を行う | 【行政運営・情報発信】 | 10 - | 18～19 |
| 区のイメージを高め、定住者や来街者をふやす | 【区の魅力向上】 | 2 - | 19 |
| 次世代につなげる健全な財政運営を行う | 【財政運営】 | 3 - | 19 |
| | | 【行財政】 合計 | 21 (2) |

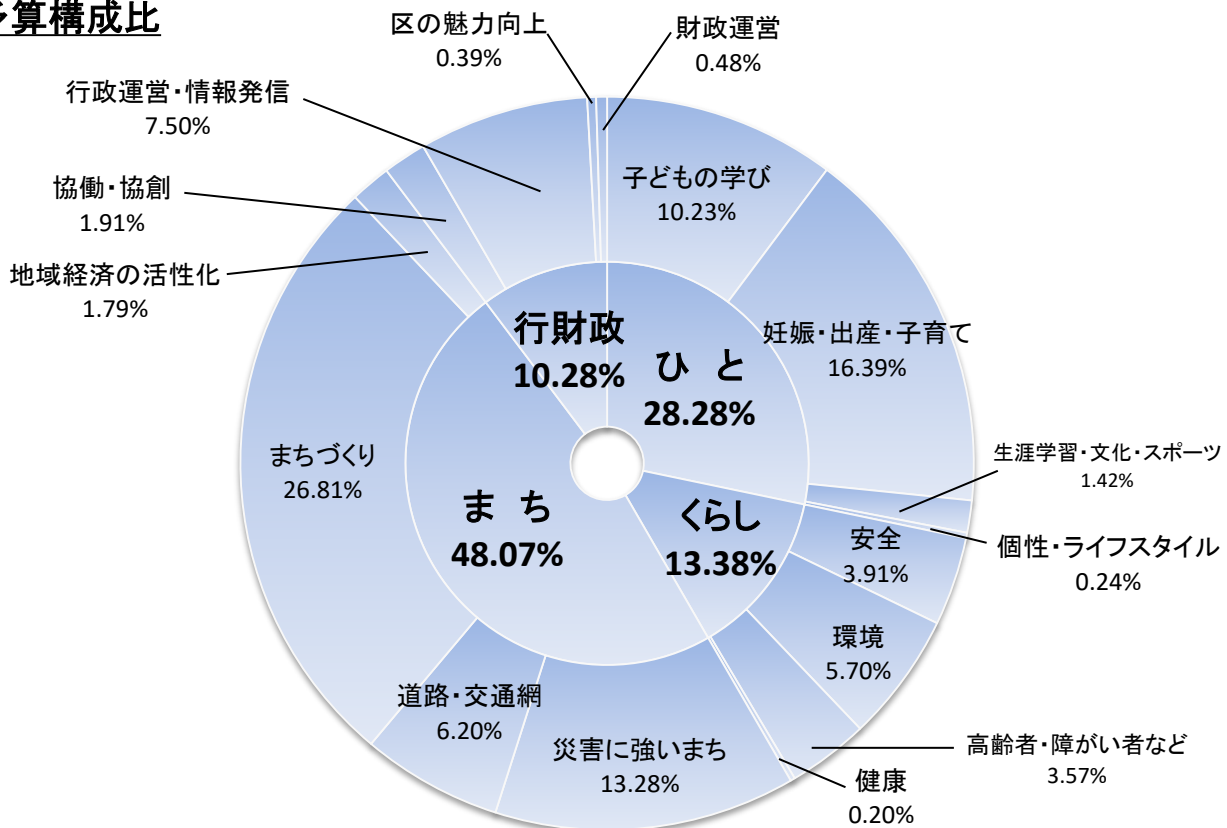
※ () 内は再掲事業

令和2年度 重点プロジェクト予算額・件数集計表

| 視点 | 重点目標 | 件数 | 予算額【千円】 | | 構成比 |
|-----|--------------|---------|------------|-----------|---------|
| ひと | 子どもの学び | 13 (2) | 2,027,826 | (340,451) | 10.23% |
| | 妊娠・出産・子育て | 6 - | 3,249,316 | - | 16.39% |
| | 生涯学習・文化・スポーツ | 3 (1) | 281,255 | (97,021) | 1.42% |
| | 個性・ライフスタイル | 4 (2) | 47,716 | (24,603) | 0.24% |
| | 【ひと】合計 | 26 (5) | 5,606,113 | (462,075) | 28.28% |
| 暮らし | 安全 | 5 (1) | 774,522 | (4,700) | 3.91% |
| | 環境 | 3 - | 1,129,831 | - | 5.70% |
| | 高齢者・障がい者など | 8 (4) | 707,888 | (159,184) | 3.57% |
| | 健康 | 4 - | 39,518 | - | 0.20% |
| | 【暮らし】合計 | 20 (5) | 2,651,759 | (163,884) | 13.38% |
| まち | 災害に強いまち | 3 - | 2,631,989 | - | 13.28% |
| | 道路・交通網 | 1 - | 1,230,031 | - | 6.20% |
| | まちづくり | 8 (4) | 5,314,727 | (72,085) | 26.81% |
| | 地域経済の活性化 | 5 - | 354,044 | - | 1.79% |
| | 【まち】合計 | 17 (4) | 9,530,791 | (72,085) | 48.07% |
| 行財政 | 協働・協創 | 6 (2) | 378,456 | (196,908) | 1.91% |
| | 行政運営・情報発信 | 10 - | 1,486,526 | - | 7.50% |
| | 区の魅力向上 | 2 - | 77,596 | - | 0.39% |
| | 財政運営 | 3 - | 94,767 | - | 0.48% |
| | 【行財政】合計 | 21 (2) | 2,037,345 | (196,908) | 10.28% |
| 総計 | | 84 (16) | 19,826,008 | (894,952) | 100.00% |

※ () 内は再掲事業

予算構成比



令和2年度当初予算 重点プロジェクト関連事業一覧表

視点：ひと

「★」…子どもの貧困対策重点事業

【千円】

| 柱立て | 重点目標 | 重点項目 | 事業名 | 事業内容 | R2年度当初予算額 | 関連頁 | | |
|---------------------|-----------------------------|-------------------------------|--------------------------|--|-----------|-------------------------------|------------------|--|
| 自己肯定感を持ち、生き抜く力を備えた人 | ① 家庭・地域と連携し、子どもの状況を応じた支援の充実 | 就学前教育の充実 | ★幼児教育推進事業・家庭教育推進事務 | 園と家庭が連携し、子どもたちが基本的な生活習慣を身につけるとともに、豊かな感性や意欲を育み、学びの基礎を培う取り組みを推進します。 幼保小連携の関係者が相互理解を深め、幼児教育から小学校教育へ子どもたちの健やかな成長・発達と学びをつなげていきます。 | 23,182 | | | |
| | | 確かな学力の定着 | ★学力向上対策推進事業（小学校の基礎学力対策） | 学習の基礎となる「流暢な読み」を目指し、異なる学力層の子どもに対応した指導・支援を行う多層指導モデル（MIM）の実践、夏季休業中に各校が個のつまずきに応じた補習教室（サマースクール）、定着度が十分でない児童を対象に個別学習指導を行うそだち指導員の配置を実施します。 | 30,193 | 32～33 47 | | |
| | | | ★学力向上対策推進事業（中学校の基礎学力対策） | 数学の基礎的な学力を身につけるために中学1・2年生に数学チャレンジ講座を、英語に苦手意識が生じ始めた生徒のつまずきを解消するために中学1年生に英語チャレンジ講座を実施します。 また、適切な学習環境の維持・向上のために生活指導員を配置します。 | 36,118 | 32～33 47 | | |
| | | | ★学力向上対策推進事業（教員の授業力向上） | 教員の授業内容の改善・充実のために教科指導専門員による巡回指導を実施します。 小中合同研究や授業交流など学びの連続性を意識した小中連携事業を実施します。 | 7,184 | 32～33 47 | | |
| | | 子どもの状況に応じた支援の充実 | ★発達支援児に対する事業の推進 | 早期発見・早期支援の視点から身近な相談場所の設置のため、保健センターでの出張相談を実施し、保護者の不安軽減を図ります。また気づいた後の支える支援をさらに充実させ支援を継続して実施します。 就学前から就学期へ情報や支援の継続を図ります。 | 16,866 | 34～35 49 | | |
| | | | ★不登校対策支援事業 | 不登校状態の重篤化を防止するため、登校しぶりの児童生徒には登校サポーターを派遣するとともに、学校における別室登校指導を支援します。 チャレンジ学級やあすテップ、居場所を兼ねた学習支援事業など、学校以外の受け入れ先の拡充を含めた総合的な支援を行います。 | 58,024 | 22 34～35 50 79 84 | | |
| | | | ★育英資金事業 | 経済的理由により修学が困難な者に対し、大学等の修学に必要な学資金の貸付や奨学金返済支援のための助成金に加え、新たに高等学校等の入学前にかかる費用の一部を助成し将来有望な人材を育成します。 | 369,978 | 22 32～33 48 75 | | |
| | | | ★生活困窮者自立支援事業 | 【くらし】 再掲 | 312,586 | | | |
| | | 健やかな身体づくり | 小・中学校給食業務運営事業（おいしい給食の推進） | すべての子どもが望ましい食習慣、食事摂取ができるよう、ひと口目は野菜から事業、家庭科学習指導案、わが家のシェフになろう、野菜の日、もりもり給食ウィーク、小松菜給食の日、給食メニューコンクール、おいしい給食レシピ集、学校給食を題材とした「おいしい給食指導集」の活用などを実施します。 | 2,597 | 23 75 79 | | |
| | | | 健康あだち21推進事業（糖尿病対策） | 【くらし】 再掲 | 27,865 | | | |
| | | 遊びと実体験の場や機会の充実 | ★放課後子ども教室推進事業 | 地域の方々の参画（実行委員会組織・安全管理員の配置等）を得て、小学校施設を活用して放課後の安全・安心な居場所を確保し、自由遊び、自主学習、学年を越えた交流活動等の機会を提供する放課後子ども教室を実施します。 | 260,467 | | | |
| | | | こども未来創造館事業 | 子どもたちの成長を支える取り組みを推進するため、区民や5大学、区内産業などと連携、協働し、科学、運動、ものづくりの3分野を柱に、施設の特徴を活かした様々な体験事業を企画、提供していきます。 | 608,614 | | | |
| | | | 自然教室事業・体験学習推進事業 | 小5は鵜南町、小6は日光市、中1は魚沼市において、宿泊を伴う集団生活と、自然や地域文化に親しむ社会体験学習を目的とした自然教室を実施します。 全庁の体験活動に関する調査分析を行い、より子どもの成長を促す体験活動のあり方を示し、子どもたちが、様々な体験活動に参加しやすい仕組み作りを進めます。 | 274,152 | 79 81 | | |
| | | ひと - 子どもの学び【13 (2)】 小計 | | | | | 2,027,826 | |

－1 令和2年度 重点プロジェクト関連事業一覧表

視点：ひと

「★」…子どもの貧困対策重点事業

【千円】

| 柱立て | 重点目標 | 重点項目 | 事業名 | 事業内容 | R2年度当初予算額 | 関連頁 | | |
|-----------------------------------|------------------------|-----------------------------|--|---|--------------------------|--|-----------|-------------------|
| 自己肯定感を持ち、生き抜く力を備えた人 | ② 妊娠から出産・子育てまで切れ目なく支える | 多様な保育サービスの提供と待機児童の解消 | ★待機児童解消の推進 | 令和2年4月に待機児童解消を目標とした取り組みを今後も継続します。 各地域の保育需要の状況を詳細に分析し、必要な地域では認可保育所、小規模保育、認証保育所など多様な保育サービスを確保します。また、既存施設の更新に合わせて定員を見直し、保育環境を向上させながら必要な定員数を確保していきます。 合わせて、キャリアアップ補助金や永年勤続表彰などの保育士確保・定着策などに取り組むことで、保育の質の向上に努めながら、安定した保育事業者の運営を支えます。 | 850,452 | 51 79 | | |
| | | | ★学童保育室運営事業 | 学童保育事業を通じて、子育てと仕事の両立をサポートし、児童の健全育成を図ります。地域の需要を分析しながら定員増や定員の弾力化を行うとともに、児童館特例利用の促進や、あだち放課後子ども教室との連携を進めながら、待機児童の解消を図ります。 | 1,514,229 | 52 76 | | |
| | | 子育て不安の解消 | ★あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト(ASMAP)の推進事業(妊産婦支援事業、こんにちは赤ちゃん訪問事業、3~4か月児健診事業) | 妊娠から産後期の母子保健事業充実を図り、養育困難や生活困窮を未然に防ぎ、健やかな親子の成長を支える仕組みを「ASMAP(あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト)」と呼称し、母子保健コーディネーターによる支援対象妊婦への訪問など、妊娠から切れ目のない母子保健事業を推進していきます。 | 637,117 | 21 32~33 38~39 53、74 77 | | |
| | | | ★子育てサロン事業 | 乳幼児とその保護者が自由に集い、遊びながら交流したり、サロンスタッフへの相談などを通じて、子育ての不安解消や負担感の軽減を図ることで、育児の孤立を防ぎ、明るく楽しい子育てを支援します。さらに、プレママ・プレパパも含めて利用者層を広げるとともに、妊娠から身近な育児応援の場として利用の定着を図ります。 | 122,291 | 76 | | |
| | | | ★養育困難改善事業(児童虐待対策等) | 子ども及び妊産婦の福祉に関し、家庭その他からの相談を受け、実情の把握、情報の提供を行い、専門機関や地域と連携、協力し、解決・支援にあたります。また、児童虐待や養育困難家庭に対応するための要保護児童対策地域協議会の開催や児童虐待予防の周知と啓発のための講座やキャンペーン等を実施します。 | 24,025 | 34~35 49 | | |
| | | | ★ひとり親家庭総合支援事業 | ひとり親家庭を対象にした支援を強化するため、専門窓口「豆の木相談室」を平成29年4月にたちあげ、個々の状況に応じた相談支援を行っています。 また、資格取得を支援する給付金をはじめ、パソコン教室や就職・転職セミナーを実施する就労支援事業、ひとり親家庭同士のつながりや情報交換を支援する交流事業、子どもへの学習習慣の定着を図る学習支援事業(派遣型)を実施します。 | 101,202 | 32~33 77 | | |
| | | ひと - 妊娠・出産・子育て【6】 小計 | | | | | 3,249,316 | |
| | | 自ら考え行動し、その成果を地域に活かす人 | ③ 生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動等を実践できる学習・文化・スポーツ活動等の定着 | 地域での学習・文化・スポーツ活動等の定着 | 文化・読書・スポーツ活動協創推進事業 | 区内全14学習センターで取り組む企画・イベントや、郷土博物館等の文化イベントと連携した関連講座を開催し、「知る」「学ぶ」「体験する」場を設定することで、文化活動のきっかけづくりを進めます。 また、総合型地域クラブや指定管理者における「東京2020大会機運醸成事業」を通じたスポーツに触れる場の創出や、「初級障がい者スポーツ指導員」養成を通じた地域に還元できる人材の育成を図ります。 さらに、区内15箇所の図書館では、文化・スポーツ事業と連携して関連特集を実施していきます。 | 33,044 | |
| | | | | | 東京オリンピック・パラリンピックレガシー創出事業 | オリンピック・パラリンピックを契機として、2020その先の足立を見据えて機運醸成事業、レガシー事業を全庁的に調整、推進します。 また、聖火リレーを区民が参加できる絶好の機会ととらえ、足立市場で実施するセレブレーションや区の独自イベントを開催し、盛り上げていきます。 さらに、スポーツ・文化イベント、区内の装飾(シティドレッシング)、大会中のパブリックビューイングの実施など大会機運醸成に取り組んでいきます。 共生社会の醸成を目指すオランダ連携プロジェクトでは、オランダアスリート講演、体験会等の事業を継続して実施します。また、障がい者スポーツのワンストップ窓口「あだちスポーツコンシェルジュ」を設置して、障がい者スポーツの普及を図ります。 | 151,190 | 20 44~45 76 |
| | | | | 介護予防事業(パークで筋トレ・ヨガ教室、はつらつ教室、はじめてのらくらく教室) | 【くらし】 再掲 | 97,021 | | |
| ひと - 生涯学習・文化・スポーツ【3(1)】 小計 | | | | | 281,255 | | | |
| 自ら考え行動し、その成果を地域に活かす人 | ④ 多様な個性あふれる風土を醸成する | 互いを認めあう人の育成 | ワーク・ライフ・バランスの推進事業 | 多くの企業が取り組みやすくなるよう抜本的な見直しを行ったWLB認定制度について、制度2年目となる令和2年度は新たに啓発リーフレットを作成するなど、更なる周知を強化していきます。またホームページや企業が催す会合での説明や関係団体を通じてチラシ、ハンドブックの配布などに取り組んでいきます。WLB推進事業全般についても、講座やイベント、SNSなどの媒体を駆使し、区民の皆様への周知を強化していきます。 | 8,008 | | | |
| | | | ユニバーサルデザイン推進事業 | 足立区ユニバーサルデザイン推進計画に位置付けられた事業の適切な進行管理を行うことにより、ユニバーサルデザインのまちづくりを推進します。 また、ユニバーサルデザインの理念について理解を深めてもらうための啓発活動を行います。 | 15,105 | 74 78 | | |
| | | | ★NPO・区民活動支援事業 | 【行財政】 再掲 | 17,024 | | | |
| | | | 協創推進体制の構築 ※【ひと】全般に再掲 | 【行財政】 再掲 | 7,579 | | | |
| ひと - 個性・ライフスタイル【4(2)】 小計 | | | | | 47,716 | | | |
| ひと【26(5)】 小計 | | | | | 5,606,113 | | | |

視点：くらし 「★」…子どもの貧困対策重点事業

【千円】

| 柱立て | 重点目標 | 重点項目 | 事業名 | 事業内容 | R2年度当初予算額 | 関連頁 |
|--------------------------|--------------------------|---------------------|---|---|-----------|-------------------------------|
| 地域とともに築く、安全なくらし | ⑤ 区民の命や財産を守り、くらしの安全を確保する | ビューティフル・ウィンドウズ運動の強化 | ビューティフル・ウィンドウズ運動（地域防犯力の向上） | 刑法犯認知件数をさらに減少させるため、自転車盗対策を継続するとともに、全体の約1割を占める万引きに焦点をあてた万引き防止対策にも取り組んでいきます。また、区民の体感治安の向上を図るため、視覚効果の高い青パトによる防犯パトロールの24時間365日運用を継続します。 加えて特殊詐欺対策として、自動通話録音機の無償貸与、無人ATMへの携帯電話抑止装置増設、自動応答装置によるアポ電体験ダイヤルの効果的活用とラッピングバス広告のデザインを見直し啓発力の強化を図ります。 | 297,374 | 20 30～31 73 76 |
| | | | 生活環境保全対策事業（ごみ屋敷、不法投棄、放置自転車対策） | （ごみ屋敷対策） 「ごみの堆積」「樹木の越境」「雑草の繁茂」など管理不全な土地・建物について、迅速に対応します。解決困難な事案には、医療・介護・福祉等の連携により対応します。 （不法投棄対策） 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて不法投棄通報協力員との連携、防犯カメラ型センサーライトなどの貸与、民有地の不法投棄対策支援、落書き消去支援事業を実施します。 （放置自転車対策） 放置自転車対策に有効な、放置自転車業務と駐輪場管理業務の一括委託を継続して実施します。また、駅周辺300m以内で駐輪場を始める事業者に設置費及び管理費の一部を補助し、更に2時間無料サービス導入事業者への補助内容を充実させ民営駐輪場を拡大します。 | 388,381 | 21 30～31 74 78 80 |
| | | | ビューティフル・ウィンドウズ運動（防犯まちづくり事業） | 防犯まちづくりの裾野を広げるため、従来の町会・自治会を主体とした制度に加え、個人及び団体も対象とできる制度の新設を進めます。 | 17,294 | 30～31 78 |
| | | | 空き家利活用促進事業 | 【まち】 再掲 | 4,700 | |
| | | | ビューティフル・ウィンドウズ運動（美化推進事業） | まちの美化への取り組みが「キャンペーンから日常へ」、「点から面へ」広がることを目指します。清掃活動については、小・中学校等に重点を置き啓発・PRを行い、花育成については、「花のビュー坊プレート」の周知等とともに商店街に重点を置き事業の「見える化」を図ります。 迷惑喫煙対策については、民間委託の「マナーアップパトロール」を2班増やし、主要6駅の「禁煙特定区域」以外を回ることで、歩行喫煙に対するルールやマナーを強化していきます。 | 66,773 | 30～31 54 76 |
| くらし - 安全【5（1）】 小計 | | | | | 774,522 | |
| 地域とともに築く、安全なくらし | ⑥ 環境負荷が少なくくらしを実現する | 循環型社会への転換の促進 | エネルギー対策の推進（温室効果ガス排出削減） | 低炭素社会への転換を促すエネルギー対策として、省エネ促進（省エネルギーフォーム、集合住宅・事業所等のLED照明設置費、節水設備設置費などへの補助）と創エネ促進（太陽エネルギー利用システム設置費、蓄電池設置費の補助）を実施します。 | 107,696 | 77 78 80 |
| | | | ごみの減量・資源化の推進 | 燃やすごみに含まれる資源になる紙類の分別や未利用食品などの資源ロス削減に向け、ごみの組成調査結果に基づき、「紙資源分別バッグ」の積極的な活用や「リユース食器貸出事業」の実施、「フードドライブ事業」の推進等を通じて啓発していくことで、より一層のごみ減量と資源化率向上を目指します。 | 1,007,045 | 55 78 80 |
| | | | 自然環境・生物多様性の理解促進事業 | 区内での自然観察会や体験事業を通じて、自然や生きものとふれあう機会を提供するほか、友好都市等と連携し、区内では難しい自然観察や米作り体験等の機会を提供します。これらを通じて自然や生物への関心を高め、自然環境の大切さや生物多様性に対する理解を深めます。あわせて、野鳥の生息調査・河川生物（魚類等）調査により区内の生物生息状況を把握し、自然環境と生物多様性の保全につなげていきます。 | 15,090 | 56 |
| くらし - 環境【3】 小計 | | | | | 1,129,831 | |
| いつまでも健康で住み続けられる安心なくらし | ⑦ 高齢者、障害者が安心して生活 | 高齢者等の安心を確保 | 地域包括ケアシステムの推進 | 「地域包括ケアシステムビジョン」に基づき、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目標に、区民の皆様が安心して住み続けることができるよう、予防・生活支援、医療・介護、住まいが一体的に提供される、区の地域特性を活かした「足立区版地域包括ケアシステム」を構築していきます。 | 8,962 | 36～37 |
| | | | 介護予防事業（パークで筋トレ・ウォーキング教室、はつらつ教室、はじめてのらくらく教室） | 高齢者が要介護状態になることを予防し、いつまでも住み慣れた地域で、自分らしく元気に暮らしていけるよう介護予防事業を実施し、日常生活に必要な機能の維持・向上を図ります。令和2年度からこれまで地域包括支援センターに委託していた介護予防教室等を外部化し、①地域活動健康教室（健康活動の自主グループ化を支援する教室）、②介護予防サポーター養成研修、③高齢者体力測定会の新たな介護予防教室を取り入れます。既存事業では、一部内容の変更を行い、回数増、新規参加者獲得を目指していきます。 | 97,021 | 36～37 57 |
| | | | 孤立ゼロプロジェクト推進事業 | 各町会・自治会での実態調査を継続し、孤立のおそれのある高齢者を必要な支援につなげます。また、調査をきっかけに自主的な見守り活動を進める町会・自治会への物品提供による支援を行います（「わがまちの孤立ゼロプロジェクト」）。さらに、各地域包括支援センターを中心に「絆のあんしんネットワーク連絡会」などを活用し、地域住民や関係機関との連携によるネットワークの強化を行います。 | 130,135 | 58 77 |

－1 令和2年度 重点プロジェクト関連事業一覧表

視点：くらし

「★」…子どもの貧困対策重点事業

【千円】

| 柱立て | 重点目標 | 重点項目 | 事業名 | 事業内容 | R2年度当初予算額 | 関連頁 |
|-----------------------------------|---|----------------------------|-----------------------------|---|-----------|-------------------|
| いつまでも健康で住み続けられる安心な暮らし | ⑦ 高齢者・障害者が安心して生活できるための生活支援サービスの提供による生活の安定・自立の推進 | 多様な支援サービスの提供による生活の安定・自立の推進 | ★生活困窮者自立支援事業 | 生活困窮者自立支援法に基づく相談・支援事業を実施します。同法における必須事業である自立相談支援及び住居確保給付の実施に加え、任意事業である一時生活支援、就労準備支援及び子どもの学習支援については委託により実施することにより、生活困窮者の生活の安定を支援していきます。 | 312,586 | 32～33 59 77 |
| | | | ★発達支援児に対する事業の推進 | 【ひと】再掲 | 16,866 | |
| | | | ★ひとり親家庭総合支援事業 | 【ひと】再掲 | 101,202 | |
| | | | ユニバーサルデザイン推進事業 | 【ひと】再掲 | 15,105 | |
| | | | ★就労支援・雇用安定化事業（区内企業の人材確保支援等） | 【まち】再掲 | 26,011 | |
| くらし - 高齢者・障がい者など【8 (4)】 小計 | | | | | 707,888 | |

| | | | | | | |
|-----------------------|----------------|-----------------|--------------------|--|--------|-------------------|
| いつまでも健康で住み続けられる安心な暮らし | ⑧ 健康寿命の延伸を実現する | 自ずと健康になれるくらしの支援 | データヘルス推進事業 | 区が保有する区民の生涯にわたる健康情報を一元化し、分析することで、「健康寿命の延伸」と「医療費の適正化」に効果的な施策を展開します。 | 473 | 38～39 |
| | | | 健康あだち21推進事業（糖尿病対策） | 「足立区糖尿病対策アクションプラン」に基づき、3つの柱である①野菜を食べやすい環境づくり②子ども・家庭の良い生活習慣の定着③重症化予防の各事業を展開し、区民生活の質の向上と健康寿命の延伸・健康格差の縮小を目指します。また重症化予防として、引き続き糖尿病眼科健診を実施します。 | 27,865 | 38～39 60 77 |
| | | | こころといのちの相談支援事業 | 「足立区の『生きる支援』自殺対策計画」に沿って、これまでの柱である当事者支援・人材育成・ネットワークの強化・普及啓発に加え、平成30年度から開始したインターネット・ゲートキーパー事業をさらに効果的に展開していきます。これまで進めてきた自殺対策の都市型モデルをさらに進化させ、自殺に追いつめられない「生き心地の良い社会」を目指します。 | 11,180 | |
| | | 安心できる地域医療の充実 | 大学病院整備の支援事業 | 区内初となる大学病院の実現に向け、区と東京女子医科大学が連携協力して東医療センターの移転に取り組みます。東京女子医科大学が負担する施設等の建設整備費の助成を行います。高度かつ専門的な医療の機能を有する大学病院の実現には、多額の資金が必要となるため「大学病院施設等整備基金」を設置しています。 | 0 | 42～43 44～45 |
| くらし - 健康【4】 小計 | | | | | 39,518 | |

| | |
|-----------------------|-----------|
| くらし【20 (5)】 小計 | 2,651,759 |
|-----------------------|-----------|

視点：まち

「★」…子どもの貧困対策重点事業

【千円】

| 柱立て | 重点目標 | 重点項目 | 事業名 | 事業内容 | R2年度当初予算額 | 関連頁 |
|---------------------------|---------------|---------|-----------------------------------|---|-----------|----------------------|
| 地域の個性を活かした都市基盤が整備されたまち | ⑨ 災害に強いまちをつくる | 防災対策の強化 | 防災力向上事業（防災訓練・防災計画） | 区民と防災関係機関が連携する各種防災訓練（足立区総合防災訓練、総合水防訓練等）を実施し、応急対応力の更なる習熟と強化を図ります。区民一人ひとりの「自助力」と、地域住民による「共助力」を高めるため、あらゆる機会・情報発信媒体を活用し、防災の普及啓発と地域での防災訓練を実施します。区の総合的な防災計画である「足立区地域防災計画」について、令和元年台風19号を受け、特に水害対策を充実させた修正を行います。また、「地区防災計画」は、新たに12団体での策定をまち歩きや意見交換を行いながら地域住民とともに取り組むほか、過去に策定した10団体の計画見直しと計画に基づいた訓練を実施します。 | 58,002 | 61 |
| | | | 防災まちづくり事業の推進（密集市街地整備・不燃化促進・細街路整備） | 密集市街地において、密集市街地整備事業（不燃化特区制度含む）による老朽建築物の除却及び道路・公園等の整備並びに都市防災不燃化促進事業による都市計画道路沿道建築物の不燃化に取り組めます。また、細街路整備事業により災害時における避難路の確保や消防活動の円滑化を図るため、事業進捗率向上に努めます。防災性の向上と住環境の改善を目指し、各事業間の連携を進めながら密集市街地での着実な防災まちづくりに取組んでいきます。 | 2,074,626 | 63 72 |
| | | | 建築物減災対策事業 | 【老朽家屋対策事業】早急に対応が必要な老朽危険家屋等の所有者に、適正な管理について指導・勧告を行います。また、特に危険であると指定された老朽家屋については、解体工事費の助成を行い、安全を確保します。 【建築物耐震化促進事業】旧耐震基準の建物に対し、耐震診断、改修計画の策定、耐震改修工事・除却の助成や、耐震化の啓発活動を行い、地震に強いまちづくりを目指します。 【無接道家屋対策事業】建物倒壊危険度の高い木造住宅密集地域において、街区プラン内の通路の現況測量や緊急避難路整備などの費用を助成し、無接道家屋の建替えを促進します。 【感震ブレーカー設置費助成】木造住宅密集地域において、大規模地震時の電気火災を防止するため感震ブレーカー設置等の費用を助成し、災害に強いまちづくりを推進します。 | 499,361 | 22 62 72 78 |
| まち - 災害に強いまち【3】 小計 | | | | | 2,631,989 | |

視点：まち

「★」…子どもの貧困対策重点事業

【千円】

| 柱立て | 重点目標 | 重点項目 | 事業名 | 事業内容 | R2年度 当初予算額 | 関連頁 |
|----------------------------|-----------------------|-----------------------------|--|--|---------------|----------------------|
| 市域の個性を活かしたまちづくり | ⑩ 交通網をつくる | 道路・交通網の充実 | 交通環境の改善事業（都市計画道路及びバス・自転車の走行環境整備） | 足立区総合交通計画に基づき地域の実態に応じた交通不便地域の改善等を図るとともにバス停の環境整備を進めます。また、自転車及び歩行者の安全かつ快適な通行環境を確保するため、自転車ナビマークなどの設置を行います。 都市における円滑な移動を確保し、災害時の延焼遮断帯や避難路としての役割も担う都市計画道路等を新たに整備します。補助第138号線（環七南通り）その2工区の排水施設（下水道）整備工事に着手します。主要区画道路②（亀田トレイン通り）Ⅱ区間および補助第258号線（環七北通り）六町加平橋取付部の道路整備工事を進め、交通開放を目指します。また、補助第256号線（花畑大橋通り）の事業着手、補助第138号線（江北・興野地区）の現況測量を進めます。 | 1,230,031 | 22 64 72 82 |
| | | | | まち - 道路・交通網【1】 小計 | | |
| 地域の個性を活かしたまちづくりを進める | ⑪ 地域の特性を活かしたまちづくりを進める | 都市機能の向上 | 鉄道立体化の促進事業（竹ノ塚駅付近連続立体交差事業） | 竹ノ塚駅付近の鉄道高架化により、2箇所の踏切を解消し交通の安全性・利便性向上を図ります。また、駅東西を一体的に整備し足立区の北の玄関口にふさわしいまちのにぎわいを創出します。令和2年度は、上り急行線を高架化するとともに新駅舎の施工を開始します。まちづくりでは、UR団地再生や駅前広場の整備、高架下利用等、一体的な整備手法を検討するための業務委託を行います。 | 4,256,290 | 22 65 72 |
| | | | エリアデザインの推進 | 【行財政】 再掲 | 24,596 | |
| | 良好な生活環境の形成 | ビューティフル・ウィンドウズ運動（防犯まちづくり事業） | 【くらし】 再掲 | 17,294 | | |
| | | 空き家利活用促進事業 | 空き家所有者が抱える有効活用できない課題を解決する必要があります。課題解決には様々な専門的知識が必要となるため、各種専門家が集まった相談会を区内各所で開催します。空き家予備軍を含め、早期に対策を行うことで管理不全に陥る前に建物の有効活用を図ります。 | 4,700 | 30～31 | |
| | | ユニバーサルデザイン推進事業 | 【ひと】 再掲 | 15,105 | | |
| | 緑と水辺と憩いの空間の創出 | 緑の普及啓発事業 | 緑に親しむきっかけや、花や緑を学べる場をすることにより、緑化に取り組む区民を増やし、区内の緑を守り育てていきます。 「緑の啓発」「協働・協創による実践」「緑の保全」の3つの柱に基づき、年間を通じて多様な事業を実施していきます。 | 20,712 | 80 | |
| | | 公園等の整備事業（パークイノベーションの推進等） | 既存公園の改修を行い、魅力ある地域の公園づくりを進めます。大型施設の長寿命化や適正配置、安全かつ快適な施設への転換を図るため、計画的な改修、更新を行います。 | 960,940 | 44～45 72 | |
| | | | 自然環境・生物多様性の理解促進事業 | 【くらし】 再掲 | 15,090 | |
| まち - まちづくり【8（4）】 小計 | | | 5,314,727 | | | |
| 活力とにぎわいのあるまち | ⑫ 地域経済の活性化を進める | 中小企業の競争力向上を支援 | 創業支援事業（産学金公ネットワークによる起業・創業支援） | 恒久的に存続する企業となるために、経営のノウハウを学ぶ機会を創出し、経営者としての基盤を確立するための起業セミナーの開催や創業支援施設入居企業の経営指導、地域金融機関との協創による創業者経営力向上支援事業を行い、区内創業を促進します。また、令和元年度から創業プランコンテストは、地元金融機関と連携し、独自の賞を設定。創業者を共に支援する仕組みとすることで、区内で成長できる企業を育成していきます。 | 64,193 | 40～41 66 |
| | | | 経営改善事業（生産性の向上と競争力強化） | 意欲ある企業のイノベーションを支援し、経営力向上を図ります。そのため、イノベーション連続セミナーや個別相談を行い、企業同士のネットワーク化を図るとともに、企業の経営革新や大学との共同研究を推進します。また、産学公連携事業として、東京電機大学と連携した技術相談や講座を開催し、大学と企業を繋ぎます。なお、新たな価値を生み出す新製品、新事業の開発に挑戦する事業者には、研究開発費等の一部補助を行います。 | 66,490 | 67 |
| | | | 販路拡大支援事業（区内産業・製品のPR） | 足立ブランドについては、さらにPRを強化するため、ふるさと納税の返礼品として足立ブランド製品のラインナップを企業側に打診していきます。また、事業内容を見直し、PR専門の事業者に委託していきます。 産業展示会については、区内企業の販路拡大や売上向上につながるよう、公募企業によるワークショップやオープンファクトリー等を実施し、将来的には、商工農が連携したビジネスチャンスの創出につながる事業となることを目指していきます。 | 43,849 | 40～41 77 |

－1 令和2年度 重点プロジェクト関連事業一覧表

視点：まち

「★」…子どもの貧困対策重点事業

【千円】

| 柱立て | 重点目標 | 重点項目 | 事業名 | 事業内容 | R2年度 当初予算額 | 関連頁 |
|----------------------------|-------------------|---------------|---------------------------------------|---|---------------|-------------------------------|
| 活力のあるまち にぎわい | ⑫地域経済の 活性化を進める | にぎわいのある商店街づくり | 商店街と地域商店の魅力向上事業（訪れなくなる店づくりと人が集うまちの創出） | 昨今の大型台風などにみる大規模災害による被害を最小限に抑え、商店街来街者の安全を確保するため、緊急点検結果を元に商店街街飾街路灯等の撤去や修繕を支援し、街のにぎわいを創出していきます。 また、輝くお店セレクション事業等で『個店の魅力の再発見・発信』を行い、区内経済の活性化を図ります。 さらに、モデル地域における住民、商人を巻き込んだ勉強会や座談会などを実施することで、新たな経済の担い手を創出し、まちづくりと連動した拠点づくりを進めていきます。 | 153,501 | 21 40～41 68 77 80 |
| | | 区内企業の人材確保 | ★就労支援・雇用安定化事業（区内企業の人材確保支援等） | シニアが持つ豊富な経験や技術を必要とする企業と、自らの能力を社会で活かしたいと考えるシニア人材とを結びつける新たな取り組みを「区内中小企業人材確保支援事業」に盛り込み実施します。 同事業においては、前年度より引き続き、企業の雇用や定着、育成等、人材に関する課題の解決を委託事業者専門相談員の訪問コンサルティングにより支援していきます。 また、社員の研修や資格取得にかかる費用の一部を助成し、社員のスキル向上を支援します。 | 26,011 | 40～41 |
| まち - 地域経済の活性化【5】 小計 | | | | | 354,044 | |
| まち【17(4)] 小計 | | | | | 9,530,791 | |

視点：行財政

「★」…子どもの貧困対策重点事業

【千円】

| 柱立て | 重点目標 | 重点項目 | 事業名 | 事業内容 | R2年度 当初予算額 | 関連頁 |
|-----------------------------|--------------------|----------------|--------------------------|--|---------------|----------|
| 区民の活躍とまちの活力を支える行財政 | ⑬多様な主体による協働・協創を進める | 協働・協創による地域の活性化 | 孤立ゼロプロジェクト推進事業 | 【くらし】 再掲 | 130,135 | |
| | | | ★NPO・区民活動支援事業 | 地域課題の解決や社会貢献を目指すNPO団体や人材を発掘・育成するとともに、団体が継続的な活動を行えるよう、助成金事業をもって財政的な支援を行います。公益活動げんき応援事業については、NPO団体のニーズを把握し、効果的な助成事業になるよう、見直してまいります。また、助成金事業の原資である協働・協創パートナー基金への寄附については、積極的な周知・勧奨を行ってまいります。 | 17,024 | |
| | | | 町会・自治会の活性化支援 | 地域コミュニティの核となる自治組織を支援し、地域の活性化を推進するため、町会・自治会等へ助成を行います。特に、地域オリジナルチラシ作成等の加入促進事業や町会・自治会活動に意欲的に取り組む団体に対し積極的に支援してまいります。また、未加入者への働きかけとして、若者・女性に加え、外国語版リーフレットを作成し、外国人に対しても新たな加入勧奨を進めてまいります。町会・自治会未加入マンションに対しても開発チラシの配布や管理組合への働きかけを行ってまいります。 | 147,920 | 69 76 |
| | | | ビューティフル・ウィンドウズ運動（美化推進事業） | 【くらし】 再掲 | 66,773 | |
| | | | 協創推進体制の構築 ※【ひと】全般に再掲 | 「協創プラットフォーム」の運営を「環境」、「健康」へと拡大し、多様な主体の参加による新たな活動や仕組みを創り出してまいります。既に活動が民へと広がっている「子どもの未来」、「空き家」からの具体的な活動成果を発信していくとともに、庁内連携を進め、全てのプラットフォームに区職員が参画し、団体間のマッチングや課題解決へのコーディネートを進めてまいります。 | 7,579 | |
| | | 大学連携の推進 | ★大学連携コーディネート事業 | 千住エリアの五大学に加え、令和3年には花畑エリアに文教大学が開設されるに伴い、区と区内大学との連携の可能性がさらに高まっています。毎年開催している六大学学長会議や実務者会議により、連携の方向性や課題等を確認しながら、一つひとつの連携事業をさらに効果的かつ効率的に実施していくため、庁内や大学との連携事業全体のコーディネートを進めてまいります。 | 9,025 | 73 |
| 行財政 - 協働・協創【6(2)] 小計 | | | | | 378,456 | |
| 区民の活躍とまちの活力を支える行財政 | ⑭運営的かつ情報発信的を行う行政 | 行政評価制度の活用と改革 | 行政評価事務 | 重点プロジェクト事業と一般事務事業の一部について、区民評価委員会が評価し、評価報告書としてまとめます。評価結果は予算編成等に生かしてまいります。また、全ての施策や事務事業については、基本計画の進捗管理等のため、各部による自己評価を実施します。 | 4,559 | |
| | | 専門定型業務の外部化推進 | 戸籍住民課の窓口業務委託 | 区民サービスの向上とコスト削減のため、窓口での証明発行関連業務及びフロアマネージャー業務等の外部化（民間委託）を実施しています。これにより民間企業のノウハウを積極的に活用した、VFM（バリューフォーマネー）の視点からのさらなるサービス向上に取り組めます。 | 139,428 | |
| | | | 国民健康保険業務の外部委託 | 国民健康保険業務では、窓口業務のほか内部事務等を含む業務を委託しています。委託により民間企業のノウハウを積極的に活用し、適正なコストで委託を実施することで区民サービスの向上と円滑な国民健康保険業務の運営を進めています。 | 655,239 | |
| | | | 会計管理業務の外部委託 | 支出命令書等の点検業務を中心に会計管理室の業務の約5割を委託している会計管理業務委託は、平成30年10月から令和5年9月までの第2期の契約を履行中です。引き続き、適正かつ安定的で効率的な業務委託を実施します。 | 65,736 | |

視点：行財政

「★」…子どもの貧困対策重点事業

【千円】

| 柱立て | 重点目標 | 重点項目 | 事業名 | 事業内容 | R2年度当初予算額 | 関連頁 |
|-------------------------------|-------------------------|--------------|---------------------------------|---|------------|----------------|
| 区民の活躍とまちの活力を支える行財政 | ⑭ 戦略的かつ効果的な行政運営と情報発信を行う | 専門定型業務の外部化推進 | 介護保険業務の外部委託 | 介護保険制度発足当初から委託している「介護保険認定審査の準備事務」に加え、窓口業務や資格関連・給付関連等の一次受付事務を含めた業務全般について、適正な委託業務範囲を見極め、区民サービスの向上、行政コストの削減に努めていきます。 | 161,565 | |
| | | | 足立保健所窓口等運営業務の外部委託 | 保健所の適正な管理運営及び保健衛生事業の円滑な推進を確保するため、中央本町・竹の塚・江北・千住の各保健センター等の窓口業務を委託しています。今後も保健センター業務の可視化・標準化に取り組み、さらなる区民サービスの向上に努めていきます。 | 197,811 | |
| | | 協創を推進する人材の育成 | 接客力の向上 | 協創の前提となる接客力をブラッシュアップするために、民間事業者による来庁者アンケートを行い、接客力向上研修に反映させます。今後も幅広い層の職員に向け、専門業者によるCSマインドの醸成に繋がる研修を実施していきます。特に若い世代を対象とした研修を重点的に行うことで成果を上げていきます。さらに、区民の声として寄せられる接客に対するご意見を研修や電子掲示板を通じて共有し、日々の接客応対に役立てます。 | 3,278 | |
| | | | 人材育成事務（職員研修事業、職員の能力を活かす人事） | 協創の推進に力を発揮できる職員の育成のため、職層ごとに求められる役割意識と必要な能力の向上を図る集合研修を実施するとともに、各職場の課題に対応する職場研修の取組みや、自己啓発を図る職員を支援します。また、専門性の高い職員の育成のため、複線型人事制度の定着と拡充を図ります。 | 33,956 | |
| | | 戦略的広報の展開 | 情報発信強化事業（各種広報媒体の充実・情報発信力の向上等） | 各広報媒体の内容を充実させつつ、区の重要施策や重点事業等に関する情報をタイムリーに発信していくことで、区政の透明化や区のイメージアップにつなげていきます。また、全庁の情報発信力を更に向上させていくことが重要であるため、広報担当者等を対象とした情報発信力強化研修の実施や各所属の課題解決支援を継続して行います。広報紙については、東京オリンピック・パラリンピック開催前・後にそれぞれ特集を組み、区民の機運醸成を図るとともに、大会後に残る「レガシー」を紹介することで、東京2020大会の先に目指すべき足立区の姿を発信していきます。 | 218,900 | |
| | | 的確な区民ニーズの把握 | 区民意識調査事業（世論調査・区政モニター制度等） | 区の施策に関する区民意識を把握するため、無作為抽出した区民3,000人を対象に、区政全般についての世論調査を行います。また、公募した区民（定数200人）を対象に、特定の事業やテーマについて区政モニターアンケートを行います。調査結果を分析することで課題やニーズを把握し、今後の区政運営に反映させていきます。 | 6,054 | |
| 行財政 - 行政運営・情報発信【10】 小計 | | | | | 1,486,526 | |
| 区民の活躍とまちの活力を支える行財政 | ⑮ 区のイメージを高め、定住者や来街者をふやす | 区の魅力向上 | シティプロモーション事業 | 多くの区民が「足立区を誇りに思う」と答えられるまちになるために、区が発行する広報物やイベントなどのブラッシュアップや、様々な人や団体、事業者など、それぞれの得意分野や個性をつなぐ「協創」を進めながら、区のイメージアップ戦略を展開中です。区と東京藝術大学などが主催する区民参加型アートプロジェクト「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」では、東京2020大会を文化・アートで盛り上げる大規模イベントを開催し、区の新たな魅力を創出します。 | 53,000 | 20 70 76 |
| | | | エリアデザインの推進 | 令和2年度は、竹の塚エリアでエリアデザイン計画を策定し、綾瀬ゾーンエリアでは、エリアデザイン計画策定業務を進めていきます。計画策定に際しては、「まちの成り立ち」「人口動態」「道路率・交通量」など様々な角度からエビデンスに基づく分析を行うことで、地域の強み・弱みを多面的に捉えつつ、基本構想・基本計画を踏まえ、今後30年間のまちの将来像を描いていきます。 | 24,596 | 42~43 |
| 行財政 - 区の魅力向上【2】 小計 | | | | | 77,596 | |
| 区民の活躍とまちの活力を支える行財政 | ⑯ 健全な世代に財政運営を行なう | 堅固な歳入基盤の確保 | 4 公金収納金の収納率向上対策（税・保険料） | 自主財源の確保と区民負担の公平性を確保していくことを目的に、各種収納金の収納率向上及び滞納額の縮減に向けた取り組みを行います。主な取り組みとしては、納付案内センターでの納付勧奨、実態把握が困難な区外転出者に対する調査委託、及びバス車内での納期内納税PR放送等により、滞納対策を進めていきます。納税課、国民健康保険課では滞納対策アクションプランに基づき滞納整理に取り組んでいます。また、特別収納対策課を新設し、全庁的な取り組みで収納対策をしていきます。これらの取り組みにより、滞納整理業務のノウハウを蓄積し、徴収体制を強化し、収納率の向上を目指します。 | 55,582 | 71 |
| | | | 低・未利用の公有財産（土地・建物）の利活用 | 低・未利用の公有財産の活用は、行政需要を優先しながらも、民間資金を誘導し貸付による歳入確保を図るなど、効率的活用を検討していきます。 | 29,000 | |
| | | 公共施設の再編 | 「公共施設等総合管理計画」に基づく公共施設の更新・再配置の推進 | 「公共施設等総合管理計画」に基づいて、将来を見据えて個別施設ごとの劣化状況等を踏まえ「大規模改修・更新の基本的な考え方やスケジュール」を示した「個別計画」を策定していきます。 | 10,185 | |
| 行財政 - 財政運営【3】 小計 | | | | | 94,767 | |
| 行財政【21(2)】 小計 | | | | | 2,037,345 | |
| 重点プロジェクト【84(16)】 総合計 | | | | | 19,826,008 | |

2 令和2年度 注力事業一覧表

| 担当部 | No. | 事業名(事項名) | 事業内容 | 予算額 (千円) |
|-----------|-----|---|--|-------------|
| 政策経営部 | 1 | 東京2020大会機運醸成及びレガシー創出事業 | 聖火リレーを盛り上げるためのイベントや、足立区ゆかりの選手出場試合等のパブリックビューイングを実施します。また、主要駅周辺、庁舎等をオリパラの横断幕等で装飾し、大会機運醸成を図ります。 | 146,190 |
| | 2 | アートアクセスあだち「音まち千住の縁」2020祝大祭開催 | 区と東京藝術大学などが主催する区民参加型アートプロジェクト「アートアクセスあだち音まち千住の縁」で、東京2020大会を文化・アートで盛り上げる大規模イベントを開催します。 | 45,000 |
| 危機管理部 | 3 | 万引き対策事業 | 不審な行動を検知するAIカメラ設置費、店舗用防犯カメラ等設置費、万引き防止のため店舗内に声掛け要員を配置するための雇用費等の助成を行います。 | 11,820 |
| | 4 | 水防体制再構築運営業務委託 | 台風19号で顕在化した避難所の開設・運営、情報発信のあり方などを見直し、区の水防体制を再構築するため、専門的知識を有する事業者へ水防体制再構築本部の運営業務を委託し、課題に対する対策・検討を行います。 | 18,238 |
| | 5 | 備蓄品の充実 | 台風19号を踏まえ、水害への対策として新たな物品・資機材を配備します。 | 75,688 |
| 資産管理部 | 6 | 本庁舎大規模改修工事設計 | 本庁舎の大規模改修に向け、基本設計、実施設計を進めるため、設計事業者をプロポーザル方式で選定し令和5年度までの債務負担契約を締結します。 | 50,000 |
| | 7 | 都住梅田八丁目アパート創出用地活用に係る基本構想策定 | 新施設の基本構想策定のため、施設全体のコンセプト、再編する公共施設、図書館のコンセプト等を検討するための業務委託を行います。 | 10,000 |
| 区民部 | 8 | 特別収納対策課の新設 | 新課を設置し、四公金の重複滞納、高額滞納、長期滞納等の困難事案を一括集中管理し、効率的かつ効果的に滞納整理に取り組みます。 | 333 |
| | 9 | キャッシュレス決済導入 | 戸籍住民課窓口における発行手数料等の支払いに、交通系ICカード決済（Suica、PASMO等）を令和2年6月より導入します。 | 2,852 |
| 地域のちから推進部 | 10 | 駅前等公衆喫煙所整備事業 | 東京都受動喫煙防止条例が令和2年4月に全面施行となることを受け、受動喫煙、たばこの吸い殻のポイ捨て等の防止を目的に、公衆喫煙所の整備を進めていきます。 | 145,000 |
| | 11 | 外国にルーツを持つ児童生徒等の居場所を兼ねた学習支援委託事業 | NPO法人に委託し、日本語学習が必要で、経済的理由があり、外国にルーツを持つ児童生徒等に居場所を兼ねた学習支援を行います。 | 12,965 |
| | 12 | オリンピック・パラリンピックレガシー創出としてのスポーツを通じた共生社会への取組み | 共生社会の先進国であるオランダよりパラアスリートやその関係者を招き、都立特別支援学校や小・中学校、各種団体との交流を目的として、講演やスポーツ体験等を開催し、広報映像を作成します。 | 5,000 |

| 担当部 | No. | 事業名(事項名) | 事業内容 | 予算額 (千円) |
|-------|-----|--|--|-------------|
| 産業経済部 | 13 | プレミアム商品券事業 | 消費税増税後の景気の急激な落ち込みを防ぐため、令和2年度限定でプレミアム率を10%から20%に上げた商品券発行を支援します(足立区商店街振興組合連合会発行)。 | 48,984 |
| | 14 | オリンピック・パラリンピック開 会直前を彩る「足立の花火」 | オリンピック・パラリンピックに向けて、機運醸成と来街者増につなげるため「足立の花火」では打ち上げ数を約15,000発(前年度比+2,000発)に増発する等、特別感あるイベントを開催します。 | 135,439 |
| 福祉部 | 15 | 介護予防教室委託における「運 動・栄養・社会参加」の要素の強 化 | 令和2年度から「運動・栄養・社会参加」の要素を重点化し、自主的な地域活動につながります。また、地域活動のサポーター育成や体力測定会を実施し、介護予防の継続を推進します。 | 97,021 |
| | 16 | ひきこもり支援居場所事業 | ひきこもりをとり巻く社会情勢や支援活動関係者の意見、実態調査の状況を踏まえ、居場所活動など適切な仕組みを構築します。 | 18,600 |
| | 17 | 補聴器購入費用助成 | 身体障害者手帳の交付対象とならない中等度の加齢性難聴者に対し、補聴器購入費用を助成します。 | 17,000 |
| | 18 | 児童発達支援事業所等利用者自己 負担額の無償化 | 児童発達支援事業所等において、利用者負担無償化の対象外である3歳未満児の利用者自己負担額を区が補助することで就学前の障がい児の早期発見・早期療育の促進を図ります。 | 4,300 |
| 衛生部 | 19 | (仮称)江北健康づくりセンター 着工 | 健康をテーマとした複合施設(医療介護連携施設、江北保健センター、休日応急診療所、子育てサロン)の令和4年度開設に向けて工事に着手します。 | 1,303,929 |
| | 20 | 新たな産後ケア事業 | ①産後4か月未満の母子を対象に産婦が心身を休養するためのデイサービス型産後ケア、②産後うつや虐待予防のため専門的な関わりが必要な産婦を対象に個別の育児ストレス相談を開始します。 | 5,208 |
| | 21 | 特定不妊治療費助成の開始 | 「東京都特定不妊治療費助成事業」利用の夫婦に対し、特定不妊治療及び男性不妊治療にかかった保険適用外の医療費の一部助成を開始します。 | 29,250 |
| 環境部 | 22 | 環境学習教材(ワークブック・デ ジタル教材)制作 | 小学校4～6年生で使える内容へのワークブックのリニューアルとICT教育に対応するデジタル教材を新たに制作します。 | 13,237 |
| | 23 | 使い捨てプラスチックごみ問題を 考えるシンポジウムの開催 | 使い捨てプラスチックごみ問題について様々な立場から論じ、現実的な解決策を探るシンポジウムを令和2年6月に開催します。 | 847 |
| | 24 | 不法投棄対策/落書き消去支援事 業 | 東京2020大会に向け、おもてなしのきれいなまちの実現のため、不法投棄防止対策と落書き消去支援事業を実施します。 | 9,459 |

| 担当部 | No. | 事業名(事項名) | 事業内容 | 予算額 (千円) |
|--------|-----|---|---|-------------|
| 都市建設部 | 25 | 新たなバス路線導入に向けた検証運行の実施 | 足立区総合交通計画に基づき、交通不便地域の解消のため、新たなバス路線導入に関する検討調査の実施及び検証運行に着手します。 | 31,938 |
| | 26 | 補助第258号線（環七北通り）六町加平橋取付道路整備 | 六町加平橋（加平二丁目から六町一丁目）の交通開放（令和3年3月末）に向けて、取付道路の車道舗装等工事を実施します。 | 42,500 |
| | 27 | スペシャルライフコート整備工事（総合スポーツセンター公園整備） | 総合スポーツセンター公園内にスペシャルライフコート（障がい者を含め誰もが利用できる多目的広場）整備工事及び周辺環境整備を行います。 | 130,800 |
| | 28 | 上り急行線の高架化（竹ノ塚駅付近連続立体交差事業） | 高架橋などの建設を進め、令和2年9月頃に上り急行線を高架化します。 | 4,112,500 |
| | 29 | 感震ブレーカー設置助成 | 木造住宅密集地域で、大規模地震時の電気火災を防止するため、感震ブレーカー設置等の費用を助成し、災害に強いまちづくりを推進します。 | 11,070 |
| | 30 | 千住大橋防災船着場整備工事着手 | 災害時に緊急物資等の運搬に河川を活用するため、防災船着場の整備に着手します。 | 112,000 |
| | 31 | （仮称）花畑人道橋整備 | 令和3年度の文教大学東京あだちキャンパス開設に向け、周辺環境の整備により足立区・草加市の利便性向上を図るため、（仮称）花畑人道橋の架設工事に着手します。 | 250,000 |
| 教育指導部 | 32 | オリンピック・パラリンピックレガシー事業 | ① オリンピック・パラリンピック観戦事業（小3～中3）を実施します。 ② オリンピック・パラリンピック事前学習イベント（小1～小2）を実施します。 ③ オリジナル体操を作成します。 | 77,132 |
| 学校運営部 | 33 | 高等学校等入学準備助成の創設 | 経済的理由により、進学が困難な中学校3年生の保護者（就学援助の準要保護認定世帯）に対して、高等学校等の入学前にかかる費用の一部を助成します。 | 75,000 |
| | 34 | 体育館エアコンの設置 | 小・中学校体育館にエアコンを設置し、避難所としての生活環境向上、児童・生徒の熱中症対策などの教育環境向上を図ります。 | 628,856 |
| | 35 | 小・中学校施設への浸水深表示標識の設置 | 避難所となる小・中学校施設に、流域の河川が氾濫した場合に想定される浸水深を示す標識を設置します。 | 11,440 |
| 子ども家庭部 | 36 | 不登校対策（特例課程教室「あすテップ」） | さまざまな要因により、不登校の状態が継続している生徒が在籍校に籍を置きながらあすテップに通級します。この教室では、欠席により遅滞した基礎学力の補充や社会性を育成することで、集団への適応能力を高めていきます。 | 1,518 |
| | 37 | 幼児教育・保育の無償化関連（認可保育所等の副食費区負担及び幼稚園保護者負担軽減費拡充） | 幼児教育・保育の無償化の実施に伴い、当区ではさらに保護者負担の軽減を図ります。保育所等では副食費の区負担、幼稚園では教材費等の実費負担の軽減を行い、幼児教育・保育の受ける機会を拡大します。 | 647,861 |
| | 38 | 幼児教育・保育の無償化関連（幼稚園入園料補助拡充） | 所得に関係なく入園料を一律10万円補助します。 | 270,900 |

3 東京2020大会関連事業一覧表

| | 柱 | 担当 | 事業名 | 目的・概要 | 予算額 (千円) |
|------------------|--------------|-----------|---|---|-------------|
| 機 運 醸 成 | 健康・元気で暮らせるまち | 政策経営部 | Game Changer～パラスポーツで社会を変える～オランダ連携プロジェクト | オランダのパラリンピアンや障がい者スポーツ専門家が来日して、花畑地域の小中学校、特別支援学校で講演会・体験会を実施する。また、オランダの障がい者スポーツ普及の取組みを学び、障がい者のスポーツ普及を促進して、共生社会の醸成を目指す。 | 5,949 |
| | | | 聖火リレー | 東京2020オリンピック聖火リレーにあわせて、区民が参加できる一体感のあるイベントを実施して機運醸成を図る。 | 77,024 |
| | | | オリンピック・パラリンピックパブリックビューイング | 区ゆかりの選手の出場試合や、人気競技についてパブリックビューイングを実施する。さらに、パラリンピックではオランダ連携事業に参加したオランダの選手のパブリックビューイングを花畑地域で実施する。 | 15,824 |
| | 健康・元気で暮らせるまち | 地域のちから推進部 | 舎人公園千本桜祭りスポーツ体験イベント | 東京2020大会への機運醸成と区民の運動・スポーツ活動への関心喚起を目的として、運動・スポーツ体験イベントを開催する。 | 9,361 |
| | | | 観るスポーツ事業 (関東女子フットサルリーグ・関東大学バスケットボールリーグ) | トップアスリートやチーム、リーグを誘致し、試合観戦や選手とふれあう機会を通して、子どもたちに夢や希望を与える。 | 800 |
| | | | 総合型地域クラブ オリンピック・パラリンピック機運醸成事業(フットサル教室・ボッチャ、コーフボール体験会、英会話等) | トップアスリートの派遣や障がい者スポーツ体験会、英会話教室等、地域を巻き込みオリパラに絡んだスポーツ振興を目指す。 | 2,700 |
| | | | スポーツ施設の官民連携事業 | 民間スポーツ施設(指定管理者を含む)との共催事業等を実施する。 | 2,100 |
| | 健康・元気で暮らせるまち | 福祉部 | 介護予防事業 | 運動等を通じた社会参加により、スポーツへの関心を高め、大会への機運を高める。 | 97,021 |
| | | 学校運営部 | おいしい給食 | ・世界の料理をテーマに「給食メニューコンクール」を実施する。 ・「世界の料理」給食レシピ集を作成し、学校給食で提供を行う。 また、家庭用にアレンジしたレシピもHPやクックパッドなどに掲載する。 | 220 |
| | | 子ども家庭部 | 区立園「オリパラ給食」給食でおいしく食べよう世界の味！ | 月に1献立(給食又はおやつ)、区立園の給食で世界の料理を実施する。 レシピは、「給食だより」に掲載し、区内全保育施設に配布する。 また、足立区ホームページ「東京あだち食堂」にもレシピを掲載し、一般区民に情報発信する。 | 既存事業の範囲内で対応 |

| | 柱 | 担当 | 事業名 | 目的・概要 | 予算額 (千円) | |
|------|---------------|--------------|-------------------------------|--|--|--------|
| 機運醸成 | 魅力・にぎわいの溢れるまち | 政策経営部 | あだち広報による情報発信 マスコミに向けた情報発信 | ・広報紙は統一的なキャッチやロゴなどを用いた定期的なコラム、開会までのデカウントを掲載し、区民の機運醸成を図る。 ・オランダ連携プロジェクトや地域で行われるオリパラ関連イベントなどの情報を積極的にマスコミへリリースし、新聞・テレビ等で報道されることにより、区民の機運醸成を図る。 | 既存事業の範囲内で対応 | |
| | | | あだち広報号外オリパラ特集号 | 東京2020大会開催前に、足立区出身・在住など、区にゆかりのある出場選手(有望選手)を紹介する。その先のレガシー事業も紹介し、区民の機運醸成を図る。 | 6,862 | |
| | | | アートアクセスあだち「音まち千住の縁」2020祝大祭 | 区と東京藝術大学などが主催する区民参加型アートプロジェクト「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」で、東京2020大会を文化・アートで盛り上げる大規模イベントを開催し、足立の“新たな文化”の価値を確立し、その先のレガシーを残していく。 | 45,000 | |
| | | | 外国人おもてなし語学ボランティア育成 | 外国人おもてなし語学ボランティア修了者向けの、英語講座を実施する。 | - | |
| | | | 東京2020大会記念事業 区民・団体・企業提案型事業 | 東京2020大会を記念し、機運醸成及びレガシーとなる事業について、区民・団体・企業に提案をしてもらい、補助もしくは委託を行う。 | 30,000 | |
| | | | 東京2020大会チケットを活用した事業 | 東京2020大会チケットを活用し、開催機運醸成等を行う。 | 10,069 | |
| | | | はるかぜラッピング (シティドレッシング) | 区内を走るはるかぜの車両をラッピングし、区民の機運醸成を図る。 | 3,905 | |
| | | | 区内施設装飾 (シティドレッシング) | 主要駅等の装飾などにより、区民の機運醸成を図る。 | 4,224 | |
| | | 産業経済部 | 観光交流事業 | 舎人公園千本桜まつり、しょうぶまつり、足立の花火で機運醸成につながる企画を実施する。 | 182,029 | |
| | | | 商店街活性化フラッグ事業【東京都産業労働局事業】 | 東京2020大会のシティドレッシング用フラッグデザイン等を活用し、区内商店街にフラッグを掲揚することにより、商店街の活性化とオリンピック開催都市としての機運醸成につなげる。 | - | |
| | | 教育指導部 | 東京五輪音頭の全校実施 | 東京2020大会にむけ、小中学生の機運を醸成する。さらに、学校の運動会や地域のお祭り等で長く踊り継がれるよう推進する。 | - | |
| | | | 小中学校オリンピック・パラリンピック競技観戦 | 小学3年生以上の児童・生徒が、東京2020大会を直接観戦する。 | 48,085 | |
| | | | 小学1・2年生オリンピック・パラリンピック事前学習イベント | 東京2020大会の観戦ができない小学1・2年生に向けて、区として小学1・2年生のレガシーに残るような取組みを行う。 | 27,100 | |
| | | 安全・安心と言われるまち | 地域のちから推進部 | 美化推進事業 (花のあるまちかど・花いっぱいコンクール) | 東京2020大会期間に合わせ、夏の花を育成し、美しいまちを形成する。 花は、マリーゴールドや日々草、など。 | 11,704 |
| | | | | 美化推進事業 (ごみゼロ・清掃美化活動) | まちぐるみで清掃活動に取り組み、ポイ捨てごみのない美しいまちにする。 | 6,279 |
| | | | | 美化推進事業 (迷惑喫煙) | 迷惑喫煙防止について、マナー向上を目指す。 | 41,045 |

| 柱 | 担当 | 事業名 | 目的・概要 | 予算額 (千円) | |
|-----------|---------------|-------------------------------------|--|--|--------|
| レガシー | 健康・元気で暮らせるまち | 運動・スポーツ相談窓口の新規開設 【オランダ連携事業】 | 障がい者スポーツの総合案内窓口を開設し、障がい者等が地域で気軽に運動・スポーツを楽しめる環境を整備する。 | - | |
| | | ポッチャ大会 | 障がい者スポーツ普及を目的に、区スポーツ施設でポッチャ大会を開催する。 | - | |
| | | タートルマラソン国際大会in足立兼バリアフリータートルマラソン大会 | 健常者と障がい者がともに参加できるスポーツイベントとして、さらに地域との連携を充実し生涯スポーツの振興を図る。 | 330 | |
| | | 日本ゴールボール選手権大会 | 日本選手権を足立区で開催し、ゴールボールを身近に感じてもらう障がい者スポーツを直に見てもらうことで、障がい者に対する理解を深める。 | 300 | |
| | | 障がい者スポーツ推進月間 | 障がい者と健常者が一緒にスポーツを行う機会を創出し、「こころのバリアフリー」を推進していく。また、東京2020大会開催に向けて、区民の障がい者スポーツへの理解を深め、スポーツボランティアを育成する。 | 2,497 | |
| | | スポーツカーニバル | 毎年、スポーツの日に様々な種目の体験会を区内全域で実施し、身近な地域でスポーツをする機会を増やす。 | 2,190 | |
| | | 障がい者スポーツの普及 (初級障がい者スポーツ指導員養成講習会) | 障がい者・健常者ともに、スポーツを楽しむ共生社会実現のため、障がい者スポーツを支える人材を育成する。 | 300 | |
| | 衛生部 | 糖尿病対策事業 (あだちベジタベライフ) | 糖尿病対策アクションプランの基本方針である、「野菜を食べやすい環境づくり」「子ども・家庭の好ましい生活習慣の定着」「重症化予防」の3施策に基づき、「住んでいるだけで、自ずと健康になれるまち あだち」を実現し、区民の健康寿命延伸を目指す。 | 27,865 | |
| | | 子どもの健康を守る卒煙チャレンジ支援事業 | 健康への影響を受けやすく自ら受動喫煙を防ぐことが難しい子どもを守るため、18歳未満の子どもを持つ方(妊娠中も含む)及びその同居するパートナーに対し、禁煙治療費(上限20,000円)を助成する。 | 1,395 | |
| | 都市建設部 | 公園等の整備事業 (スペシャルクライフコートを設置) | オランダの伝説のサッカー選手、ヨハン・クライフが設立した財団が世界各国に広めている、障がいのある子どもたちも安心してスポーツを楽しめるコートを設置する。 | 81,000 | |
| | | 公園等の整備事業 (ボール遊びコーナーの増設) | 公園で安全にボール遊びができる環境整備の一つとして、区内17のエリアに概ね1か所ボール遊びコーナーを整備する。 | 20,000 | |
| | 魅力・にぎわいの溢れるまち | 政策経営部 | あだち広報電子版の多言語化 | 来訪する外国人、区内在留・在住外国人が区の情報をより入手しやすくするため、また、区の魅力を効果的に伝えるため、多言語に対応したあだち広報をデジタルブック形式で配信する。 | 561 |
| | | | 東京女子医科大学東医療センターの移転 | 地域災害拠点中核病院や三次救急などの機能を有する東京女子医科大学新東医療センターを令和3年度に開設する。 | - |
| | | | 文教大学の開校 | 区内6つ目の大学として、教員輩出数が私立大学トップの文教大学東京あだちキャンパスを令和3年度に開設する。 | 54,700 |
| 地域のちから推進部 | | 子どもと大人の文化芸術事業 | シアター1010指定管理者事業として、子どもから大人までと一緒に舞台芸術鑑賞及び文化芸術に親しむ機会を提供するため、質の高い公演・事業を実施する。 | 13,700 | |
| | | 伝統文化子ども教室 | 子供たちが民俗芸能、工芸技術、日本舞踊などの伝統文化等に関する活動を体験・修得できる機会を提供する取組に対して支援をする。 | 1,000 | |

| 柱 | 担当 | 事業名 | 目的・概要 | 予算額 (千円) |
|------|-----------|--|--|-------------|
| レガシー | 地域のちから推進部 | 区内文化遺産調査 | 平成23年から実施している文化遺産調査を継続して進める。区内に残る貴重な文化資料の散逸を防ぎ、資料の発見、保存、収集、修繕、展示を行う。 | 14,976 |
| | | 足立の文化関連企画展実施 | 足立の文化や歴史(特に文化遺産調査の成果やこれまでの事業)等を紹介する企画展を実施する。 また、足立の文化を紹介する動画(英語での字幕付き)を制作し、HPや各事業等で活用する。 | 2,290 |
| | 都市建設部 | ユニバーサルデザインのまちづくり | ユニバーサルデザイン推進計画に基づく施策に各所管で取り組む。 また、ユニバーサルデザイン推進会議において、施策の進捗状況を検証し、スパイラルアップして取り組んでいく。 | 2,403 |
| | | シェアサイクル | シェアサイクル事業者と協定を結び、他自治体との広域相互乗入も可能なシェアサイクル事業の実証実験を行う。 | - |
| | | 竹ノ塚駅付近鉄道高架化 | 鉄道を立体交差化し、踏切が除却されることにより、地域分断の解消や安全で円滑な交通機能を確保するとともに、地域の活性化を図る。 | 4,112,500 |
| | | 公園等の整備事業(しょうぶ沼公園改修工事) | 北綾瀬駅の始発化に併せ、地域のランドマークであるしょうぶ沼公園をリニューアルし、地域の活性化を図る。 | 86,700 |
| | | 歩行者系案内サインの整備 | 歩行者を対象とした公共施設等への誘導により、円滑な移動を支援する。 | 1,901 |
| | | 公園等の整備事業(公園のバリアフリー化) | 足立区バリアフリー地区別計画(区役所周辺地区編)に基づき、青井ふれあい公園の出入口、園路、ベンチ、トイレ等のバリアフリー化等を行う。 | 46,000 |
| | | 公園等の整備事業(桜の植樹) | 区の木である桜を植樹し、区内の名所を増やしていく。 緑の基金を活用し、整備するとともに、区民から広く寄付を募る。 | 6,000 |
| | | 舎人公園の全面開園 | <ul style="list-style-type: none"> ・区の要望を反映させた、C地区を中心とする公園を整備する。 ・C地区の主な整備内容 <ul style="list-style-type: none"> ①北側のバーベキュー広場(開放済、令和2年度以降拡張予定) ②中央部の野鳥観察施設、南側の冒険の丘アスレチック ・全面開園により、さらなる自然やにぎわいを創出する。 | - |
| | 道路の新設事業 | 安全で快適なまちを目指し、都市計画道路等を整備する。 補助第258号線(環七北通り)の六町加平橋取付道路(六町側 延長114m)を整備する。 取付道路先の平坦部分は、都施行の区画整理事業で整備予定である。 | 42,500 | |
| | 教育指導部 | 学校ICT化(タブレット端末の導入) | 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善、児童・生徒の情報活用能力の育成、学習意欲の向上と学力の定着を図る。 | 723,848 |
| | | 体力向上ガイドラインに基づく学校の体力向上に資する取組の充実 | 足立区の実状に合った体力向上策の提言、推進をする。 | 100 |
| | | オリンピック・パラリンピック学習(歴史や文化、理念など)の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピックの精神、歴史、人物等について、基礎的な理解を深める。 ・オリンピック・パラリンピックが国際親善や平和な社会の発展に果たす役割を学ぶ。 | - |
| | | オリンピック・パラリンピアンとの交流やスポーツ大会へのボランティア参加など体験活動の充実 【東京都教育委員会事業】 | <ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピアンとの講演や実技指導等とおして、夢や目標をもち、実現に向けて努力することの大切さ、支えてくれる人への感謝の気持ち、運動の素晴らしさなどについて考える。 ・自主性や公共性などのボランティアの意義を理解し、ボランティア活動に自ら参加しようとする意欲をもつ。 | 19,000 |
| | | beyond2020マイベストプログラム(小中学校) | 小中学校において、児童・生徒一人一人が体力・健康面等での自己ベストを目指す取り組みを支援する。 | - |
| | | 英語教育の推進 | 新学習指導要領における英語教育の充実への対応を図る。 教員の英語力・指導力向上を図りながら、児童・生徒の学習意欲と学力の向上を目指す。 | 118,728 |

| 柱 | 担当 | 事業名 | 目的・概要 | 予算額 (千円) |
|----------------------|------------------|------------------------|---|---|
| 安全・安心と言われるまち レガシー | 危機管理部 | (仮称)六町駅前安全安心ステーションの開設 | 六町駅周辺のさらなる治安向上のため、防犯の拠点としての役割を担う。主な取組み方針は、以下の2点。 ①自転車盗を中心とした刑法犯認知件数の減少 ②子供の見守りや地域の防犯活動を促進するための活動拠点 | 122,393 |
| | | 事業所防犯カメラ設置費用助成 | 危機管理アドバイザーからの助言を受けた事業者に対し、事業所の出入り口等への防犯カメラの設置に要する費用を補助し、犯罪抑止力を向上させる。 | 8,000 |
| | | 地域の中から推進部 | 駅前等公衆喫煙所整備事業 | 東京都受動喫煙防止条例が令和2年4月より全面施行となることに伴い、屋外での路上喫煙者が増えることが懸念される。屋外での受動喫煙防止、たばこの吸い殻のポイ捨てを防止するために公衆喫煙所を整備していく。 |
| | 環境部 | し尿収集運搬事業 | 区民生活の公衆衛生向上 | 20,597 |
| | | ごみ集積所美化対策(とりコン) | 集積所の美化対策として、鳥獣被害を防止するための折りたたみ式ごみ収集ボックス「とりコン」の設置を推進する。 | 31,680 |
| | | 不法投棄対策 | 東京2020大会に向け、「清潔で美しい街こそ最大のおもてなし」を合言葉に、①定期的な夜間パトロール(新規)②紙資源袋の配布③センサーライトなどの貸与④民有地の対策支援、などの不法投棄対策を強化する。また、東京2020大会の機運醸成に向けての対策として、①庁有車等へのマグネットシート貼付②横断幕・懸垂幕の掲示③広報・HP・SNS、などを実施する。 | 8,858 |
| | | プロジェクト2020地球にやさしいひとカード | 環境基本計画行動編のダイジェスト版となる「地球にやさしいひとカード」を配布し、環境行動の宣言を求め、区民に持続可能性に配慮した行動を促す。 | 1,770 |
| | | 都市建設部 | 公園等の整備事業(公園灯のLED化) | 令和2年度に公園灯のLED化100%を目指す。 |
| | 自転車の放置対策事業 | | 放置自転車対策を推進し、ビューティフル・ウィンドウズ運動の一環として「美しいまち」は「安全なまち」の実現を目指す。 | 360,379 |
| | 北千住駅西口広場街路灯のLED化 | | 足立区の玄関口である北千住駅西口広場の照明設備(ペDESTリアンデッキ・集中照明塔含む)をLED化する。令和2年度末の完了を目指す。 | 112,130 |
| | 防犯カメラの一括管理等事業 | | 安全で安心して暮らせる足立区を実現する。 1 一括管理による迅速性を高める。 ①事件事故等発生時の迅速な情報提供により犯罪の早期摘発や抑止効果 ②防犯カメラの迅速な故障対応により撮影空白期間を短縮 ③カメラ空白地域への戦略的設置 2 効率的な維持管理の推進 ①防犯カメラの機種統一、一括購入により設置費用の削減 ②保守点検の一括管理による委託経費の削減 ③一括管理によるカメラ重複撮影箇所の解消 | 216,875 |
| | 学校運営部 | 地域BWAの導入による見守り事業 | 小学生の登下校の校門通過時に保護者へメール配信を行うほか、学童・児童館の入退室時にも通知し、子どもの登下校・放課後をトータルに見守る。 | 10,719 |

◎2020 その先の足立へ 合言葉は、安心・安全。

災害に負けない強靱な足立区の構築

台風19号の教訓を生かす！！



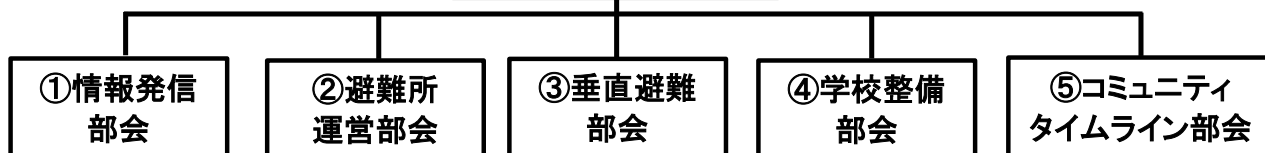
台風19号に対し区が取った行動を改めて見直し、区民等からの意見を反映させることで、水害への対応をより効率的・効果的に行い、被害を最小限に留め区民へ安全安心を高められるよう、区で検討を進めていきます。

1 区の水防体制を再構築

水防体制再構築本部を設置し、各部会ごとに課題に対する対策・検討を行います。



水防体制再構築本部



◆水防体制再構築運營業務委託(18,238千円)

専門的知識を有する事業者へ水防体制再構築本部運営などの業務を委託します。

2 各部会の課題と対策について

【課題】

①情報発信部会関連

- ・情報発信方法の改善

②避難所運営部会関連

- ・避難所開設手順等の見直し
- ・備蓄物品の見直し
- ・要配慮者対策

【対策】

①情報発信部会関連

◆足立区地域防災計画の修正(4,706千円)

風水害編の内容に、台風19号を受けて、避難所や情報発信のあり方など水防体制を再構築したものを反映させていきます。

◆あだち防災マップ&ガイド(45,406千円)

台風19号を踏まえ、今まで以上に「水害への備え」を充実させ、令和2年度中に作成し全戸配布します。
作成費用:38,385千円、配布費用:7,021千円

②避難所運営部会関連

◆備蓄品の充実(91,319千円)

台風19号を踏まえ、水害への対策として新たな物品・資機材を配備します。

◆要配慮者利用施設避難確保計画作成支援業務委託(14,960千円)

区内要配慮者利用施設974か所等の「大規模水害時の避難確保計画」を作成するため、専門知識を有する業者へコンサルタント委託します。

◆水害時における避難施設への派遣職員の指定

台風19号を踏まえ、各避難施設への派遣職員を指定し、地域住民、施設管理者、区等が連携した開設・運営を行います。

※参考

【台風19号通過直後の荒川河川敷の様子】



重点プロジェクトの視点:まち

事業名: 防災管理事務／防災会議運営事務／災害備蓄の管理運営
事業／水害対策事業／小・中学校施設の保全事業

関連頁: 20、22、73、74、82

【課題】

④学校整備部会関連

- ・浸水深の表示
- ・避難所の整備

【エアコン設置イメージ図】



【対策】

◆浸水深の表示(18,920千円)

台風19号を踏まえ、今後起こりうる浸水被害に備えて浸水時の水位を示すため、避難所となる学校のほか、地域学習センターや住区センター等の区施設に設置します。

◆令和2年度夏までに区立小・中学校全校の体育館にエアコンを設置(628,856千円)

<特徴>

- ・停電時も稼働可能なガス式を使用
- ・発電機を内蔵しており、停電時でもエアコンの起動や体育館内の照明、コンセントの使用が可能
- ・万一、都市ガスが止まっても、プロパンガスに切り替え可能な装置を23区で初めて設置

3 主な今後の検討課題について

- | | | | | |
|----------------|------------|-----------|-----------------|-----------------|
| ①情報発信部会 | ②避難所運営部会 | ③垂直避難部会 | ④学校整備部会 | ⑤コミュニティタイムライン部会 |
| ・新たな情報発信方法の検討 | ・鍵の管理 | ・民間建物との協定 | ・改築順序の再検討 | ・地域協議会の運営 |
| ・既存の情報発信方法の見直し | ・新たな避難所の設定 | ・高台整備 | ・備蓄倉庫や避難スペースの検討 | ・地域特性の分析 |
| | ・開設手順の見直し | | | ・地域課題の抽出 |

4 その他水害対策事業

◆土のう貸し出し施設整備(3,406千円)

◆土のうステーション設置(3,189千円)

区内に土のう貸し出し施設、土のうステーションを整備し、水害時の土のう貸し出しをスムーズに行います。

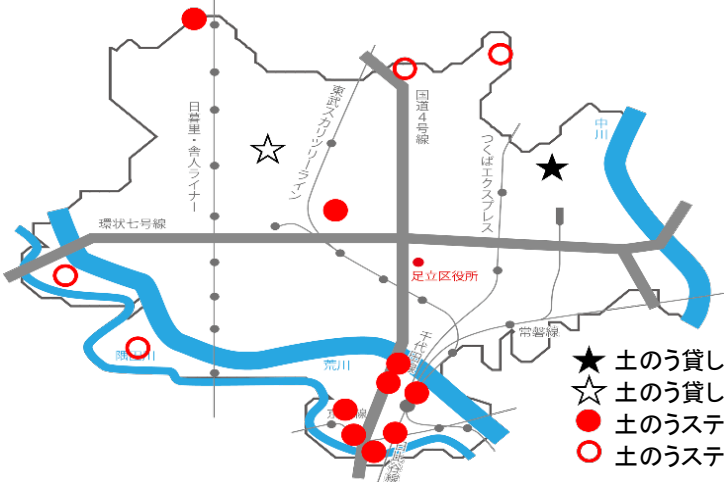
【土のう貸し出し施設】既存:1か所 新設:1か所 合計:2か所

【土のうステーション】既存:9か所(更新対象) 新設:4か所 合計:13か所

◆地下道ポンプ用非常発電機購入(280千円)

停電時にポンプを稼働させるための発電機(1台)を追加購入し、停電時の排水作業を円滑に行います。

【土のう貸し出し施設配置図】



水害に負けないまちづくりを推進!

【土のうステーション例】



- ★ 土のう貸し出し施設(既存)
- ☆ 土のう貸し出し施設(新設)
- 土のうステーション(既存・更新対象)
- 土のうステーション(新設)



| | | | |
|------|--------------------|----------|------------|
| 担当課係 | ①災害対策課 災害対策係、施設管理係 | 問合せ先(直通) | ①3880-5836 |
| | ②企画調整課 事業推進係 | | ②3880-5478 |
| | ③工事課 工務係 | | ③3880-5008 |
| | ④防犯設備課 機械設備係 | | ④3880-5014 |
| | ⑤学校施設課 計画調整係 | | ⑤3880-5965 |

◎2020 その先の足立へ 合言葉は、安心・安全。

ビューティフル・ウィンドウズ運動 ～「協創」と「協働」で築く安全安心～

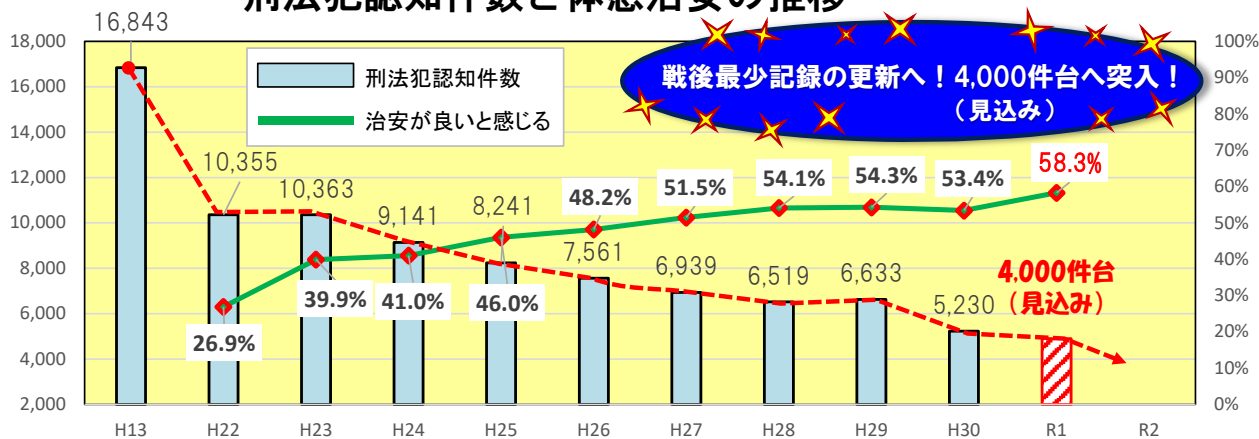


みんなが誇れる美しいまち ～東京2020オリンピック・パラリンピック開催

ピーク時

刑法犯認知件数と体感治安の推移

戦後最少 4,798件(昭和22年)



各種対策の成果により刑法犯認知件数が大幅に減少、体感治安も上昇中！！

安全安心ステーション開設（新規事業）

- ◆（仮称）六町駅前安全安心ステーションの開設準備（122,393千円）
建設費や備品購入費等を計上し、令和3年度の開設に向けた準備を進めます。

地域の防犯対策

【主な事業】

- ◆ 町会・自治会街角防犯カメラ設置（81,000千円）
町会・自治会向け街角防犯カメラ設置費用助成を180台分を行います。
- ◆ 防犯パトロールの実施（136,294千円）
青パトによるパトロールを24時間365日体制で実施し、区内全域を巡回します。
- ◆ 青色回転灯装備車両（青パト）の追加配備（300千円）
新たに1台を追加配備します（12台→13台）。
- ◆ 防犯まちづくり事業（17,294千円）
認定5年を迎えた5地区の更新と新規2地区への取り組み支援や啓発グッズの作成、イベントの実施、SNSによる情報発信など、防犯まちづくりの輪を拡げていきます。
- ◆ 登下校見守り体制の強化（10,719千円）
小学生が学校の校門を通過する際や学童保育室、児童館に立ち寄る際に、保護者にメールで知らせるメール配信サービスを充実させます（9校→29校）。
- ◆ 通学路防犯カメラ設置（47,300千円）
小学校だけではなく、今後は中学校の通学経路にも増設していきます（86台増設）。

特殊詐欺対策

【主な事業】

- ◆ 自動通話録音機の無償貸与（11,000千円）
おおむね65歳以上の方が居住する世帯に対し、自動通話録音機の無償貸与を行います（2,000台）。
- ◆ 携帯電話抑止装置の設置（11,000千円）
銀行ATM内で携帯電話を使用できないようにする携帯電話抑止装置を増設します（10台→20台）。

街角防犯カメラ



安全安心パトロール隊



防犯まちづくり推進地区
認定ステッカー



自動通話録音機



重点プロジェクトの視点：くらし・まち・行財政

事業名：生活安全支援事務／生活環境保全対策事業／美化推進事業／防犯まちづくり事業／空き家利活用促進事業

関連頁：15、20、21、54、73、74、76、78、79

安全安心なまち、あだち！

「清潔で美しいまち」は最高のおもてなし～



万引き対策（新規事業）

【主な事業】

- ◆ AIを活用した万引き抑止対策費の助成(2,725千円)
不審な行動を検知・通知するAIカメラ設置費の助成を行います(区内2店舗)。
- ◆ 店舗用防犯カメラ等設置費の助成(7,000千円)
店内・店外防犯カメラ設置費、ゲートシステム等の万引き対策用品購入費の助成を行います(区内10店舗)。
- ◆ 万引き防止声かけ要員雇用費の助成(1,095千円)
店舗内における声かけ要員を配置するための雇用費の助成を行います(区内5店舗)。



美化推進

【主な事業】

- 迷惑喫煙防止対策の推進(41,045千円)
駅周辺での喫煙ルールの徹底とマナーの向上を図ります。
- 花いっぱい運動の推進(13,004千円)
地域と一体となってまちを美しく彩り、イメージアップを図ります。
- 地域清掃活動の推進(6,279千円)
「ごみゼロ地域清掃活動」や定期的に清掃活動を行う団体を支援します。
- 美化啓発活動の推進(6,445千円)
啓発活動や感謝状贈呈式を実施し「ビューティフル・パートナー」を拡大します。

令和2年度も
キャンペーンを実施！
お花屋さんで
もらえます。



ビュー坊のガーデンピック

不用自転車無料引き取り周知ポスター



「落書き消します」チラシ



空き家の適正管理に関するパンフレット



生活環境保全対策

【主な事業】

- 放置自転車対策(371,014千円)
 - ① 駅周辺での街頭指導・撤去(5,940回)を行います。
 - ② 区内12か所で不用となった自転車の無料引き取りを継続します。
 - ③ 区営自転車駐車場の定期利用キャンセル待ちが多く発生している地域に、民営自転車駐車場設置費用等の補助(4か所分)を行います。
- ごみ屋敷等対策(7,908千円)
管理不全な土地・建物について、関係機関との連携を強化し、解決困難事案への粘り強い交渉と条例に基づく「支援」「代執行」の実施などを行っていきます。
- 不法投棄対策(8,858千円)
 - ① 不法投棄通報協力員(目標2,020人)と連携し、不法投棄・落書きを早期発見・撤去します(令和2年1月15日現在2,354人で目標達成)。
 - ② 防犯カメラ型センサーライトなどの貸与により不法投棄防止効果を更に高めます。
 - ③ 不法投棄夜間パトロールにより不法投棄を抑止し、きれいなまちにします。
- 落書き対策支援(601千円)
落書きを見つけたら「落書き110番(3880-5310)」へ通報してもらうことで、対応所管に消去を依頼し、私有地の場合は区が消去を支援します。
- 空き家相談会(4,700千円)
不動産業者、建築士、工業者、行政書士などの専門家が集まり、区内各所で空き家に関する相談を一括して受ける相談会を開催します。



美しいまちづくり



担当課係

- ①危機管理課 生活安全推進担当
- ②地域調整課 美化推進係
- ③まちづくり課 防犯まちづくり係
- ④生活環境保全課 ごみ屋敷対策係
- ⑤交通対策課 自転車係
- ⑥住宅課 空き家担当
- ⑦学務課 就学係
- ⑧住区推進課 住区管理担当

問合せ先(直通)

- ①3880-5838
- ②3880-5856
- ③3880-5435
- ④3880-5410
- ⑤3880-5914
- ⑥3880-5737
- ⑦3880-5969
- ⑧3880-5858

◎2020 その先の足立へ 合言葉は、安心・安全。

未来へつなぐ あだちプロジェクト ～子どもの貧困対策～

全国に先駆け、第2期計画がスタートします！



足立区子どもの貧困対策実施計画策定

足立区の子どもの貧困対策は福祉施策だけではなく、庁内の様々な事業を、**子どもの貧困対策「にも」なる**という視点で、全庁をあげて解決や予防に取り組んできました。

H26

H27

H28

H29

H30

H31
R1

計画見直しへ

これまでの成果

評価・ふり返し

H27～

新しい子どもの居場所

- ・居場所を兼ねた学習支援

各調査による分析

- ・子どもの健康・生活実態調査

H28～

妊娠期からのよりきめ細やかな支援

- ・あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト(ASMAP)

H29～

子どもの経験・体験の推進

ひとり親の総合支援

(就労支援・交流支援・相談支援)

その他

様々な層に向けた
学力向上対策推進事業

あだちベジタベライフ

- ・好ましい生活習慣の定着

ケースワーカーの有子世帯訪問

など

見えてきた課題

- 1 外国人世帯への支援
- 2 若年者（特に中学校卒業後）の支援
- 3 両親のいる生活困難世帯への支援

など

強化が必要な取組み

- 1 子どもの経験・体験の機会拡充
- 2 地域との関わり（協働・協創の推進）
- 3 子どもの自立に向けた取組みの充実
- 4 子どもの貧困対策の理解促進
- 5 ライフステージや事業間のつなぎ目支援

など

H30～

子どもの未来を応援する
活動団体交流会

- ・子どもの居場所づくり
- ・地域活動のネットワークづくり

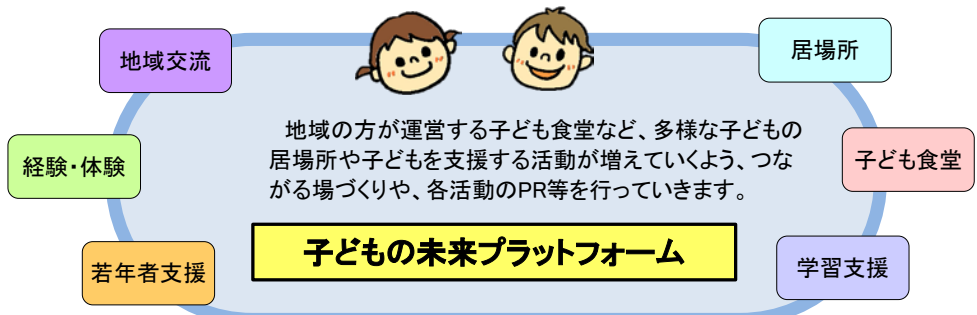
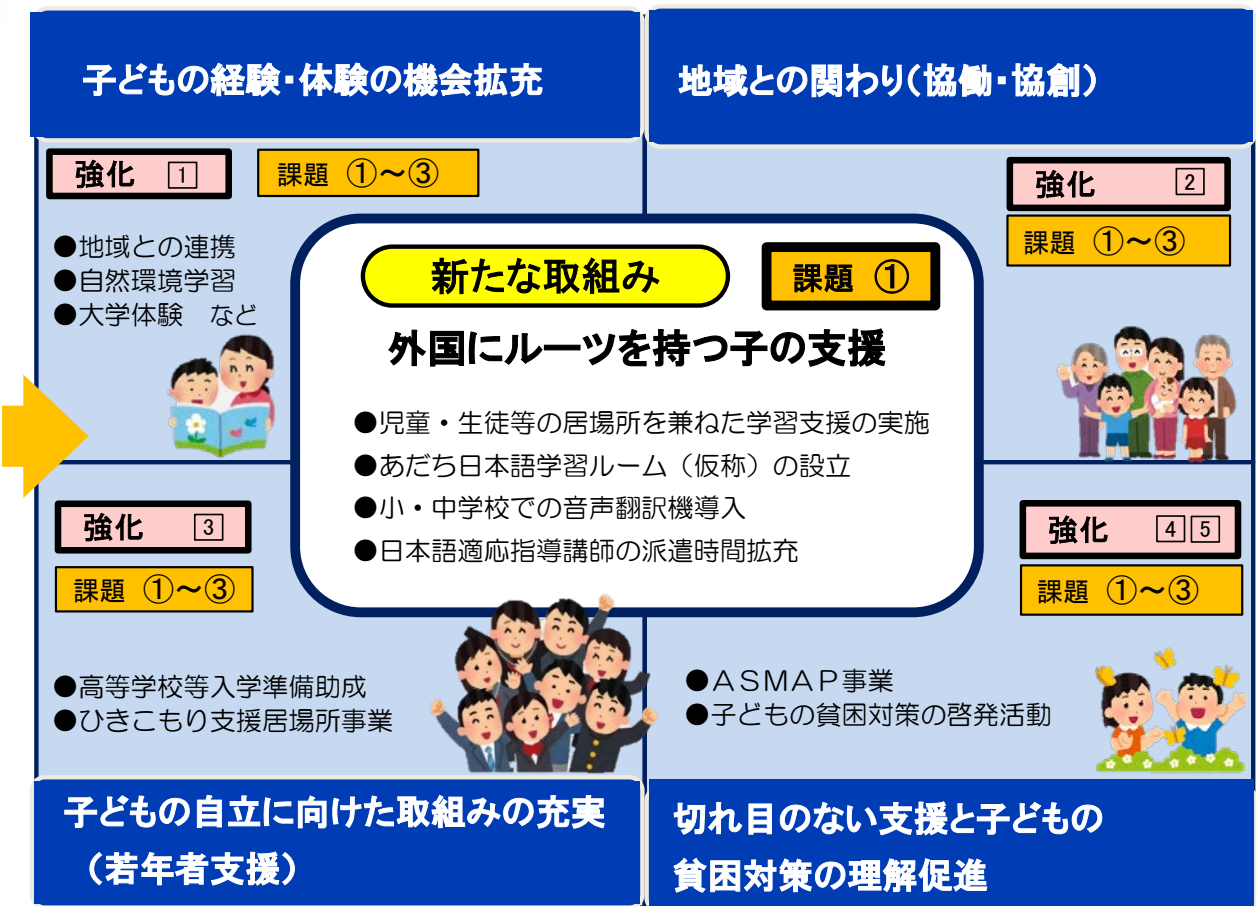
重点プロジェクトの視点：ひと・暮らし

| | |
|----------------------|---|
| 事業名： 子どもの貧困対策 | 関連頁： 13、14、16、20、21、22、34 ～35、38～39、47、48、49、 50、53、59、73～75、77 |
|----------------------|---|

～子どもの現在・未来を応援します～

第2期 計画策定
 ↓
 これまでの成果と課題を整理し、必要な施策の追加と見直しを行いました。次の5年も市内横断的な施策を展開していきます。

令和2年度 強化していくポイントと新たな取組み



| | | | |
|------|------------------------|----------|-----------|
| 担当課係 | 子どもの貧困対策担当課 子どもの貧困対策担当 | 問合せ先(直通) | 3880-5717 |
|------|------------------------|----------|-----------|

◎2020 その先の足立へ 合言葉は、安心・安全。

こども支援センターげんきが「気づく」「つなぐ」「支える」でサポートします

あだちの子どもたちの成長を

こども支援センターげんき

が「気づく」「つなぐ」「支える」でサポートします

「夢や希望を信じて生き抜く」子どもたちの成長を就学前期、移行期、小・中学校期の各時期に合わせて「気づく」「つなぐ」「支える」をキーワードにこども支援センターげんきが子どもたちを支援します。

子どもの事で
困ったときには

げんき

にご相談ください

でどこに
相談
かな?

せうしやう



子どもの発達に気になる

1 発達相談 支援管理課 発達支援係 5681-0134

特別支援学級・教室を利用したい ※小・中学生は学校を通して相談

2 就学相談 支援管理課 特別支援係 3852-2875

不登校や学習など、学校のことで困ってる

3 教育相談 教育相談課 西新井教育相談係 3852-2872

虐待かな?と思ったら

4 児童虐待相談 こども家庭支援課 3852-3535
児童相談所全国共通ダイヤル 189 (24時間受付:東京都児童相談所に繋がります)



※上記相談に関連する事業には、①～④の表示をしています。

就学前期



移行期



- 地域の保健センターで育ち相談【気づく】
地域の保健センターで子どもの成長や発達の心配等の相談をお受けします。
- げんきや保健センターで発達相談【気づく】
子どもの発達状況を確認し必要な支援につなぎます。
- 子育てサロンでミニ講座【気づく】
親子で体験できるミニ講座を開催し、子育ての不安や心配を一緒に考えていきます。
- 発達支援児保育の実施【支える】
発達支援委員会の判定に応じたきめ細やかな対応をしていきます。

1

- 一時的な預かり・送迎【支える】
地域における子育ての助け合いとしてお子さんの一時的な預かりや保育園等の送迎をしています。

- きかせて子育て訪問【気づく】
育児における孤立感や不安感を抱えた方へ傾聴等による支援をしています。

- チューリップシート【つなぐ】
小学校への情報をつなぐツールとして活用していきます。

- 就学前の集団活動体験(就学移行プログラム)【つなぐ】
通常学級に就学予定で、就学への不安や心配のある5歳児(年長児)に対し、就学予定の小学校で小グループ指導を行い、不安軽減とスムーズな学校生活を目指します。

2

重点プロジェクトの視点：ひと・くらし

事業名：発達障がい児支援事業／特別支援教育事業／教育相談事業／
あだち子育て応援隊事業／養育困難改善事業

関連頁：13、14、22、49、50、
79、84

●スクールソーシャルワーカー(SSW)【つなぐ】

家庭訪問などを行い適切な関係機関へつなぎます。

●スクールカウンセラー(SC)【つなぐ】

本人や保護者への面接等を行い寄り添い支援をします。

●コミュニケーションの教室【支える】

通常学級に在籍し、知的な発達に遅れはないが、一部支援が必要な子どもたちのため、特別支援教室(コミュニケーションの教室)をすべての小・中学校に設置しています。

●ペアレントメンター【支える】

発達障がい児を持つ親が一人で悩まなくてすむように、地域で当事者同士の支え合いを推進するためにペアレントメンター事業を委託し実施します。

●登校サポーター【支える】

登校に付き添うお迎え支援や、別室での登校定着、教室復帰を支える別室登校支援を行っています。

●チャレンジ学級【支える】

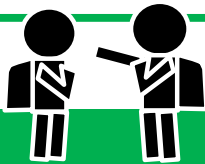
不登校児童・生徒に対し、個別中心の学習指導、各種行事、集団行動等を教育相談と一体化して運営していきます。

●居場所支援【支える】

民間団体による居場所を兼ねた学習支援事業を活用し、自宅以外の場所に通い、楽しみながら他者と触れ合う環境を用意します。

●特例課程教室「あすテップ」【支える】

さまざまな要因により、不登校の状態が継続している生徒が在籍校に籍を置きながらあすテップに通級します。この教室では、欠席により遅滞した基礎学力の補充や社会性を育成することで、集団への適応能力を高めていきます(下図参照)。



小・中学校期

区内2ヵ所に開校!!

特例課程教室「あすテップ」

令和2年度
の新事業



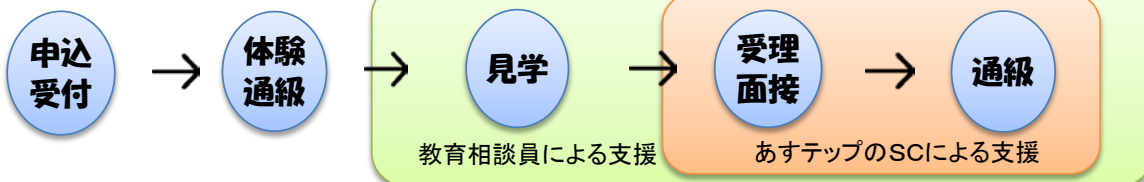
あすテップなでしこ

所在地：足立区梅島3-23-3
(第十中学校内)

あすテップはなほ

所在地：足立区南花畑2-41-1
(花保中学校内)

◆利用開始までの流れ



担当課係

- ①こども支援センターげんき 支援管理課
- ②こども支援センターげんき 教育相談課
- ③こども支援センターげんき こども家庭支援課

問合せ先(直通)

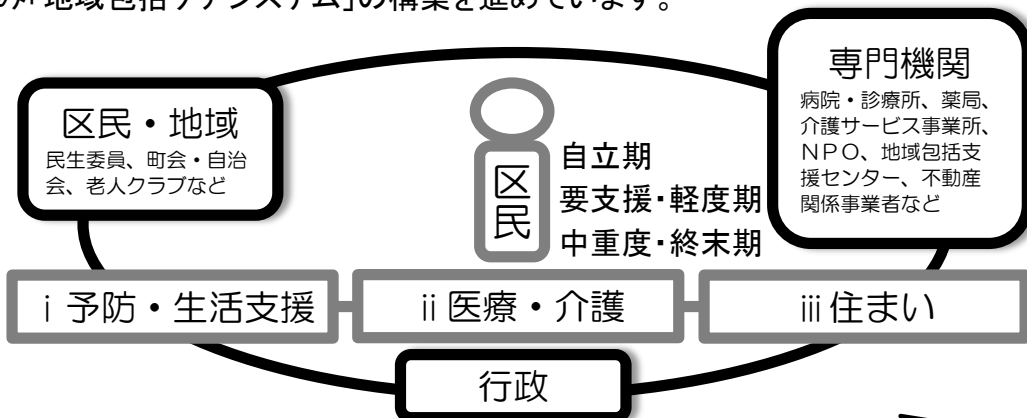
- ①3852-2861
- ②3852-2872
- ③3852-3535

◎2020 その先の足立へ 合言葉は、安心・安全。

人生100年時代を生き抜く ～足立区地域包括ケアシステムの構築～

高齢者の生活を 地域みんなで 支えます！

高齢者が自立状態であっても、要介護状態であっても、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、**i 予防・生活支援** **ii 医療・介護** **iii 住まい**に関する包括的な支援を**区民・地域 専門機関 行政**が一体となって取り組む仕組み「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。



2025年までにシステムの構築を実現
令和2年度の取組み

システム構築の進捗を管理する 新たな指標・計画の策定

令和2年度に「高齢者保健福祉計画」を「足立区地域包括ケアシステムビジョン」の体系にあわせて策定 → ビジョンの18の取組みの柱ごとに指標を設定



システム構築に有効な取組み 梅田地区モデル事業の展開

令和2年度に令和元年度梅田地区で実施したモデル事業の取組みを検証 → 有効な取組みの展開手法を検討



重点プロジェクトの視点:くらし

事業名: **地域包括ケアシステム推進事業 ほか**

関連頁: 15、21、57

支援対象者を早期に発見！

地域包括支援センター運営事業【67,405千円】
地域包括支援センターの管理運営事業【977,280千円】特会

地域包括支援センターの機能強化

i 予防・生活支援

センターへの委託内容を見直します！

拡充

- 人員配置基準の新設【新規】
- 委託事業内容の見直し
(介護予防事業を委託内容から切り離し、センター以外の民間企業に一括委託)

支援対象者への

訪問強化



高齢者の健康維持のために！

一般介護予防事業【196,642千円】特会

介護予防事業の再編

i 予防・生活支援

介護予防教室を見直し一括委託します！

拡充

- 各地域の実施内容の均質化
- 自主グループ化に向けたサポーター養成研修の実施【新規】
- 「運動」に加え「口腔・栄養」「社会参加」講座の実施
- 体力測定会の実施【新規】

高齢者の健康づくりの

新規50カ所

『通いの場』を拡大

高齢者の地域での生活を支える！

介護予防・生活支援サービス事業【1,575,013千円】特会

生活支援サービス・体制の整備

生活支援体制整備事業【51,967千円】特会

認知症施策の推進

集合住宅高齢者総合支援事業【12,461千円】

認知症ケア推進事業【8,787千円】

認知症高齢者支援事業【10,632千円】特会

認知症施策推進事業【34,873千円】特会

i 予防・生活支援

高齢者の生活を支える担い手の育成やサービス提供体制の整備を実施します！

- 主な事業 ●生活支援サポーター養成研修
●地域づくりのため地域包括支援センターが支援ニーズと地域資源のマッチング等を実施

地域における認知症への理解を促進し、支援の輪を拡大します！

- 主な事業 ●認知症サポーター養成講座
●認知症カフェ ●認知症訪問事業
●認知症予防イベント

本人の意思に基づく専門的支援の提供！

在宅医療・介護連携推進事業【22,087千円】特会

医療と介護の連携促進

地域ケア会議推進事業【1,152千円】特会

ii 医療・介護

医療と介護をつなぐ支援、多職種が参加するより実践的な研修を実施します！

- 主な事業 ●在宅療養支援窓口 ●多職種連携研修会 ●医療・介護スキルアップ研修会
●医療・介護情報提供システム運用 ●令和4年度開設予定(仮称)医療介護連携センター設立準備

高齢者の住まいについても検討開始！

地域包括ケアシステム推進事業【8,962千円】

地域包括ケアシステムをオール足立で検討

i 予防・生活支援

ii 医療・介護

iii 住まい

地域包括ケアシステム推進会議と4つの部会で、高齢者の包括的な支援策を検討します！

- 4つの部会 医療・介護連携推進部会 介護予防・日常生活支援総合事業推進部会
認知症ケア推進部会 高齢者の住まいの事業推進部会(令和元年度設置)

特会:介護保険特別会計 介護保険事業のために、歳入歳出を区別して、一般会計と別個に処理するための会計

担当課係 地域包括ケア推進課 計画推進担当

問合せ先(直通)

3880-5493

◎2020 その先の足立へ 合言葉は、安心・安全。

健康施策を推進！～人生100年時代～

人生100年時代！

新規

健康で安心して出産できる環境づくりを推進

◆**特定不妊治療費助成**【29,250千円】

東京都特定不妊治療費助成事業を利用した夫婦に対して一部助成を開始(650件)

住んでい
自ずと

新規

産婦の身体・心理的ストレスを軽減

◆**産後ケア<デイサービス型>**【5,208千円】

産後4か月未満の母子を対象に産婦が心身を休養するための場を提供(138組)

◆**産後育児ストレス相談**

心理学的に専門的な関わりが必要と思われる産婦を対象に臨床心理士が個別相談を実施(30回)



健康データを

Evidence Based
(証拠にもとづく)

◆**「データヘルス計画」改定**
【218千円】

計画の全体評価に加え、EBPMをより反映させた計画に改定

新規

乳幼児期の感染症を予防

◆**ロタウイルスワクチンの定期接種**【80,876千円】

令和2年8月以降に生まれる0歳児を対象に令和2年10月1日からロタウイルスワクチンの定期接種を開始(6,094件)



拡充

永久歯(6歳臼歯)のむし歯予防を強化

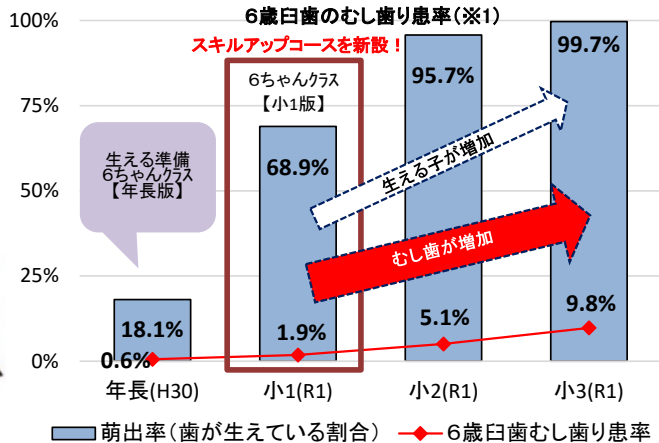
◆**「6歳臼歯健康教室(ハ(歯)ロー! 6ちゃんクラス)・スキルアップコース」**
【662千円】

小学1年生を対象に子ども自身の歯みがきスキルの向上を目的としたコースを新設(小学校30校)

永久歯(6歳臼歯)の
むし歯が増え始める前の
「小学1年生」での対策が鍵!



区内における6歳臼歯が1本以上生えている子どもの割合と6歳臼歯のむし歯罹患率(※1)



(※1) 年長「平成30年度あだちっ子歯科健診」 小1～3「令和元年度足立区学校歯科健康診断」

重点プロジェクトの視点:ひと・くらし

データヘルス推進事業／歯科保健活動事業／糖尿病対策事業／健康あだち21推進事業／あ
事業名：だちスマイルママ&エンジェルプロジェクト(ASMAP)の推進事業／予防接種事業／環境衛生
営業許可監視指導事業

関連頁：14、16、21、53、60、
74、77

健康寿命を延伸！

るだけで
健康に！



高齢者のインフルエンザのまん延を防止

新規

◆高齢者インフルエンザ予防接種の任意接種【3,749千円】

当該年度に対象年齢になる方が平等に接種開始日の10月1日以降に速やかにワクチンを接種することができるように任意接種を開始(1,077人)

集めて分析！



Policy Making 政策立案)を推進

◆「データヘルス分析員」配置

- ・6歳臼歯のむし歯状況
- ・肥満児の発育経年変化
- ・高齢者のフレイル状況
等を分析



健康づくりの範囲を職域にも拡大

拡充

◆健康経営の推進【1,949千円】

区内事業所が主体となって健康課題の解決に取り組めるよう支援する「元気な職場づくり応援事業」等を実施(計5~10事業所)

野菜を食べやすい環境づくりを推進

拡充

「ベジタベライフ協力店」の質の向上

◆掲示物のメンテナンス【1,267千円】

協力店の新規開拓に加え、既存協力店における掲示物の点検・更新等メンテナンスを実施(190店舗)

◆英語表記のステッカー【352千円】

外国人向けの情報発信を強化するために英語表記を加えた協力店ステッカーを作成

東京2020大会を契機に受動喫煙防止対策を強化

新規

◆飲食店での受動喫煙防止対策【7,920千円】

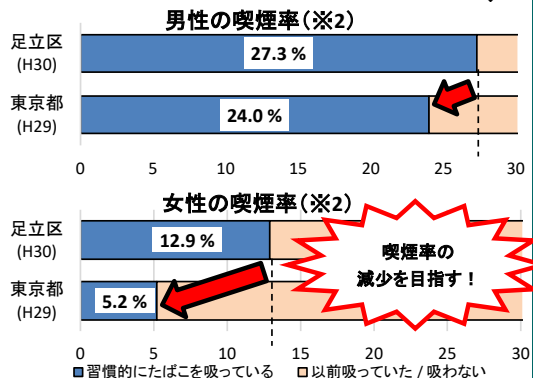
区内飲食店に対する受動喫煙防止に係る制度周知に加え、飲食店における環境整備状況の把握を実施(4,500店舗)

◆「子どもの健康を守る卒煙チャレンジ支援事業」

【1,395千円】

18歳未満の子どもを持つ方(妊娠中も含む)及びその同居するパートナーを対象に禁煙治療費を助成(50人)

(※2) 足立区「平成30年度足立区政に関する世論調査」
東京都「平成29年東京都民の健康・栄養状況」



担当課係

- ①データヘルス推進課 データヘルス推進係、多世代健康データ連携担当
- ②こころからだの健康づくり課 健康づくり係
- ③保健予防課 保健予防係、妊産婦支援係
- ④生活衛生課 庶務係(令和2年4月以降は生活衛生課 受動喫煙防止担当)

問合せ先(直通)

- ①3880-5601
- ②3880-5433
- ③3880-5892
- ④3880-5375

◎2020 その先の足立へ 合言葉は、安心・安全。

経済から足立を元気に ~協創で築く、力強い足立の経済~

いいとこ、気づこう。いいこと、築こう。まちと企業の持続

創業・起業の促進

経営基盤強化

足立区産業支援プロジェクト 35,000千円

- 区内事業者へ新たな連携先、人材との接点を提供することで意欲ある事業者間のネットワーク形成を促し、**区内事業者の販路拡大や売上向上**を目指す。
- 外部人材を活用した伴走支援等を行い、**足立区の顔**となるような**事業者の育成・集積**を目指す。

パネルディスカッション

動機付け

- 成功している事業者や専門家と議論する中で、事業の伸びしろや異なる事業領域への新たな可能性を考える。

参加企業100社(予定)

集中ワークショップ

気づく

- 既存事業のアップデートや新たなチャレンジへつなげるため、専門家のアドバイスを受けたり、議論を重ねることにより、自社の技術、商材の魅力客観的に捉え整理する。

参加企業16社(予定)

伴走支援

伸ばす

- 専門家と共にPDCAサイクルを回し、事業の具体化や適切な連携事業者を検討していく。

参加企業16社(予定)

創業プランコンテスト 8,634千円

- 創業予定または創業3年未満の方を対象としたビジネスコンテスト
- 補助金：対象経費の2分の1で、最大200万円
- 地元金融機関の支援を組込む等、事業者を継続的に支援



「創業プランコンテスト」チラシ

起業家支援塾 5,279千円

- 起業希望者や起業間もない方を対象に、ステージに合った各種セミナーを開催
- 企業が存続するための**経営力**を学び、経営者としての基盤を確立

魅力倍増プロジェクト 1,368千円

- さらなる成長を目指す区内の若手経営者・後継者を対象にMC(中小企業診断士)が連続講座を実施
- グループワークで**事業者同士のつながり**を築く



魅力倍増プロジェクト

区内中小企業人材確保支援事業 20,085千円

- 人材確保、育成、定着等に課題を持つ企業に対するコンサルティングや集合研修による継続的な支援
- 令和2年度は、豊かな経験や技術を持つ**シニア人材**と企業とを結びつける取組みを検討

拡充

区内経済の実態把握

令和元年度に実施した**外国人の雇用状況**を中心とした「**従業員雇用実態把握調査**」の結果や**消費税増税の影響**を検証し、区民、区内企業の下支えとなるような支援策を実施していく。

【従業員雇用実態把握調査】

- 対象：区内事業者3,100事業者
- 回答数：840事業者(発送数の27.1%)
- 外国人を雇用している事業者は109事業者(雇用従業員のいる事業者の14.5%)等の結果が出ている



消費喚起対策「プレミアム商品券」

【消費税増税の影響調査】

- 対象：消費者、地元金融機関、事業者
- 区政モニターアンケートと、地元金融機関や事業者等へのヒアリングを行っていく

プレミアム商品券事業 48,984千円

- 令和2年度限定で**プレミアム率をアップ(10%→20%)**して実施(足立区商店街振興組合連合会発行)

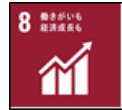
拡充

重点プロジェクトの視点：暮らし・まち

事業名： 地域経済活性化計画の推進事業／起業家育成事業／就労・雇用支援事業／足立ブランド認定推進事業／ものづくり支援事業ほか

関連頁： 17、18、21、66、67、68、77、80

可能な発展を目指していく！



発信力強化・販路拡大

従来との違い

- ・集中ワークショップや伴走支援で専門家とPDCAサイクルを回すことで、自社の魅力を発揮し、需要を拡大していける**ビジネスモデル**の構築を支援する。
- ・**区外、海外**も含めビジネスチャンスが得られる「きっかけ作り」を重点的に行う。

展示会出展

- ・参加事業者が、バイヤー、デザイナー等が集まる見本市に出展し、当プロジェクトの活動を展示・発信することで、販路拡大のきっかけを作る。
- JAPAN BRAND FESTIVAL等に出展予定。

つながる

産業イベント

- ・商工農が連携した産業イベントを開催し、足立の産業の魅力を区内外に伝える。足立区内で実施予定。
- ・区民やバイヤーに工場や職場をひらき、自社の活動を伝えることで、新しい出会いや連携をうむ機会を作る。

ひらく

参加企業**30社**(予定)、各界のキーパーソン参画者**250人**(予定)

足立ものづくりフェスタ 2,171千円

- ・**ものづくり体験**及び区内の**産業製品の販売**を通して、区内外に足立のものづくりを発信するイベントを開催



足立ものづくりフェスタ

足立ブランド認定推進事業 43,043千円

- ・ブランド企業の**新たな魅力の開拓、他の地域ブランドとの競争力強化、区内外に向けたPR強化**のため、足立ブランド業務委託を再構築する
- ・認定は**56社**にまで拡大(令和元年12月現在)
- ・令和元年度に引き続き「機械要素技術展」、「国際雑貨EXPO」に出展予定

拡充

FC ADACHI



国際雑貨EXPO

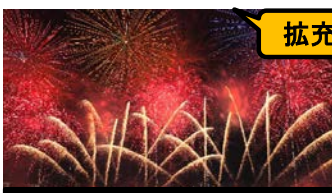
新製品開発講座 1,716千円

- ・新製品等の開発を目指している、意欲ある中小企業を対象に連続講座を実施
- ・製品開発方法、権利の守り方、広報資料の作り方等具体的な講義と演習によって**独自製品**を実際に**試作し販売方法**を学ぶ

商業振興とにぎわいのあるまちづくり

観光交流協会助成事務 333,575千円

- ・オリンピック・パラリンピックに向けて、機運醸成と来街者増につながる特別感ある「足立の花火」等のイベントを開催



「足立の花火」

拡充

商店街装飾街路灯等維持補修事業 12,200千円

- ・区民の安全確保のため、街路灯点検調査に基づき修繕撤去を推進

拡充

輝くお店セレクション事業 2,645千円

- ・区内に点在している魅力ある店舗を発掘し区内外に発信

担当課係 産業政策課 管理係

問合せ先(直通)

3880-5182

◎2020 その先の足立へ 合言葉は、安心・安全。

エリアデザインによる足立区の挑戦



エリアデザインでまちの将来像を描く

大規模な区有地等を活用し、民間活力によるまちの整備を進め、地域の活性化を図るとともに、まちの魅力や目指すべき将来像などを区内外に発信することで区のイメージを向上させます。

1 竹の塚エリア

令和2年度 計画策定予定

鉄道高架化による 東西一体のまちづくり

鉄道高架化をきっかけに、ドラスティックなまちづくりに取り組みます。

足立区の北の玄関口にふさわしいまちづくりを進めるにあたって、東武鉄道やUR都市機構と協力してまちの将来像を描いていきます。

計画策定
(R1～R2年度) 8,063千円《皆増》



▲竹ノ塚駅 新駅舎の外観イメージ

2 綾瀬ゾーン

令和3年度 計画策定予定

駅前にふさわしいまちの顔づくり

綾瀬駅を中心に、綾瀬ゾーン全体のまちの将来像を描いていきます。令和2年度は、エリアデザイン計画策定に向けた調査及び検討を行います。

計画策定(R1～R3年度)
0千円《0千円》
まちづくり検討支援
4,367千円《皆増》

3 3次元データをまちづくりに活用

まちづくりを可視化して 空間のイメージを共有

コミュニケーションツールとしてVRを活用し、空間を可視化して区のさまざまな事業を検討します。

区全域の3次元データを作成し、大規模開発等にあわせて一部更新することにより、まちづくりの基盤データとして継続活用できます。

まずは、令和元年度に策定した西新井・梅島エリアデザインを進めていくにあたり、公園、道路、公共施設などのコンセプトや将来像を可視化します。

まちづくり検討
(VR作成) 12,166千円《皆増》



▲簡易ボリュームで市街地を再現したイメージ

重点プロジェクトの視点：行財政

事業名：エリアデザイン推進事業

関連頁：19、30～31

もっと

まちが動き出す!! エリアデザイン進行中!!

令和元年度は西新井・梅島エリアデザイン計画を策定し、竹の塚エリアと綾瀬ゾーンの2つのエリアデザイン計画の検討に着手しました。現在、5つのエリアデザイン計画が進行中です。今後も進捗管理をしながら、まちの変化を捉えて、エリアデザインに取り組んでいきます!!

(令和元年度末現在)

7つのエリアデザイン計画の策定状況



江北エリア
平成30年11月策定

東京女子医科大学新東医療センターは令和3年度、(仮称)江北健康づくりセンターは令和4年度開設予定です。統合小学校や周辺道路の整備など、順次進めています。

花畑エリア
平成27年1月策定

文教大学東京あだちキャンパスは、平成31年4月に着工し、令和3年4月開学予定です。国際学部と経営学部、あわせて約1,600人の学生が移転してきます。

六町エリア
平成28年12月策定

六町駅前に交番に代わる防犯機能を有する「(仮称)六町駅前安全安心ステーション」の令和3年度開設に向けて、建設工事とともに地域防犯活動の準備に取り組めます。

| | | | |
|------|--------------------------|----------|-----------|
| 担当課係 | エリアデザイン計画担当課 エリアデザイン計画担当 | 問合せ先(直通) | 3880-5812 |
|------|--------------------------|----------|-----------|

◎2020 その先の足立へ 合言葉は、安心・安全。

誇りのもてるまちを目指して

《 機運醸成事業 》

2020年いよいよ本番！みんなで盛り上がりよう！！

東京2020大会開幕 Excitement 1

東京2020オリンピック聖火リレー

2020年7月19日(日)、国道4号線竹の塚交差点からゴールの足立市場まで、足立区を聖火が駆け抜けます

主な事業

- セレブレーション(足立市場)
最終ランナー到着を祝うセレモニーを開催
- 同時開催イベント
多くの区民が参加できる区主催イベントを開催
- 聖火リレーボランティア
沿道やセレブレーション会場の誘導・運営ボランティアを募集

1964年聖火リレー
当時としては珍しい女性だけの聖火隊



ラグビーワールドカップのパブリックビューイング



熱い応援を選手に届ける Excitement 2

パブリックビューイング

足立区ゆかりの選手や、日本代表の人気競技など、大スクリーンでオリンピック・パラリンピック競技観戦を開催

主な予定

- 足立区出身の選手に地元から声援を送ります
森 ひかる選手(トランポリン 女子個人)
- 日本代表の人気競技
- パラリンピック オランダ代表
オランダ連携事業で来日したパラリンピアンへの応援

運動・スポーツを楽しもう Excitement 3

スポーツイベント

主な事業

- 舎人公園千本桜祭り スポーツ体験イベント
陸上競技場でいろいろなスポーツにチャレンジ
- スポーツカーニバル
- 障がい者スポーツ月間
健全者も障がい者もいっしょにスポーツを楽しむイベント



オランダ発祥のコーフボール体験



千本桜まつり 競技用車いす体験

その他の機運醸成事業

【協創提案型委託事業・補助事業】

民間からアイデアを募集
地域からオリンピック・パラリンピックを盛り上げます

【スポーツチャレンジ事業】

身近な体育館、プール等でオリンピック・パラリンピアンによる講演会・体験会を実施します

【あだち広報オリパラ特集号】

聖火リレーやオリンピック・パラリンピックの情報をお知らせします

【小中学校オリンピック・パラリンピック競技観戦】

世界最高峰の試合を競技会場で直接観戦します
《東京五輪音頭-2020-の小・中学校実施》

重点プロジェクトの視点:ひと

事業名: 東京オリンピック・パラリンピックレガシー創出事業

関連頁: 14、17、20、22、23、72、76、78、85

2020 その先のあたちへ

《レガシー事業》

10年後、20年後につなげていこう！

健康・元気で暮らせるまち Legacy 1

誰もが健康で、気軽に
スポーツを楽しめるまちを 未来に遺す

主な事業

- オランダ連携プロジェクト事業
あたちスポーツコンシェルジュ(※)の新規開設
オランダのパラアスリートとの交流
- スポーツのできる公園整備
- 糖尿病対策事業

※あたちスポーツ
コンシェルジュとは
障がい者スポーツの
ワンストップ窓口。
活動場所やグルー
プを紹介する

日本で
初めて



スペシャルクライフコートのイメージ図



共生社会の先進国オランダに学ぶ

- スペシャルクライフコートの設置
オランダ伝説のサッカー選手、ヨハン・クライフが設立した財団が世界各国に設置している、障がいのある子どもたちが安心してスポーツを楽しめるコートを、日本で初めて足立区に設置します



車いすバスケのメダリストとの交流

魅力・にぎわいの溢れるまち Legacy 2

文化・芸術があふれる
魅力あるまちを 未来に遺す

主な事業

- アートアクセスあたち 音まち千住の緑
文化・アートで盛り上がる祝大祭を開催
- 東京女子医科大学新東医療センターの移転(令和3年)
- 文教大学の開設(令和3年)
- 文化遺産調査
- オリンピック・パラリンピック教育(小・中学校)



メモリアルリバーズ 千住
シャボン玉と音楽のコラボレーション

安全・安心と言われるまち Legacy 3

誰からも認められる
安全で安心な美しいまちを 未来に遺す

主な事業

- ビューティフル・ウィンドウズ運動
- 防犯カメラのネットワーク化と一括管理
- (仮称)六町駅前安全安心ステーション開設(令和3年4月)
- ごみ集積所美化対策(とりコンの設置)



清掃美化活動

担当課係 経営戦略推進担当課 オリンピック・パラリンピック担当 問合せ先(直通) 3880-5492

5 令和2年度 主要事業

| 視点 | 部 名 | 主 要 事 業 | 予算額【千円】 | 頁 |
|-----|-----------|--|------------|----|
| ひと | 教育指導部 | 学力向上対策推進事業 | 224,714 | 47 |
| | 学校運営部 | 育英資金事業 | 369,978 | 48 |
| | 子ども家庭部 | 発達障がい児支援事業／養育困難改善事業 | 40,891 | 49 |
| | 子ども家庭部 | 教育相談事業(不登校対策事業) | 58,024 | 50 |
| | 子ども家庭部 | 保育施設整備事業／私立保育園施設整備助成事業／地域型保育事業／認証保育所運営経費助成事業／認証保育所等利用者助成事業／家庭的保育事業／保育士確保・定着対策事業／私立保育園の運営費助成事業／公立保育園の管理運営委託事業／区立認可外保育室の管理運営委託事業 | 28,473,084 | 51 |
| | 地域のちから推進部 | 学童保育室運営事業／学童保育室管理事務／住区施設運営委託事務(学童保育事業)／学童保育室大規模改修・開設事務 | 1,568,004 | 52 |
| | 衛生部 | あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト(ASMMap)の推進事業(妊産婦支援事業／こんにちは赤ちゃん訪問事業／3～4か月児健診事業) | 637,117 | 53 |
| くらし | 地域のちから推進部 | 美化推進事業／駅前等公衆喫煙所整備事業／公衆喫煙所維持管理事業 | 275,360 | 54 |
| | 環境部 | 資源化物行政回収事業(ごみの減量・資源化の推進) | 1,007,045 | 55 |
| | 環境部 | 環境保全普及啓発事業／環境学習推進事業 | 28,327 | 56 |
| | 福祉部 | 介護予防事業(パークで筋トレ・ウォーキング教室、はつらつ教室、はじめてのらくらく教室など) | 97,021 | 57 |
| | 地域のちから推進部 | 孤立ゼロプロジェクト推進事業 | 130,135 | 58 |
| | 福祉部 | 生活困窮者自立支援事業 | 312,586 | 59 |
| | 衛生部 | 健康あだち21推進事業(糖尿病対策) | 27,865 | 60 |
| まち | 危機管理部 | 防災訓練実施事業／防災会議運営事務(防災力向上事業(防災訓練・防災計画・水害対策の強化)) | 58,002 | 61 |
| | 都市建設部 | 建築物耐震化促進事業／老朽家屋対策事業(建築物減災対策事業) | 488,291 | 62 |
| | 都市建設部 | 密集市街地整備事業／都市防災不燃化促進事業／細街路整備事業 | 2,074,626 | 63 |
| | 都市建設部 | 道路の新設事業(都市計画道路等の新設事業)／道路の改良事業 | 2,462,905 | 64 |
| | 都市建設部 | 鉄道立体化の促進事業 | 4,256,290 | 65 |
| | 産業経済部 | 創業支援施設の管理運営事業／起業家育成事業 | 64,193 | 66 |
| | 産業経済部 | イノベーション推進事業／ものづくり支援事業(経営改善事業) | 66,490 | 67 |
| | 産業経済部 | 商店街環境整備支援事業／商店街活動支援事業(商店街と地域商店の魅力向上事業) | 153,501 | 68 |
| 行財政 | 地域のちから推進部 | 町会・自治会活動支援事務／町会・自治会会館整備助成事業 | 147,920 | 69 |
| | 政策経営部 | シティプロモーション事業 | 53,000 | 70 |
| | 区民部 | 納税事務ほか8事業(4公金収納金の収納率向上対策(税・保険料)) | 55,582 | 71 |

※ 令和2年度に組織変更を予定する所属は、新所属名を主要事業の「担当課係」欄に()書きで表記しています。

視点：ひと

《 》は、元年度の当初予算額

| | | |
|----------------|--------|------------------------|
| 事業名：学力向上対策推進事業 | 予算額 | 224,714 《205,290》千円 |
| | 財源内訳 | |
| | 国の支出 | 0千円 |
| | 都の支出 | 1,500千円 |
| | 区の支出 | 223,214千円 |
| | その他の支出 | 0千円 |

【事業の目的・概要】

- ◆ 基礎的・基本的な学力の定着と学習意欲の向上を図ります。 ◆ 民間教育事業者も活用します。
- ◆ 中学生への支援強化を継続します。 ◆ 教員の指導力を向上させ、「わかる授業」を届けます。
- ◆ つまずきの防止と早期解消を図ります。 ◆ 学習環境の維持と向上を支援し、学習機会を保障します。



学力向上対策

個に応じたきめ細かい学習指導と学習機会の提供で「できた」「わかった」の経験を増やします

●そだち指導員(765千円)
小学3・4年生を対象に別教室で個別指導(国語・算数)を行い、つまずきの早期解消を図ります。【85人】



●【委託】小・中補習講座(53,917千円)
小学校では夏休み学習教室(教科・学年は学校が選択)、中学校では放課後に数学チャレンジ講座(1・2年生)を実施します。【各校40人】

●中1夏季勉強合宿(7,410千円)
マンツーマン指導の宿泊学習で、算数・数学のつまずきの解消を図ります。【200人】

●【委託】足立はばたき塾(31,748千円)
経済的理由等で塾などの学習機会が少ない中学3年生に、難関都立高校等受験対策講座を実施します。【100人】

「英語大好き中学生」の育成を目指します

英語力向上対策

◎【委託】英語マスター講座(24,169千円)
英語4技能を伸ばすための講座を実施します。2年度はオンラインレッスンの充実を図り、年度末には国内プチ留学体験で英語力に自信をつけさせます。【90人】



◎【委託】英語チャレンジ講座(11,337千円)
中学1年生を対象に、補習講座を実施します。【各校15人】

◎英語4技能調査(23,850千円)
中学2年生を対象に全校実施に拡大し、英語4技能を育む授業改善に取り組みます。【約4,500人】

◎大学連携事業(2,781千円)
「明海大学」との連携協定に基づき、児童・生徒、教員、区民を対象とした事業を実施します。
・小学生「明海大学あけみ英語村」【2校、各校1学年】
・中学生「留学生交流事業」【6校】
・教員研修【2回程度、各回10～20人程度】
・区民講座【2講座、各講座2回各40人】

授業力向上対策

「わかる授業」「魅力ある授業」を届けます

●教科指導専門員(2,144千円)
専門性の高い非常勤職員が教員に巡回指導を行い、わかる授業を届けます。【94人】

●秋田県大仙市との教員派遣交流事業(1,298千円)
効果的な授業方法を体験・習得するために区教員派遣交流を行い、授業改善を図ります。【12人】



●足立区学力定着に関する総合調査(48,861千円) ●その他学力向上対策・庶務事務経費等(16,434千円)

| | | | |
|------|-----------------|----------|-----------|
| 担当課係 | 学力定着推進課 学力定着推進係 | 問合せ先(直通) | 3880-6717 |
|------|-----------------|----------|-----------|

| | | | |
|---|------------------|--------|------------------------|
| 事業名：育英資金事業 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center;"> <b style="color: blue;">令和2年度からの新たな育英資金事業で 将来有望な人材を育成 </div> | 予算額 | | 369,978 《382,337》千円 |
| | 財 源 内 訳 | 国の支出 | 0千円 |
| | | 都の支出 | 0千円 |
| | | 区の支出 | 170,834千円 |
| | | その他の支出 | 199,144千円 |

【事業の目的・概要】

経済的な理由により、修学が困難な者に対し、修学上必要な学資金の貸付・助成を行うことにより、将来有望な人材を育成します。

【国や東京都の制度にはない、新たな制度を創設】

1 「高等学校等入学準備助成」(新規) 75,000千円

就学援助の認定世帯（生活保護世帯を除く）で中学校3年生の保護者に対して、高等学校等の入学前にかかる費用の一部を助成します。

- (1) 一律50,000円を助成（対象者数は、約1,500人）
- (2) 入学前にかかる費用とは、入学金・制服代・教科書代など
都立・・・平均約59,000円、私立・・・平均約320,000円

※就学援助とは、経済的理由により就学困難な児童・生徒の保護者に対して、給食費や学用品費等の援助を行うことをいいます。



2 「奨学金返済支援助成」の拡充 募集枠40人 → 80人へ

奨学金の貸与額の半額（上限100万円）を助成し、返済を支援します。

- (1) 従来の一部償還免除枠は、奨学金返済支援助成に統合し、募集枠を拡大します。
- (2) 助成の対象となる奨学金として、従来の国の第一種奨学金に、新たに東京都育英資金と足立区の育英資金（貸付）を加えます。
- (3) 大学等の入学者・在学者に加え、高等学校等の入学者・在学者も対象とします。

※助成の条件として、卒業後10年以内に2年度分以上、足立区に住民税を納付することが必要であるため、助成時期は異なります。

3 「奨学金貸付」大学等のみ 124,144千円 《120,272千円》

国や東京都の奨学金制度が充実されてきましたが、大学等においては所得要件や成績要件に制限があるため、足立区独自の奨学金の貸付を継続します。

- (1) 令和2年度の募集予定者数 80人
- (2) 応募者数の状況 平成30年度 57人 令和元年度 50人

4 「大学等入学準備金支援助成」の終了 0千円 《30,000千円》

5 委託料・事務消耗品等 2,637千円 《4,676千円》

6 育英資金積立金 168,197千円 《227,389千円》

| | | | |
|------|---------|----------|-----------|
| 担当課係 | 学務課 助成係 | 問合せ先（直通） | 3880-5977 |
|------|---------|----------|-----------|

視点: ひと

《 》は、元年度の当初予算額

| | | |
|--|--------|----------------------|
| 事業名: 発達障がい児支援事業／養育困難改善事業 | 予算額 | 40,891 《33,434》千円 |
| 子どもの成長を就学前から支援します。 児童虐待防止に取り組みます。 | 財源内訳 | |
| | 国の支出 | 6,524 千円 |
| | 都の支出 | 19,542 千円 |
| | 区の支出 | 14,825 千円 |
| | その他の支出 | 0 千円 |

【事業の目的・概要】

- ◆ 発達障がい児支援事業⇒教育・保育施設等から小学校・中学校までスムーズな情報の引き継ぎを目指します。
- ◆ 養育困難改善事業 ⇒子育てに関する相談を受け、地域の関係機関と連携し、子どもの養育が困難な家庭を支援します。また、児童虐待予防の啓発に努めます。

発達障がい児支援事業 16,866千円《16,171千円》

相談支援事業
2,478千円《4,471千円》※

■相談しやすい窓口
早期発見・早期支援の視点から保健センター等の身近な相談場所で保護者の不安軽減を図ります。

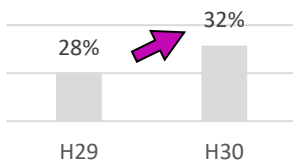
※人件費についてはR2年度から人事課予算



連携支援事業
2,231千円《4,771千円》

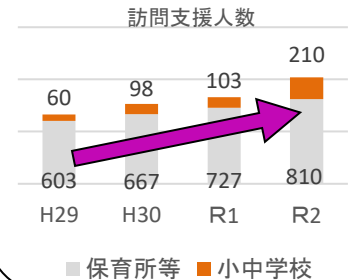
■就学前から学齢期へ～支援の継続～
ライフステージによる支援の切れ目をなくし、就学前から就学期に情報や支援の継続を図ります。

保健センターからの紹介割合
(相談全件を100%とする)



サポート体制の充実
12,157千円《6,929千円》

■特性に応じた支援の充実
保健センターでの心理相談や保育所等での発達相談を実施し、具体的ななかかわりかたを伝えることにより、保護者や保育者・教員を支援します。



児童虐待の防止・対応 24,025千円《17,263千円》

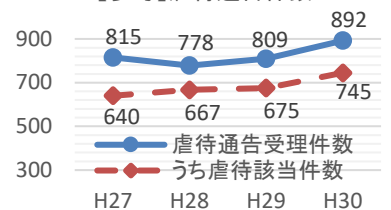
- 養育支援訪問事業 14,209千円《7,059千円》
子どもの養育が困難な家庭への育児・家事支援を充実します。
・NPO法人への委託による実施(720回⇒1,326回) 9,794千円
・あだち・ほっとほむ協力員による支援(384回⇒552回) 4,415千円

虐待通告受理件数、虐待該当件数ともに高い状況が続いています。引き続き、地域の関係機関と連携し、児童虐待の予防、早期発見、再発防止に取り組みます。

- 児童虐待防止の普及啓発 5,814千円《5,636千円》
・ボランティアによるきかせて子育て訪問事業(33人) 3,794千円
・外部講師によるイライラしない子育て講座(入門編4回、実践編6日×3回) 子育て交流講座(6日×2回)の開催 1,063千円
・オレンジリボンキャンペーン、啓発用豆本ほか 957千円

- 保育園・学校等との連携ほか 4,002千円《4,568千円》
・相談員の訪問活動経費(1,700回) 1,418千円
・その他庶務的経費 2,584千円

【参考】虐待通告件数



| | | | |
|------|---|-----------|--|
| 担当課係 | ①こども支援センターげんき 支援管理課 ②こども支援センターげんき こども家庭支援課 | 問合せ先 (直通) | ① 5 6 8 1 - 0 1 3 4 ② 3 8 5 2 - 2 8 6 3 |
|------|---|-----------|--|

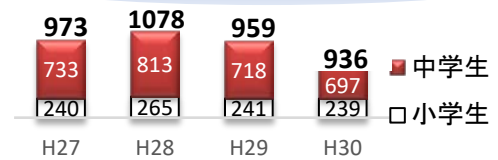
| | | | |
|---------------------|--------|-----------|-----------------------|
| 事業名：教育相談事業(不登校対策事業) | | 予算額 | 58,024 《100,373》千円 |
| 財源内訳 | 国の支出 | 2,300 千円 | |
| | 都の支出 | 528 千円 | |
| | 区の支出 | 55,196 千円 | |
| | その他の支出 | 0 千円 | |

多様な教育機会の確保をすすめていきます ～不登校支援の充実～

【事業の目的・概要】

- ◆未然防止として学校の別室登校支援をすすめます。
- ◆学校以外の学習の場や居場所を拡充します。
- ◆保護者や子どもの悩みに、スクールカウンセラーや教育相談員が寄り添います。
- ◆スクールソーシャルワーカーが適切な機関につながります。

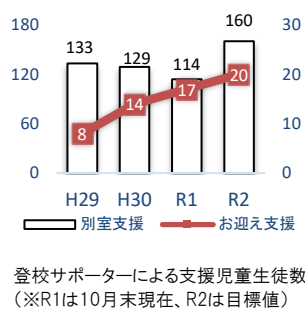
区内不登校児童生徒数の推移



①別室登校支援のための登校サポーターの派遣

全小中学校で別室登校支援を実施予定。教室に入りにくい子どもたちに、別室での学習機会を増やします。

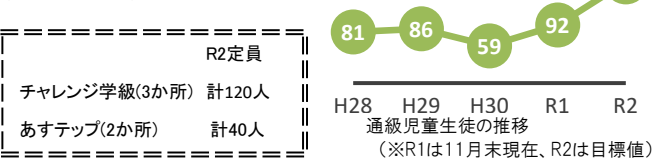
※登校サポーター（58人）
家庭へのお迎えや、学校
校内別室で不登校児童生徒
を支援する地域の方



- ▶別室での登校支援(R2年度より人事課予算)《10,017千円》
登校定着と教室復帰を支えるサポーターの人員費。
- ▶家庭へのお迎え支援(R2年度より人事課予算)《1,527千円》
登校に付き添うサポーターの人員費。
- ▶消耗品等 120千円《0千円》

②チャレンジ学級・あすテップを通じた支援

登校できない児童生徒は、学校以外で学ぶチャレンジ学級で、在籍校以外の学校に通級できる生徒は、学校内のあすテップで、柔軟な学習指導や集団活動を行いながら支援します。



▶チャレンジ学級・あすテップ運営 3,086千円《30,135千円》

③NPOと連携した学習支援

登校に向けた一歩を踏み出すために、NPO法人と連携した居場所を兼ねた学習支援事業を展開します。

(R2年度より、区内3か所目として東部地域に設置します。対象児童・生徒が35人→55人となります。)



▶居場所を兼ねた学習支援事業 23,250千円《14,725千円》

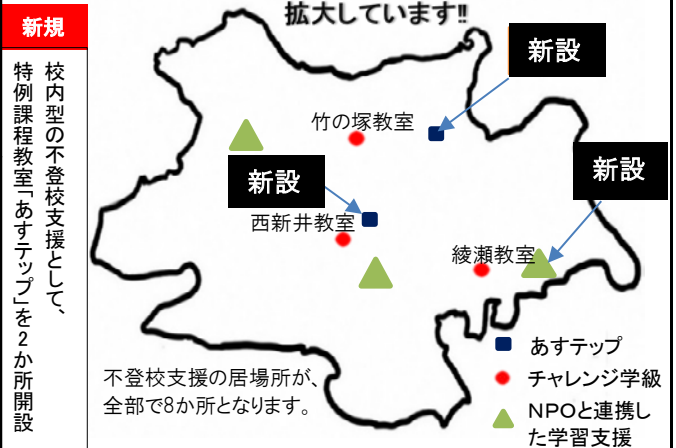
④スクールカウンセラー(SC)、スクールソーシャルワーカー(SSW)、教育相談員の配置

- スクールカウンセラー(39人)《2人増員》
全小中学校に、週2日(うち1日は都費)配置して、悩んでいる子どもや保護者に寄り添った支援を行います。校内会議に積極的に関わり、不登校等の予防や早期改善に努めます。
- スクールソーシャルワーカー(14人)《1人増員》
全小中学校を定期的に巡回し、子どもを取り巻く環境に働きかけるなど、適切な関係機関につながります。校内会議にも出席し、学校の支援体制をサポートします。
- 教育相談員(37人)
学校外の相談室で、専門的な立場から、保護者や子どもに寄り添った相談を行います。

- ▶[SC] 2,483千円 《2,105千円》
- ▶[SSW] 2,627千円 《2,633千円》
- ▶[教育相談経費(課庶務経費等含む)]7,818千円《21,486千円》

学校以外

の多様な教育機会の場を
拡大しています!!



- ▶綾瀬教育相談係運営等経費 3,248千円《0千円》
- ▶竹の塚教育相談係運営経費 15,392千円《17,745千円》

| | | | |
|------|--------------------|----------|-------------------|
| 担当課係 | こども支援センターげんき 教育相談課 | 問合せ先(直通) | 3 8 5 2 - 2 8 7 2 |
|------|--------------------|----------|-------------------|

視点：ひと

《 》は、元年度の当初予算額

| | | |
|--|------|--|
| 事業名： 保育施設整備事業／私立保育園施設整備助成事業／地域型保育事業／認証 保育所運営経費助成事業／認証保育所等利用者助成事業／家庭的保育事業 ／保育士確保・定着対策事業／私立保育園の運営費助成事業／公立保育園 の管理運営委託事業／区立認可外保育室の管理運営委託事業 | 予算額 | 28,473,084 千円 《28,698,202》 |
| | 財源内訳 | 国の支出 6,962,364 千円 都の支出 5,304,977 千円 区の支出 15,468,566 千円 利用者の支出等 737,177 千円 |

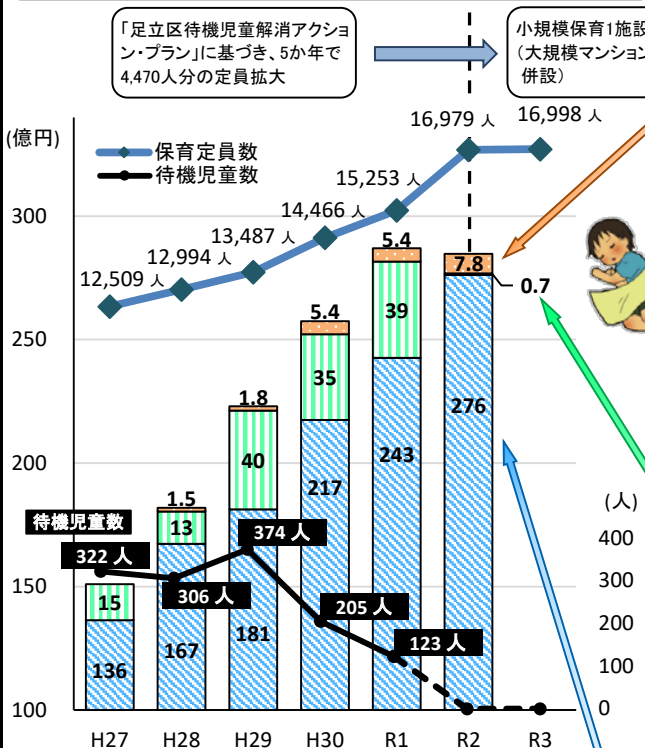
保育所“待機児ゼロ”の実現と継続へ！

【事業の目的・概要】

- ・ 地域ごとの保育ニーズを詳細に分析し、継続して必要な受け皿を確保します。
- ・ 各保育施設が安定して運営できるよう必要な運営経費を補助し、保育士の確保・定着を支援します。
- ・ 認証保育所の利用者助成を拡大するなど、多様な保育サービスの利用を促進することで利用者の選択肢を広げます。



保育定員数と関連経費の推移



保育士確保・定着対策事業 (242, 653千円増)

- 保育士等住居借上げ支援事業(拡充)**
745, 339千円《511, 147千円》
980人分。保育事業者が保育士等の住居の借り上げに要した費用の一部を補助。
- 保育士奨学金返済支援事業**
35, 000千円《21, 000千円》
350人分。区内の保育士が奨学金の返済に要した費用の1/2(上限10万円)を補助。
- 保育従事者永年勤続褒賞事業**
2, 486千円《7, 714千円》
成績優秀な永年勤続者(保育士5年10年 家庭的保育者10年20年)の褒賞を行う。
- 保育再就職セミナー、保育就職相談会等**
627千円《938千円》
潜在保育士向けの再就職セミナーやハローワーク足立・東京都・保育士養成校と連携した就職相談会を実施。

保育施設の整備 (3, 828, 826千円減)

- 保育施設整備事業(小規模保育・認証保育所)**
67, 000千円《231, 000千円》
令和3年4月開設(小規模保育) 1施設(定員19人増)
移転に伴う改修(認証保育所) 1施設
- 私立保育園施設整備助成事業(認可保育所)**
0千円《3, 664, 826千円》
令和元年度で待機児童解消アクション・プランによる整備が完了したため

運営費・利用者助成 (3, 361, 055千円増)

| 事業名 | 内容 | 令和2年度予算(千円) | 施設数(園) | 定員(人) |
|------------------|----------------------|--------------------------------|--------|-------------------|
| 地域型保育事業 | 小規模保育事業等の運営経費助成 | 1, 721, 203 《1, 563, 732》 | 28 | 499 |
| 家庭的保育事業 | 家庭的保育事業(保育ママ)の運営経費助成 | 1, 328, 318 《1, 370, 140》 | 139 | 509 |
| 認証保育所運営経費助成事業 | 認証保育所の運営経費助成 | 2, 272, 672 《2, 229, 086》 | 37 | 1, 128 |
| 私立保育園運営費助成事業 | 私立認可保育所の運営経費助成 | 18, 440, 348 《15, 634, 753》 | 112 | 9, 910 |
| 公立保育園管理運営委託事業 | 公設民営認可保育所の運営経費助成 | 2, 813, 781 《2, 759, 935》 | 14 | 1, 464 |
| 区立認可外保育室管理運営委託事業 | 公設民営認可外保育所の運営経費助成 | 343, 509 《334, 317》 | 3 | 133 |
| 認証保育所等利用者助成事業 | 認証保育所等利用者への保育料の軽減 | 702, 801 《369, 614》 | | 助成見込児童数のべ14, 470人 |
| 合計 | | 27, 622, 632 《24, 261, 577》 | | |

| | | | |
|------|----------------------------|----------|------------|
| 担当課係 | ①待機児ゼロ対策担当課 待機児ゼロ対策担当 | 問合せ先(直通) | ①3880-5759 |
| | ②子ども施設整備課 施設調整係 | | ②3880-5712 |
| | ③子ども施設整備課 整備推進係 | | ③3880-5713 |
| | ④子ども施設整備課 私立保育園係 | | ④3880-5889 |
| | ⑤子ども施設運営課 区立保育施設係 | | ⑤3880-5888 |
| | ⑥子ども施設入園課 地域保育係 | | ⑥3880-5428 |
| | ⑦子ども施設入園課 地域保育係(認証・認可外保育係) | | ⑦3880-5428 |

| | | |
|--|--------|----------------------------|
| 事業名：学童保育室運営事業／学童保育室管理事務／住区施設運営委託事務(学童保育事業)／学童保育室大規模改修・開設事務 | 予算額 | 1,568,004 《1,496,707》千円 |
| | 財源内訳 | |
| | 国の支出 | 235,058 千円 |
| | 都の支出 | 252,933 千円 |
| | 区の支出 | 797,916 千円 |
| | その他の支出 | 282,097 千円 |

学童保育で 子育てと仕事の 両立を応援します！

～ 地域需要をふまえた待機児童対策を進めます ～

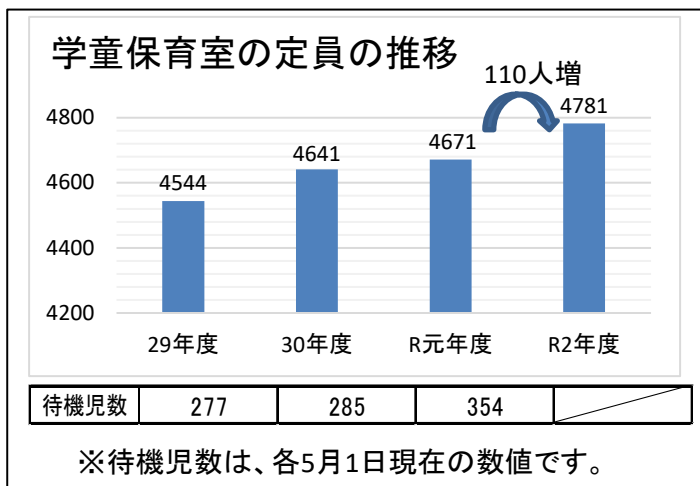
【事業の目的・概要】

- ◆ 子育てと仕事の両立および児童の健全育成のために、放課後等に支援が必要な家庭の小学生を対象に学童保育事業を行います。
- ◆ 保育園と学童保育室の保育時間の違い(小1の壁)を解消するため、地域の需要をふまえながら特別延長保育(8時から19時まで)を実施する学童保育室を新たに5室整備します。



令和2年度の主な取り組み

学童保育室の定員増 49,224千円 《1,232千円》



定員増

110人の定員増

(114室4,671人⇒117室4,781人)

※定員増1人あたり約447千円の支出

- ・「足立区学童保育室整備計画」に基づき、地区ごとに需要を分析し、学童保育室の増設や定員の弾力化を行います。
- ・小学生の安全安心な居場所づくりを推進します。
 - ①児童館特例利用の促進
 - ②放課後子ども教室との連携推進

特別延長保育の拡充 25,108千円 《20,997千円》

- 8時から19時までの特別延長保育を拡充します。

※新規実施＝大谷田谷中学童保育室 (40人)
すばる学童保育室 (35人)
つぼみ学童保育室 (35人)

| | 29年度 | 30年度 | R元年度 | R2年度 |
|----|-------|-------|-------|-------|
| 室数 | 23 | 25 | 25 | 28 |
| 定員 | 1,030 | 1,140 | 1,160 | 1,270 |

実施
施設増

3室110人の増

(25室 1,160人 ⇒ 28室 1,270人)

※定員1人あたり約20千円の支出

民設学童保育室も2か所の増

(民設合計15室で特別延長を実施)

その他学童保育室の運営経費(全117室) 1,493,672千円 《1,474,478千円》

- 人件費 (844,451千円) / 民設学童運営費補助 (197,092千円) / 間食費 (100,488千円) / 事務・教材等消耗品費、施設維持管理費等 (351,641千円)

民設
の拡充
整備

民設学童保育室の誘致促進

民設学童保育室に対する補助金額(人件費、家賃分)の増額

※民設学童13室 計46,246千円の増

| | | | |
|------|-------------|-----------|-----------|
| 担当課係 | 住区推進課 学童保育係 | 問合せ先 (直通) | 3880-5863 |
|------|-------------|-----------|-----------|

視点：ひと

《 》は、元年度の当初予算額

| | | |
|---|------|------------------------|
| 事業名： あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト(ASM&P)の推進事業 (妊産婦支援事業/こんにちは赤ちゃん訪問事業/3～4か月児健診事業) | 予算額 | 637,117 《678,559》千円 |
| 妊娠期から出産・子育て期まで 切れ目のない支援を！  あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト | 財源内訳 | 国の支出 15,045 千円 |
| | | 都の支出 13,459 千円 |
| | | 区の支出 608,613 千円 |
| | | その他の支出 0 千円 |

【事業の目的・概要】

- ◆妊娠期から産後期の母子保健事業を充実することにより、養育困難や生活困窮を未然に防ぎ、健やかな親子の成長を支える仕組みを整えます(あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト「ASM&P」と総称)。
- ◆母子保健コーディネーターや地区担当保健師による支援対象妊婦への訪問などケアプランに基づく支援を通じて、妊娠期から切れ目のない母子保健事業を推進していきます。

母子健康手帳・ファミリー学級事業
11,429千円 《12,319千円》

母子健康手帳の交付【5,668千円】 約5,200人
 <母子健康手帳及び妊婦健康診査受診票購入経費>
 妊娠届出時の面接やアンケートから、支援を要する妊婦を把握します。

ファミリー学級事業 【5,761千円】
 <テキスト購入経費及び日曜ファミリー学級委託経費>
 平日・土曜日開催回数 95回 1,788組
 日曜日開催回数 **拡充** 6→8回 240組

妊婦健康診査事業
461,572千円 《440,552千円》

新規 ▶ **特定不妊治療費助成**
 【29,250千円】 約650件
 治療ステージに応じた費用の一部を助成します。
妊婦健康診査【381,635千円】 約5,020人
 受診票を交付し、定期受診を促します。
里帰り出産等による妊婦健康診査及び多胎妊娠健康診査費用助成【50,687千円】
 里帰り出産・助産施設利用等 (延べ)約9,650件
 多胎妊娠 <15回目以降受診分> 約20件

乳児・1歳6か月児・3歳児健康診査事業
134,375千円 《187,476千円》

疾病や異常の早期発見、予防による健康の増進、保護者への育児不安の軽減や育児知識の普及を図るため、乳幼児期に健康診査を実施します。

- 新生児聴覚検査**【17,628千円】 約5,200人
- 3～4か月児健康診査**【1,134千円】 約5,400人
- 6・9か月児健康診査**【65,077千円】 約4,800人
- 1歳6か月児健康診査**【39,034千円】 約5,100人
- 3歳児健康診査**【9,174千円】 約5,400人
- 乳幼児経過観察**【2,328千円】

妊産婦・乳幼児相談事業
29,741千円 《38,212千円》

産前産後支援事業【6,001千円】 約2,296人
 保健師等による訪問や電話連絡で状況を確認し、妊産婦を支援します。

- 新規** ▶ **産後ケア<デイサービス型>**
5,208千円 (138組)
産婦が心身を休養するための場を提供します。
- 新規** ▶ **産後育児ストレス相談**
※人件費のみ(60人)
臨床心理士が個別相談を受け付けます。

こんにちは赤ちゃん訪問【23,427千円】
 保健師等が生後3か月までの乳児がいる家庭を訪問します。
 <訪問率>平成30年度実績 99.7% (4,377人)
 令和2年度目標 100% (希望者全員)

健やか親子相談事業【313千円】
 保健師等が個別相談等を受け付け、健やかに子育てができるよう支援します。
 平成30年度実績 404回 (11,757人)

| | | | |
|------|-----------------------------|-----------|-----------|
| 担当課係 | 保健予防課 保健予防係 保健予防課 妊産婦支援係 | 問合せ先 (直通) | 3880-5892 |
|------|-----------------------------|-----------|-----------|

| | | |
|--|------|--|
| 事業名： 美化推進事業／駅前等公衆喫煙所整備事業／ 公衆喫煙所維持管理事業 | 予算額 | 275,360 《196,512》 千円 |
| | 財源内訳 | 国の支出 0 千円 都の支出 0 千円 区の支出 275,360 千円 その他の支出 0 千円 |

駅前も！まちなかも！
キレイで美しいまちへ

目指せ
日本一!!

【事業の目的・概要】

(美化推進事業)

- ◆区民一人ひとりの美化活動により、「ビューティフル・パートナー」の輪が広がり、その活動を「キャンペーンから日常へ」「点から面へ」とさらに広げることで“美しいまち”を目指す。
- ◆喫煙のルールの徹底とマナーの向上のため、主要六駅周辺でのパトロール範囲を拡大。

【事業の目的・概要】

(駅前等公衆喫煙所整備事業)

- ◆東京都受動喫煙防止条例の2020年4月全面施行を受け、喫煙者のマナー向上と受動喫煙防止を目的に公衆喫煙所の設置・改良を実施する。
- (公衆喫煙所維持管理事業)
- ◆公衆喫煙所設置後の維持管理を行う。

美化
1

ごみ拾いでキレイなまちへ！
6,279千円 《6,479千円》



- ◎清掃美化活動支援等
2,412千円 《2,233千円》
- *支援用清掃物品の充実！
- ・ごみゼロ地域清掃活動の実施
3,867千円 《4,246千円》

美化
2

花でもっとキレイなまちへ！
13,004千円 《9,885千円》



- ◎花のあるまちかど事業
9,192千円 《6,177千円》
- *オリ・パラに向け協力店に花苗配付
- ・花いっぱいコンクールの実施等
3,812千円 《3,708千円》

美化
3

ごみは持ち帰る！
6,445千円 《6,347千円》



- ◎美化啓発プレートの作製
2,539千円 《2,109千円》
- *消費税増による単価アップ
- ・感謝状贈呈式の実施等
3,906千円 《4,238千円》

美化
4

喫煙はルールとマナー
41,045千円 《25,761千円》

- ◎迷惑喫煙防止マナーアップ・パトロール委託等
40,170千円 《24,844千円》
- *3班→5班に増やし、パトロール範囲を拡大
- ・禁煙特定区域内パトロール(主要6駅)
875千円 《917千円》

整備
1

**コンテナ型・室内型の
喫煙室で受動喫煙防止！**
139,000千円 《108,000千円》

- ・屋外用コンテナ型喫煙室の設置・改良
120,000千円 《108,000千円》
(8か所)北千住東口、北千住西口、綾瀬東口、五反野駅前、西新井東口、竹ノ塚東口、牛田(関屋)、六町
- ・室内型喫煙室の整備
15,000千円 《新規》(1か所)千住大橋
- ・建築手続きの図面等書類作成・申請業務委託
4,000千円 《新規》(2か所)江北、北綾瀬

整備
2

**パーティション型喫煙所
で受動喫煙防止！**
6,000千円 《24,000千円》

- ・置き型パーティションの購入・設置
6,000千円 《12,000千円》(1か所)綾瀬西口
※基礎打ちパーティションの整備は0千円 《12,000千円》

維持
1

**入しやすい！気持ち良い！
空間づくりで受動喫煙防止**
63,587千円 《16,040千円》

- ・喫煙所の設備維持管理、清掃の実施等
62,848千円 《13,040千円》
(15か所)北千住東口、北千住西口、北千住西口デッキ上、千住大橋、綾瀬東口、綾瀬西口、五反野駅前、五反野四ツ家、梅島、西新井東口、西新井西口、竹ノ塚東口、竹ノ塚西口、牛田(関屋)、六町
- ・利用促進および喫煙マナーの向上
739千円 《3,000千円》

| | | | |
|------|----------------------------------|-----------|--|
| 担当課係 | ①地域調整課 美化推進係 ②地域調整課 公衆喫煙所整備担当 | 問合せ先 (直通) | ① 3 8 8 0 - 5 8 5 6 ② 3 8 8 0 - 5 4 9 4 |
|------|----------------------------------|-----------|--|

視点：くらし

《 》は、元年度の当初予算額

| | | | |
|---|------|--------------------------|------------|
| 事業名：資源化物行政回収事業(ごみの減量・資源化の推進) | 予算額 | 1,007,045 《987,001》千円 | |
| 環境負荷の少ない 循環型社会を目指します!  | 財源内訳 | 国の支出 | 0 千円 |
| | | 都の支出 | 0 千円 |
| | | 区の支出 | 806,483 千円 |
| | | 資源売却収入等 | 200,562 千円 |

【事業の目的・概要】

循環型社会を実現するため、ごみの減量と資源化を推進します。

- ◆ ごみの組成調査・分析を元に、紙類、未利用食品等の資源ロス削減に向けたリデュースの推進
- ◆ 使い捨てプラスチック削減に向け、イベント等における「リユース食器貸出事業」の実施
- ◆ 資源持去り防止パトロール等による資源持去り対策

もう一度、「分ければ資源・混ぜればごみ!」



資源化事業、年間約10億円に対し、
ごみ処理経費は約46億円と、
約4.6倍もの経費がかかります。

ごみの組成調査の結果から、資源になるものがまだ多く混ざっていることがわかります。
あらためて、「ごみ→資源」への分別推進に取り組んでいきます。

ふれあい指導機動班(常勤5人)による指導強化

→ 排出指導、とりコン等の集積所管理等 **新規**

紙資源分別バッグを活用した啓発

使い捨てプラスチックごみの削減と啓発 **新規**

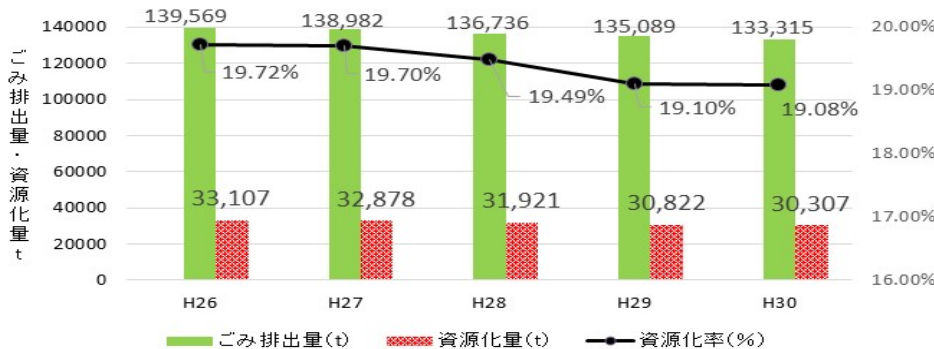
- イベント等でのリユース食器貸出事業※1
- プラスチックごみを考えるシンポジウム(6月)※2

区内警察と連携した資源持去り対策

→ 資源の行政回収量の増へ

※1 3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進事業/※2 環境保全普及啓発事業 に予算計上(P74 主な新規事業一覧表参照)

ごみ排出量・資源化量及び資源化率の推移

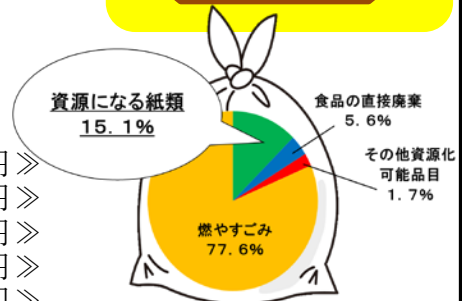


区民、事業者等の協力により
ごみ排出量は減少。
↓
資源回収量も減少し、資源
化率は19%台で横ばい。
↓
**分別推進により
ごみ → 資源へ**

収集運搬・資源化にかかる経費

※分別された資源は、様々な資源化ルートで受入れています。

- ◆ 古紙等の資源化委託 151,440千円《138,697千円》
- ◆ ごみの組成調査委託 5,290千円《5,290千円》
- ◆ 資源の収集運搬委託 550,566千円《538,597千円》
- ◆ 木製家具等資源化委託 36,457千円《30,966千円》
- ◆ 布団資源化委託 7,650千円《10,055千円》
- ◆ 燃やさないごみの選別委託等 216,935千円《207,993千円》
- ◆ 資源買取市 2,580千円《2,580千円》



令和元年度組成調査結果

資源持去り対策経費

※持去り対策の効果もあり、古紙等の行政回収量は増加しています!

- ◆ 資源持去りパトロール業務委託等 16,637千円《16,700千円》
- ◆ 区職員(専門非常勤)によるパトロール実績(令和元年度4月～11月末現在)
注意：2,747件、警告：1件、過料：17件、収集運搬禁止命令：10件、氏名等公表：10件、罰金：2件

【その他の経費】

- ◆ 資源回収用コンテナ等集積所物品/あだちエコネット事業終了等 19,490千円《36,123千円》

| | | | |
|------|-----------------------------------|----------|----------------------------|
| 担当課係 | ①ごみ減量推進課 資源化推進係 ②ごみ減量推進課 清掃計画係 | 問合せ先(直通) | ① 3880-5027 ② 3880-5813 |
|------|-----------------------------------|----------|----------------------------|

| | | | |
|--|------|--------|----------------------|
| 事業名：環境保全普及啓発事業／環境学習推進事業 持続可能な未来に向けて 環境や自然について学ぶ機会を提供します！ | 予算額 | | 28,327 《16,067》千円 |
| | 財源内訳 | 国の支出 | 0千円 |
| | | 都の支出 | 0千円 |
| | | 区の支出 | 28,327千円 |
| | | その他の支出 | 0千円 |

【事業の目的・概要】

- ◆ 環境問題(気候変動や生物多様性など)を理解し、様々な自然体験を通して、持続可能な未来を担う人々を育てるために、新たに制作する環境学習教材を活用します。

自然を大切にしようと考えた人の割合
 平成30年度実績 89%→令和2年度目標 100%

環境学習ツールを大幅にリニューアル！ **NEW**

知る・考える



デジタル教材

ワークブック

- ◆ 環境学習教材の制作 13,237千円《1,021千円》
 次世代を担う子どもたちが、環境問題について自ら考え行動できるように、授業の中で活用するワークブックとデジタル教材を制作します(令和3年度導入)。
 - ・ ワークブック 5,729千円《1,021千円》
 - ・ デジタル教材 7,508千円《皆増》

自ら学び考え、行動できるひとを増やす

より良い未来のために、
 感じる・心を動かされる体験の場を提供

体験する

- ◆ 友好都市等での環境学習ツアー 2,515千円《2,604千円》
 米作り体験やトレッキング、川下りなど大自然ならではの体験を実施します。
 (6回×45人、子どもの未来応援枠あり)
- ◆ 生きもの調査・野鳥観察会・自然観察会 5,500千円《5,400千円》
 生きもの調査や野鳥観察会、自然観察会など、様々な体験活動を行います。
 - ・ 生きもの調査(1回×200人)／採集した生物の生態展示(1回×80人)
 - ・ 野鳥観察会(1回×40人)／自然観察会(4回×80人)
- ◆ あだち自然体験デー 4,167千円《4,167千円》
 荒川河川敷で、身近な自然や生きものとふれあい、環境について学べる体験を実施します。
- ◆ 野鳥生息調査・河川魚類等生息調査 2,908千円《2,875千円》



| | | | |
|------|--------------|----------|-------------|
| 担当課係 | ①環境政策課 環境事業係 | 問合せ先(直通) | ① 3880-5860 |
| | ②環境政策課 環境学習係 | | ② 3880-6263 |

視点： 暮らし

《 》は、元年度の当初予算額

| | | |
|--|-----|-----------------------|
| 事業名： 介護予防事業（パークで筋トレ・ウォーキング教室、はつらつ教室、はじめてのらくらく教室など） | 予算額 | 97,021 《※85,566》千円 |
|--|-----|-----------------------|

フレイル予防 始めませんか？ 地域で取り組む健康活動！

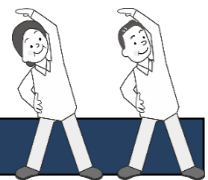
～元気なうちから取り組む介護予防を推進します～

【事業の目的・概要】

- ◆ 楽しみながら行える地域活動を通じて、自然と健康が維持できるように、地域づくりを応援し、継続可能な介護予防活動を推進します。
- ◆ フレイル予防の要素である「運動、口腔・栄養、社会参加」に重点を置き、取り組みができる環境を整えていきます。

| | | |
|------|--------|-----------|
| 財源内訳 | 国の支出 | 24,256 千円 |
| | 都の支出 | 12,127 千円 |
| | 区の支出 | 12,127 千円 |
| | その他の支出 | 48,511 千円 |

※比較のため、元年度予算額には2年度から重点プロジェクト事業に加わる予定の事業予算額を含む。
(+44,000千円)



★公園や広場などで健康づくりをさらに進めます

【12,484千円】 《11,520千円》

◆ **パークで筋トレ 拡充**
区内の公園等で気軽に楽しめる健康体力づくりを目的として、講師のもと運動・ストレッチ等を行います。

| 事業名 | 年度 | 会場・コース数 | 回数 | 延人数 | |
|----------|----|---------|------|---------|------|
| パークで筋トレ | 2 | 32会場 | 714回 | 18,600人 | <目標> |
| | 元 | 30会場 | 676回 | 17,800人 | <見込> |
| ウォーキング教室 | 2 | 30コース | 50回 | 1,400人 | <目標> |
| | 元 | 28コース | 48回 | 1,300人 | <見込> |

◆ **ウォーキング教室**
身近な公共施設・遊歩道等のコースを指導員とともに歩きます。
【対象者】 いずれも概ね65歳以上の高齢者



★運動機能向上や口腔ケア、栄養改善の教室で介護予防に取り組めます

◆ **はじめてのらくらく教室 【30,082千円】 《20,641千円》 拡充**
週1回計12回を1クールとし、運動機能向上・口腔・栄養・認知症予防を総合的に取り入れたプログラムを実施します。
【対象者】 介護予防チェックリストの結果、生活機能の低下が見られた方で、当教室の未受講者

| 事業名 | 年度 | 回数 | 延人数 | |
|-------------|----|-----|-------|------|
| はじめてのらくらく教室 | 2 | 600 | 7,200 | <目標> |
| | 元 | 400 | 4,000 | <見込> |

◆ **はつらつ教室 【11,190千円】 《9,405千円》 拡充**
元気な高齢者を増やすことを目指して、令和2年度からフレイル予防を目的に地域学習センター等で実施します。
【対象者】 65歳以上の要介護認定を受けていない高齢者

| 事業名 | 年度 | 回数 | 延人数 | |
|--------|----|-----|-------|------|
| はつらつ教室 | 2 | 400 | 8,200 | <目標> |
| | 元 | 400 | 8,000 | <見込> |

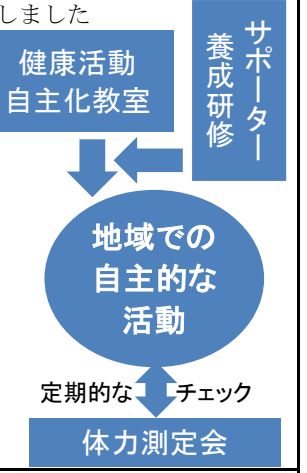
★令和2年度から地域での自主化を目指す教室を展開します

【43,265千円】 《44,000千円》 ■地域包括支援センターでの介護予防教室を外部化・再編しました


◆ **健康活動の自主グループ化を支援する教室（15人×10回×50クール）**
65歳以上の高齢者を対象に、運動プログラムを活用した介護予防教室を実施し、将来の自主グループ化を目指します。

◆ **介護予防サポーター養成研修（10人×8回×15クール）**
概ね65歳以上の高齢者を対象に、介護予防サポーターの養成研修を行い、自主的な活動を支援、リードできる人材を養成します。

◆ **体力測定会（30人×60回）**
65歳以上の高齢者を対象に、各地域で体力測定会を行い、自分の健康状態を気軽に知ることを目指します。専門職からのアドバイスで、自主的な体操などの成果を定期的にチェックできます。



| | | | |
|------|--|--------------|----------------------------|
| 担当課係 | ① パークで筋トレ・ウォーキング教室 スポーツ振興課 振興係 ② はつらつ教室、はじめてのらくらく教室など 地域包括ケア推進課 介護予防・生活支援担当 | 問合せ先 (直通) | ① 3880-5826 ② 3880-5642 |
|------|--|--------------|----------------------------|

| | | |
|--|--------|-------------------------|
| 事業名：孤立ゼロプロジェクト推進事業 | 予算額 | 130,135 《126,443》 千円 |
|  孤立しない、させない お互いさまのまちづくり 協創型 孤立ゼロプロジェクト | 財源内訳 | |
| | 国の支出 | 0 千円 |
| | 都の支出 | 60,150 千円 |
| | 区の支出 | 69,985 千円 |
| | その他の支出 | 0 千円 |

【事業の目的・概要】

◆地域の人との交流を通じて、いくつになっても生きがいを持って様々な地域活動に参加できる「暮らしやすいまち」「住み続けたいまち」の実現を目指します。

町会・自治会

2回目調査 終了予定！

9,835千円 《10,693千円》

町会・自治会などの戸別訪問による実態調査を継続し、孤立のおそれのある高齢者を早期発見できる地域づくりを進めています。令和2年度には全町会・自治会での2回目の調査を終了します。

- ☆高齢者実態調査委託経費 (310円×7,100世帯) 【2,201千円】 《2,130千円》
- ☆調査用具 (バッグ等、70団体分) 購入経費など 【4,949千円】 《5,903千円》
- ☆PR経費 (バス車内放送、うちわ、ポスター・チラシ作成) 【2,685千円】 《2,660千円》

町会・自治会による
実態調査



ホウカツ

孤立のおそれのある方を地域や社会につなげます

117,500千円 《113,750千円》

町会・自治会による実態調査で孤立のおそれがあると判断された方には、ホウカツ※が支援の必要性を判断して、町会・自治会、民生・児童委員などの見守り活動や居場所などの地域社会へつなげます。

また、絆のあんしん協力員・協力機関などの地域住民とホウカツで地域課題やネットワーク構築のための共有会 (絆のあんしんネットワーク連絡会) を開催します。

※ホウカツ：地域包括支援センターの略称

- ☆地域包括支援センター事業委託経費 (4,700千円×25か所) 【117,500千円】 《113,750千円》

絆のあんしんネットワーク
連絡会をきっかけに発足
した男性の料理教室



町会・自治会等の
自主活動

わがまちの「孤立ゼロ」を応援します

2,800千円 《2,000千円》

声かけ訪問や居場所づくりなど、自主的な見守り活動を行う町会・自治会やマンション管理組合に応援グッズ (ベスト、帽子など) を提供します。

また、自主的活動後にはホウカツとの情報共有を行い、見守りネットワークを強化します。

- ☆絆づくり応援グッズ購入経費 【2,800千円】 《2,000千円》

<実施目標：110団体 (令和元年11月末：94団体)>

グッズを活用した声かけ訪問



| | | | |
|------|------------------|-----------|-----------|
| 担当課係 | 絆づくり担当課 絆づくり事業調整 | 問合せ先 (直通) | 3880-5184 |
|------|------------------|-----------|-----------|

視点: くらし

《 》は、元年度の当初予算額

| | | | |
|--|------|--------|-------------------------|
| 事業名: 生活困窮者自立支援事業 | | 予算額 | 312,586 《287,492》 千円 |
| くらしとしごとの相談センターは 早期発見⇒早期支援で 生活困窮者をバックアップ! | 財源内訳 | 国の支出 | 97,454 千円 |
| | | 都の支出 | 40,141 千円 |
| | | 区の支出 | 174,991 千円 |
| | | その他の支出 | 0 千円 |

【事業の目的・概要】

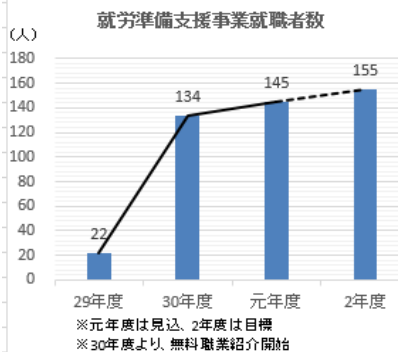
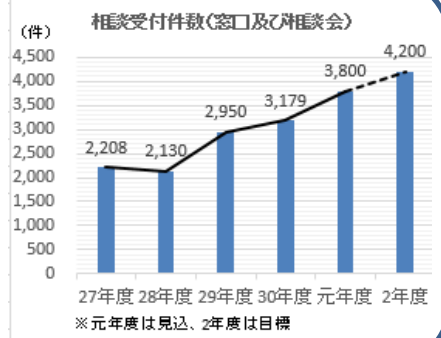
◆就労や生活に関する生活困窮者からの相談(自立相談支援)を受け、必要な知識や情報の提供及び助言を行うとともに、本人の状態に応じ就労準備支援、子どもの学習支援等を実施します。

一人ひとりの困難状況を把握～「気づき・つなぎ・支える」～

(自立相談支援事業) 48,753千円《49,447千円》

★相談体制の充実

- ①生活サポート相談員 9人⇒10人 1人増
- ②出前相談会⇒区内3地域で実施
- ③出張総合相談会⇒東京芸術センターで年5回(6・9・11・1・3月)実施【3,343千円】
・ハローワーク、保健師、弁護士、ひきこもり対応等の各専門家を一同に集め、仕事、家計、こころ、からだ、家族のことなど、様々な悩みに総合的に対応
- ④継続して寄り添う必要がある方に対し、寄り添い支援の実施【40,740千円】
- ⑤ライフライン事業者等連絡会開催経費その他需用費等【4,670千円】



自立に向けて



スタート GO!

ひきこもりの方への総合支援

- (セーフティネット事業) 36,934千円《23,167千円》
- ★ひきこもり相談支援【18,334千円】
・来所、電話、メールによる相談(延べ900件)
・アウトリーチ(訪問)による支援
 - ★居場所設置【18,600千円】 新規
～自宅以外で安心して過ごせる場所を提供～
・体験の場、フリースペースの場
・ボランティア活動、食事会
・家族以外の人との交流の場
(年間50人)

就労に向けたスタートを応援

- (就労準備支援事業) 58,385千円《48,964千円》
対象者: 意欲はあるがすぐに就労することが困難な方
- ★若者から高齢者までの『働く』を支援【48,889千円】
 - ①個別の支援計画に基づくアドバイス/キャリアカウンセリング/精神保健福祉士によるサポート
 - ②多様なグループプログラムを実施/企業説明会・各種セミナー・パソコン講座・農業体験など
 - ③無料職業紹介・応募支援/職場見学・就労体験・面接同行/協力企業や希望に合わせた求人への開拓
 - ④就職後の定着支援/電話による状況確認・悩み相談/企業担当者との連携によるフォロー
 - ★通所交通費その他就労体験経費【2,747千円】
⇒利用者数増に伴う通所交通費扶助経費の増
 - ★就労準備支援事業プロモーション関連経費【6,749千円】

卒業後の就労支援

学習スペースや居場所を提供

- (子どもの学習支援事業) 168,514千円《165,914千円》
対象者: 家庭での学習が困難な主に中学生
- ★中学生の学習場所、居場所の提供
(拠点4箇所、ランチ3箇所)【161,442千円】
 - ・個別指導で学習意欲を向上
・体験活動や食事を提供
～地域の町会・自治会、子ども食堂などと連携～
 - ★学習スペースや居場所づくりのプロポーザル
関連経費、通所交通費等【7,072千円】
 - ★学習支援を通じた中学生のいる世帯への支援強化
・居場所サポート相談員が家庭訪問、家庭全体を支援
～スクールソーシャルワーカー、ケースワーカーと連携～
⇒利用のない中学生を居場所につなぐ、保護者相談と助言
 - ★卒業生の高校生活と自立を後押し
・高校生に学習場所を提供、将来の進路選択を応援
・高校中退予防と卒業後の自立を支援
～東京都ユースソーシャルワーカーと連携～



| | | | |
|------|--|-----------|---|
| 担当課係 | ①くらしとしごとの相談センター 生活相談係 ②くらしとしごとの相談センター 就労支援担当 ③くらしとしごとの相談センター 子どもの学習支援係 | 問合せ先 (直通) | ① 3880-6219 ② 6806-4431 ③ 3880-5706 |
|------|--|-----------|---|

| | | |
|--|--------|-----------------------|
| 事業名: 健康あだち21推進事業(糖尿病対策) | 予算額 | 27,865 《33,488》 千円 |
| 住んでいるだけで、 自ずと健康になれるまち  | 財源内訳 | |
| | 国の支出 | 2,270 千円 |
| | 都の支出 | 2,801 千円 |
| | 区の支出 | 22,794 千円 |
| | その他の支出 | 0 千円 |

【事業の目的・概要】

《足立区糖尿病対策アクションプラン》に基づき、以下の3つの施策を展開し、区民の健康寿命の延伸を目指します。

- ① 野菜を食べやすい環境づくり ② 子ども・家庭の好ましい生活習慣の定着 ③ 重症化予防

① 野菜を食べやすい環境づくり

6,169千円 《5,332千円》

◆外国人に向けたベジタライフの普及 拡充

- ・英語表記を加えたベジタライフ協力店ステッカーの作成 外国人に向けた情報発信を強化 2,000枚【352千円】
- ・ベジタライフ協力店との協働によるベジタライフロゴ入り のぼり旗や卓上ポップを設置・掲示 900店舗【2,826千円】

◆食習慣調査の実施【1,724千円】

効果的な糖尿病対策を検討するために、区民の食習慣調査を実施
対象件数: 1,000件

◆ベジタライフ協力店の新規開拓、掲示物点検・更新委託

ベジタライフ協力店の新規開拓に加えて、既存登録店舗のステッカーやのぼり旗の点検・更新等を行い、イメージアップを図る

・新規開拓【640千円】

・掲示物の点検・更新【627千円】

900店舗
(R3.3月)

既存登録店

190店において
点検・更新
(R3.3月)

760店舗
(R1.9月)



※ベジタライフ協力店ののぼり



11月 糖尿病月間ポスター

② 子ども・家庭の好ましい生活習慣の定着

3,208千円 《7,491千円》

◆糖尿病月間やイベント等でヘモグロビンA1c・簡易血糖測定の実施

【2,552千円】・対象人数: 1,000人(目標)

◆幼稚園、保育園、小中学校等でのベジタライフの啓発【264千円】

栄養教室等で使用する食習慣啓発テキストの作成
・教室実施回数: 700回(目標)

◆赤ちゃんが教えてくれた糖尿病予備群等の糖尿病予防講座の実施

【392千円】・対象人数: 250人(目標)

〈事業費減の主な要因〉

会計年度任用職員制度への移行に伴う看護師賃金の減 Δ3,455千円
体組成測定機器の更新完了に伴う備品購入費の減 Δ1,485千円

③ 重症化予防

18,488千円 《20,665千円》

◆糖尿病眼科健診の実施【17,801千円】

糖尿病網膜症等の眼科疾患を早期に発見し、病気の進行を防ぎます。

◆三師会連携事業【561千円】

重症化予防フォロー事業、三師会連携マニュアルの作成

◆糖尿病対策戦略会議、重症化予防研修会の実施【126千円】

〈事業費減の主な要因〉

薬局設置のヘモグロビンA1c測定機器の更新完了に伴う備品購入費の減 Δ2,160千円



ヘモグロビンA1c測定の様子
東京電機大学
「健康フェスタ」

担当課係

- ①こころとからだの健康づくり課 健康づくり係
②データヘルス推進課 健診事業係

問合せ先 (直通)

- ① 3 8 8 0 - 5 4 3 3
② 3 8 8 0 - 5 1 2 1

視点： まち

《 》は、元年度の当初予算額

| | | |
|---|--------|----------------------|
| 事業名： 防災訓練実施事業／防災会議運営事務 (防災力向上事業(防災訓練・防災計画・水害対策の強化)) | 予算額 | 58,002 《44,051》千円 |
| <div style="background-color: yellow; padding: 10px; text-align: center;"> <h2>【備えあれば憂いなし】</h2> <h3>～台風19号の教訓に学ぶ～</h3> </div> | 財源内訳 | |
| | 国の支出 | 0千円 |
| | 都の支出 | 0千円 |
| | 区の支出 | 58,002千円 |
| | その他の支出 | 0千円 |

【事業の目的・概要】

- ◆区民と防災関係機関が連携する各種防災訓練(足立区総合防災訓練、総合水防訓練等)を実施し、応急対応力の更なる習熟と強化を図ります。
- ◆区民一人ひとりの「自助力」と、地域住民による「共助力」を高め、生命・財産を守るため、あらゆる機会・媒体を活用し、防災の普及啓発と地域での防災訓練を実施します。
- ◆地域住民とともに新たに12団体での「地区防災計画」の策定に取り組むほか、過去に策定した10団体の計画見直し及び計画に基づいた訓練実施に取り組みます。また、自主的な計画策定の手引きとして、台風19号を受けて『地区防災計画策定の手引き(水害編)』を作成します。

防災訓練実施事業 36,348千円《27,170千円》

| | | |
|--|--|---|
| <p>■足立区総合防災訓練 12,977千円《12,386千円》 地域、関係機関、区が連携し、区内全域で展開する足立区最大の防災訓練を実施する。 (令和元年度は、「祝賀御列の儀(天皇陛下即位を祝うパレード)」と日程が重なったため、中止)</p> | <p>■総合水防訓練 5,253千円《4,590千円》 区内消防署・消防団や地域住民等と連携し、水難救助訓練や各種水防工法を実施する。 【令和元年度実績】 参加者：約250人 (荒天のため規模を縮小して実施)</p> | <p>■避難所運営訓練 6,573千円《6,949千円》 地震のほか、水害時も想定した第一次避難所の開設、運営等の防災訓練を実施する。 【目標】 実施校：75校 参加者：15,000人</p> |
| <p>■地震体験・煙体験訓練 1,439千円《1,518千円》 自分の命を守る行動の大切さを啓発するため区内全域に出向する。 【目標】14,000人</p> | <p>■防災士資格取得助成等 1,806千円《1,727千円》 女性防災士の増員、防災士のいない避難所への新規配置に重点を置き、資格取得を支援する。 【目標】助成人数：25人</p> | <p>■図上訓練委託(新規) 3,300千円 災害時における職員対応力向上のため実施する。 ■地震体験車運行委託(新規) 5,000千円 地震体験車の運行、管理について委託する。</p> |

足立区の減災目標「死者ゼロ」「早期復興」

防災会議運営事務 21,654千円《16,881千円》

| | |
|--|---|
| <p>■足立区地域防災計画 4,706千円《7,116千円》 台風19号を受け、特に水害対策を充実させた「足立区地域防災計画」の見直し及び修正を行う。</p> | <p>■足立区防災会議 415千円《415千円》 関係機関とともに計画の修正や防災に関わる事項を審議する。</p> |
| <p>■地区防災計画(拡充) 16,533千円《9,350千円》 【新規：12団体 見直し10団体】 地域住民による主体的な防災活動に関する「地区防災計画」を、まち歩きや意見交換を行いながら地域住民とともに策定する。</p> | |

令和元年度総合水防訓練



| | | | |
|------|-------------|----------|-----------|
| 担当課係 | 災害対策課 災害対策係 | 問合せ先(直通) | 3880-5836 |
|------|-------------|----------|-----------|

| | | |
|---|--------------------|------------------------|
| 事業名：建築物耐震化促進事業／老朽家屋対策事業(建築物被災対策事業) | 予算額 | 488,291 《438,963》千円 |
| ～大規模地震から区民の皆様を守るために～ 防災・減災事業 を展開します!! | 財源内訳 | |
| | 国の支出 | 101,050 千円 |
| | 都の支出 | 57,868 千円 |
| | 区の支出 | 309,373 千円 |
| | 住宅等対策資金 積立基金繰入金 | 20,000 千円 |

【事業の目的・概要】

- ◆大地震による建物等倒壊から区民の生命・財産を守るため、建物等の耐震化を促進します。
- ◆木造住宅密集地域における無接道家屋の建替えを促進します。
- ◆防火及び防犯上の課題を解消するため、老朽危険家屋の是正に努めます。

1 建築物耐震化促進事業 482,291千円 《432,963千円》

(1) 建物等に関する助成 ※ ()内は令和元年度見込件数

- ① 耐震診断・改修設計助成 378件(349件) 75,500千円
- ② 耐震改修工事助成 47件(41件) 193,000千円
- ③ 解体除却工事助成 246件(246件) 189,000千円
- ④ 家具転倒防止等工事助成 71件(22件) 3,800千円
- ⑤ ブロック塀等カット助成 50件(37件) 3,350千円

(2) 通路に関する助成

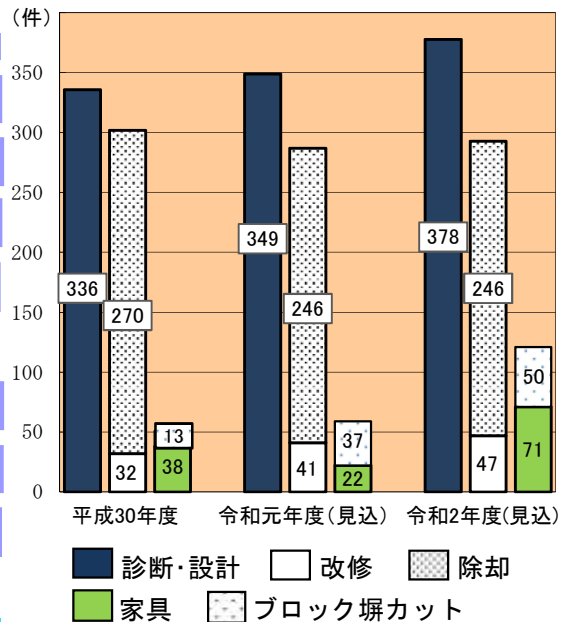
- ① 通路始端部等拡幅奨励金等 2件(0件) 2,000千円
- ② 緊急避難路整備助成 3件(0件) 900千円
- ③ 無接道家屋建替測量調査助成 2件(0件) 300千円

(3) その他

- ① 普及啓発活動費用等 14,441千円

耐震事業説明会・相談会、耐震改修促進計画改定業務、建築物等耐震アドバイザー派遣

耐震助成件数の推移



2 老朽家屋対策事業 6,000千円 《6,000千円》

老朽家屋1,225件（平成29年度老朽家屋調査より）のうち、特に危険度の高い建築物を抽出し（令和元年12月時点で17件）、適正な管理について指導・勧告を行うとともに、解体工事助成制度を活用しながら老朽危険家屋の是正に努めます。

【解体実例】

(1) 解体工事助成 5件 3,000千円

- 平成30年度助成実績 2件 905千円
- 令和元年度助成見込 3件 1,500千円

(2) 老朽危険建築物緊急工事費等 3,000千円



解体前



解体後

| | | | |
|------|---|----------|----------------------------|
| 担当課係 | ①耐震化促進事業：建築安全課 建築防災係 ②老朽家屋対策事業：建築安全課 建築安全係 | 問合せ先（直通） | ① 3880-5317 ② 3880-6497 |
|------|---|----------|----------------------------|

視点: まち

《 》は、元年度の当初予算額

| | | |
|---|------|----------------------------|
| 事業名: 密集市街地整備事業／都市防災不燃化促進事業／細街路整備事業 | 予算額 | 2,074,626 《1,288,754》千円 |
| 木造住宅密集地域の改善へ 災害に強いまちをつくります! | 財源内訳 | |
| | 国の支出 | 463,954 千円 |
| | 都の支出 | 609,024 千円 |
| | 区の支出 | 828,648 千円 |
| | 特別区債 | 173,000 千円 |



【事業の目的・概要】

◆狭い道が多く、老朽建築物が密集している災害時に危険な地域において、道路の拡幅整備や建築物の不燃化に取り組むことで、「災害に強い・燃えない・燃え広がらないまち」を目指します。

密集市街地整備事業

1,700,658千円《964,776千円》

**密集事業
地区**

★防災生活道路の拡幅や公園の整備を進めます。

**不燃化
特区**

★古い建物を解体・建替える方を支援します。

用地取得、測量等調査、整備工事 1,075,250千円
整備計画策定等 41,072千円

老朽建築物除却・不燃化建替え助成 356棟 556,700千円
特区制度の普及啓発業務委託 24,000千円
まちづくり専門家相談無料派遣等 3,636千円

＜不燃領域率（まちの燃えにくさを示す指標）の変化＞

| 密集事業実施地区 (導入年度) | 不燃領域率(%) | |
|--------------------|----------|------|
| | 導入当初 | H30末 |
| 西新井駅西口周辺(H11) | 39.6 | 53.4 |
| 千住仲町(H20) | 46.0 | 58.0 |
| 千住西(R1) | 53.9 | 53.9 |

特区事業
最終年度
です!

市街地の燃失がほぼなくなる
不燃領域率 **70%** をめざします

都市防災不燃化促進事業

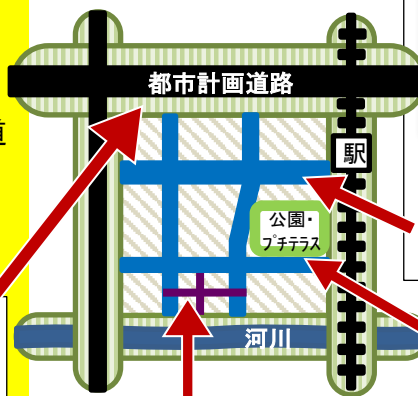
47,643千円《46,003千円》

★延焼遮断帯をつくるため、都市計画道路沿道建築物の不燃化を進めます。

不燃化建築・除却助成 7棟 38,523千円
調査委託等 9,120千円

【延焼遮断帯】

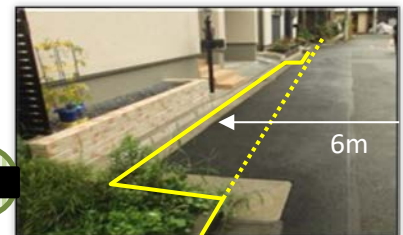
道路・河川・鉄道等のまわりに燃えない建物をつくり、火災の燃え広がりを食い止める帯状の空間。



【細街路】

区が指定した幅4m未満の道路。この道の幅を広げます!

【防災生活道路】



火災の初期活動や救出、大きな道への避難など防災活動の軸となる幅6mの道路へ!

【公園・プテラス】

災害時には避難スペース、日常時には地域の憩いの場になります!

細街路整備事業

326,325千円《277,975千円》

★避難路の確保のため、細街路の拡幅整備を進めます。

拡幅整備工事(見込1.65km) 239,250千円
細街路整備助成金・奨励金 86,600千円
表示板作成等 475千円

＜S60からH30末(34年間)の実績＞

| | |
|-------|---------|
| 箇所 | 4,394箇所 |
| 整備済延長 | 74.40km |
| 進捗率 | 33.38% |

※区内全域の細街路指定路線が対象 (計222.88km)

| | | | |
|------|---|-----------|---|
| 担当課係 | ①密集事業 : 密集地域整備課 地域整備係 ②不燃化事業 : 密集地域整備課 不燃化特区推進係 ③細街路整備事業 : 開発指導課 細街路係 | 問合せ先 (直通) | ①3880-5181、5187 ②3880-6269 ③3880-5286 |
|------|---|-----------|---|

| | | |
|--|------|---|
| 事業名： 道路の新設事業(都市計画道路等の新設事業)／ 道路の改良事業 | 予算額 | 2,462,905 《1,988,514》千円 |
| | 財源内訳 | 国の支出 136,250 千円 都の支出 185,225 千円 区の支出 1,861,030 千円 特別区債等 280,400 千円 |

安全で快適なまちづくりのため 「道路」や「橋」を整備します



【事業の目的・概要】

- ◆ 安心安全で快適なまちを目指し、都市の骨格となる都市計画道路や交通広場等の整備、バリアフリーに配慮した道路改良、無電柱化、橋の架替えや維持修繕を計画的に進めます。
- ◆ 新規に補助第256号線の用地取得に着手します。大学や病院開設を契機としたまちづくりを推進するため、花畑地区は人道橋の整備、江北地区は無電柱化等の整備を進めます。

道路の新設事業

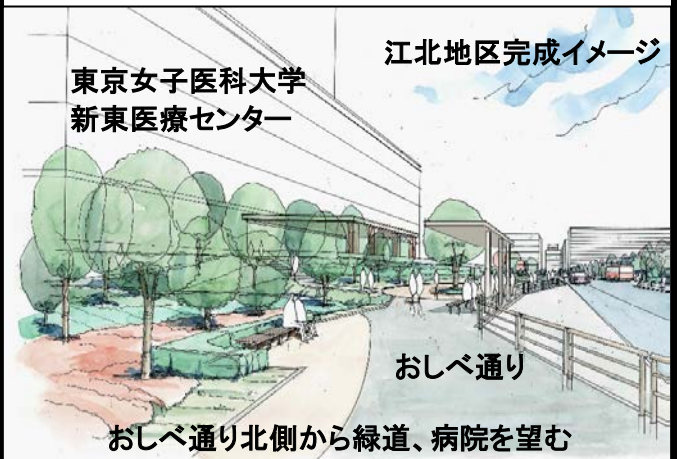
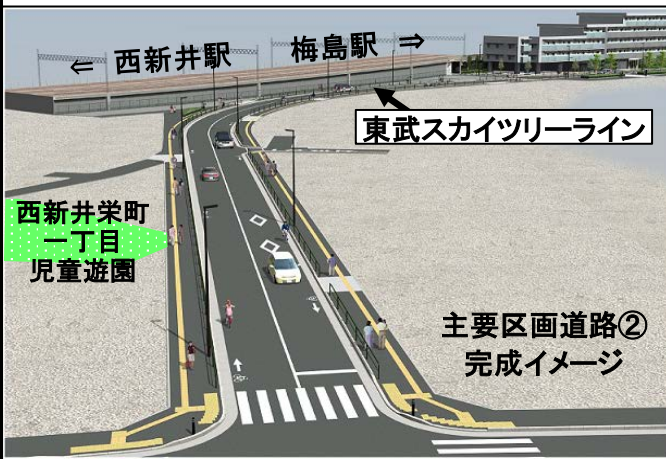
1,143,553千円 《942,053千円》

- 補助第138号線その2工区(延長280m)
関原三丁目 設計委託、排水工事等 98,800千円
- 補助第138号線その3工区(延長440m)
梅田五丁目 平成24年度整備完了済 160,053千円
2032年度まで償還金支払
- 補助第138号線江北～興野(延長1330m)
おしべ通り～本木新道 現況測量
江北四丁目～西新井本町四丁目 18,900千円
- 補助第256号線(延長840m)
中央本町三丁目～青井六丁目 用地補償等 543,500千円
- 補助第258号線六町加平橋取付道路(延長114m)
六町一丁目 車道舗装等の道路工事 42,500千円
- 区画街路第9号線(延長80m)
西新井駅西口交通広場 設計委託 9,000千円
- 主要区画道路②Ⅱ区間(延長244m)
西新井栄町一丁目・二丁目 街築整備工事 202,000千円
- 北綾瀬駅交通広場整備事業 設計委託 50,900千円
- 道路予定用地管理工事等 17,900千円

道路の改良事業

1,319,352千円 《1,046,461千円》

- 橋の架替え事業・橋の長寿命化修繕計画改定等
新田橋仮橋歩道橋設置負担金
五兵衛橋・一本橋詳細設計等 182,800千円
- (仮称)花畑人道橋整備事業
花畑五丁目 毛長川に架橋工事 250,000千円
- ★ 4号街路アンダーパス路面冠水装置改修工事
ミルデイス通り 千住旭町 49,500千円
- ★ 北千住駅西口広場エスカレーター3.4号機改修工事 38,652千円
- 道路施設等の改修工事
おしべ通り道路改良その6工事
ほか4件 241,000千円
- 道路施設等の維持管理にかかる調査・設計委託
路面下空洞調査委託ほか4件 88,800千円
- 五反野駅前通り無電柱化推進事業
埋設物調査の試掘、詳細設計等 37,650千円
- 江北地区無電柱化推進事業
江北四丁目周辺無電柱化推進等 430,950千円



| | | | |
|------|---|----------|---|
| 担当課係 | ① ●：街路橋りょう課 事業計画係 ② ★：防犯設備課 監察係 ③ ■：工事課 工務係 | 問合せ先(直通) | ① ●：3880-5921 ② ★：3880-5265 ③ ■：3880-5008 |
|------|---|----------|---|

視点: まち

《 》は、元年度の当初予算額

| | | | |
|-----------------|-----------------|--------------|-----------------------------|
| 事業名: 鉄道立体化の促進事業 | | 予算額 | 4,256,290 《6,783,150》 千円 |
| 財源内訳 | 国の支出 | 2,200,000 千円 | |
| | 都の支出 | 1,126,150 千円 | |
| | 区の支出 | 4,500 千円 | |
| | 鉄道立体化 基金繰入金等 | 925,640 千円 | |

踏切のない 安全な「竹の塚」へ

～竹ノ塚駅付近連続立体交差事業実施中～

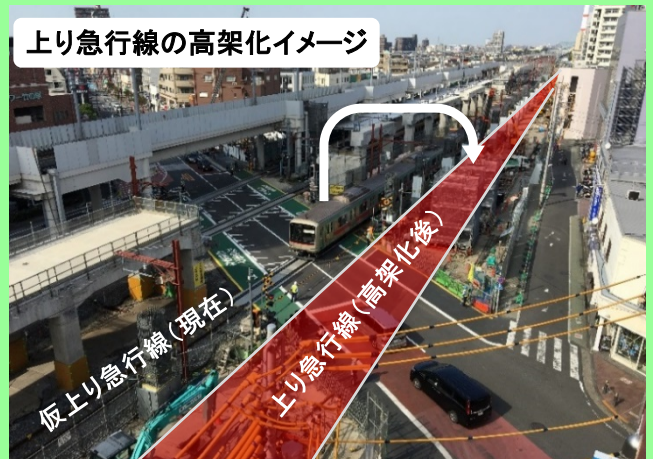
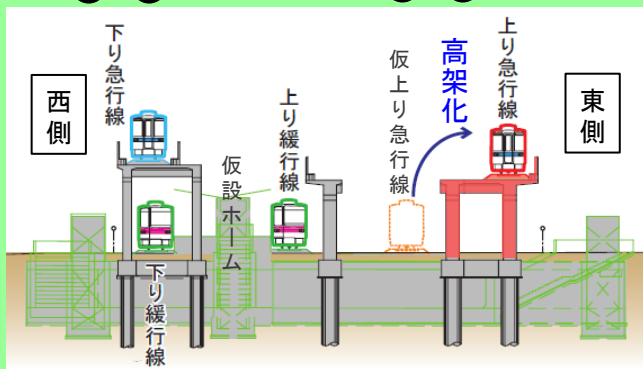
【事業の目的・概要】

- ◆ 東武伊勢崎線竹ノ塚駅付近の鉄道を高架化することにより、2箇所の踏切を解消し、交通の安全性・利便性向上を図ります。また、駅東西を一体的に整備し、足立区の北の玄関口にふさわしい、まちのにぎわいを創出します。
- ◆ 令和2年度は、高架橋などの建設を進め、上り急行線を高架化します。また、区画街路第14号線では、下水道工事の完了後、電線共同溝工事に着手します。
- ◆ 地下鉄8号線区内延伸の実現に向け、国の答申に示された課題に対する検討を進めます。

1 竹ノ塚駅付近鉄道の高架化 4,251,790千円 《6,778,650千円》

- (1) 鉄道関連事業 4,112,500千円 《6,322,500千円》
 - ・ 高架橋工事、上り急行線の高架化など
- (2) まちづくり関連事業 128,720千円 《116,340千円》
 - ・ 区画街路第14号線の下水道工事、電線共同溝工事など
- (3) 用地購入・補償関連事業 10,570千円 《339,810千円》
 - ・ 区画街路第14号線用地費、14号線・補助第261号線取付部家屋補償等負担金など

上り急行線の高架化 《令和2年度》



高架橋などの建設を進め、令和2年9月頃に上り急行線を高架化します。踏切は、上り・下りの緩行線（各駅停車）のみの通過となります。

2 地下鉄8号線の整備促進 4,500千円 《4,500千円》

- (1) 地下鉄8号線の整備促進事業 4,500千円 《4,500千円》
 - ・ 地下鉄8号線整備に向けた調査委託

| | | | |
|------|----------------|-----------|-----------|
| 担当課係 | 竹の塚整備推進課 整備推進係 | 問合せ先 (直通) | 3880-5937 |
|------|----------------|-----------|-----------|

| | | | |
|--------------------------------|---|-----------------|-----------------------|
| 事業名： 創業支援施設の管理運営事業／起業家育成事業 | | 予算額 | 64,193 《65,588》 千円 |
| 足立区の創業者を 全力 で応援します！！ |  | 財源内訳 | |
| | | 国の支出 | 0 千円 |
| | | 都の支出 | 6,450 千円 |
| | | 区の支出 | 50,259 千円 |
| | | 創業支援施設の 使用料他 | 7,484 千円 |

【事業の目的・概要】

- ◆ 区内での創業を促進するために、創業セミナー、オフィスの提供、経営相談、ビジネスプランコンテスト等のステージに応じた切れ目のないサポートを行います。

創業前



5,279千円《5,552千円》

創業に必要な知識を学ぶセミナーを開催

◆ 起業家支援塾 5,279千円

- 創業に関する心構え、ビジョンの明確化などグループディスカッションによる実践的な講座を実施
- 経営のノウハウを学ぶ機会を創出し、経営者としての基盤を確立する専門性の高い講座を実施



創業時に必要な知識の習得だけではなく、仲間作りにも最適！セミナー後も情報交換を続けています。

創業期



48,280千円《49,275千円》

事務所の提供、家賃補助、専門家の経営相談

◆ 創業支援施設の運営 43,770千円

- 千住一丁目創業支援館「かがやき」運営
- 東京電機大学創業支援施設「かけはし」運営補助
- 専門家(中小企業診断士)による経営相談
- 足立区内の創業支援施設合同セミナーを開催

◆ 創業者経営力アップ支援事業 4,510千円

- 金融機関と連携し最大24か月間創業者を応援
- 専門家(中小企業診断士)による経営相談
- 事務所の賃貸料を補助(月額5万円)
- 年間5件の創業者を募集

成長期



10,634千円《10,761千円》

成長期にある企業に対し、経費を補助

◆ 創業プランコンテスト 8,634千円

斬新なアイデアで創業する事業者に最大2,000千円の補助金を交付します。



- 申請⇒ 事業計画書作成セミナーを開催し、プラン作成から応援します。
- 相談⇒ 事業プランのブラッシュアップ相談ができます。
- マンツーマンサポート⇒ 担当相談員が、事業化及び販路拡大に向けてアドバイスをを行います。
- フォロー⇒ 事業化後も継続した相談や、製品やサービスの販路拡大を応援します。
- 金融機関による協賛⇒ 金融機関の独自賞の授与、金融機関の強みを活かした企業支援を実施します。

【令和元年度採択企業】株式会社プランクユニッツ

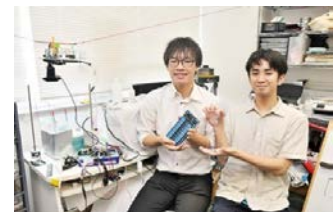
ネットワークの構築をサポート

◆ 創業リノベーション事業 2,000千円

創業とまちづくりを連動させ、新たな経済の担い手や賑わいの拠点を創出する。

◆ 起業家ネットワークの構築

- 創業支援施設の入居・卒業企業を集めた交流会を開催
- 女性起業家ミーティングの開催



| | | | |
|------|---------------|-----------|-------------------|
| 担当課係 | 企業経営支援課 創業支援係 | 問合せ先 (直通) | 3 8 8 0 - 5 4 9 5 |
|------|---------------|-----------|-------------------|

視点: まち

《 》は、元年度の当初予算額

| | | |
|---|--------------|----------------------|
| 事業名: イノベーション推進事業/ものづくり支援事業 (経営改善事業) | 予算額 | 66,490 《67,781》千円 |
| 事業者の目標設定から相談、経費の補助まで チャレンジする経営者のための 伴走支援事業 | 財源内訳 | |
| | 国の支出 | 0千円 |
| | 都の支出 | 14,923千円 |
| | 区の支出 | 51,467千円 |
| | 講演・講座等参加者負担金 | 100千円 |

【事業の目的・概要】

◆ 社会の変化に的確に対応し、事業者の技術力、信用力を磨き、新たな分野へ挑戦する意欲ある事業者を支援し、事業者の生産性の向上と競争力強化を促進します。

あだちイノベーション経営塾

2,727千円 《3,822千円》

5年先の目標を立てるために**講師が継続して個別支援**。



↑個別相談の様子

令和元年度6社
令和2年度10社(目標)

小規模事業者経営改善補助金

36,000千円 《36,000千円》

相談員が**企業の実態状況に即した**経営改善計画書作成方法のアドバイス。

上記計画実行に対する設備や店舗改修経費の助成。上限600千円

令和元年度46社採択予定 令和2年度60社採択(目標)

あだちイノベーション経営塾や小規模事業者経営改善補助金の計画書作成時に次の目標を立て、下記の事業にチャレンジ

IT・IoT相談

1,152千円 《1,190千円》

相談回数: 一か月4社

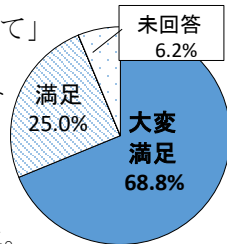
【相談例】**個別相談に応じた支援**

課題解決に向けて、魅力的なホームページにしたい。
生産性向上のためにITの活用法を知りたい。

相談の多いホームページ活用セミナー開催

アンケート

「セミナーの内容について」
主な意見
・マーケティングにも踏み込んだ内容だったのでとても勉強になった。
・どういうホームページを目指すかが見えてきた。



IT・IoT導入補助金

8,016千円 《8,072千円》

IT・IoT導入等に関する経費の一部を補助。

【IT活用】 上限 500千円

【IoT活用】 上限1,000千円

令和元年度IT活用 11社採択(IoT活用0社)

IT・IoT相談を活用した企業がIT・IoT導入補助金申請にチャレンジ

令和元年度IT導入補助金採択企業 (創業支援施設入居企業)

バイツ株式会社

3Dプリンターで商品企画の作成。

開発時間の短縮。

立体となった企画を提案し、顧客の理解を得ることで受注率アップ。

産学公連携促進事業

6,203千円 《6,402千円》

【東京未来大学】

学生と区内事業者による新商品開発と販路開拓支援。

学生と開発した「カードゲーム」→



【東京電機大学】

区内事業者からの**様々な技術相談に応じた支援**及び大学教員との交流支援。

最先端技術を知り、新商品開発のヒントを得るためのセミナーを実施。

新製品・新事業開発補助金

12,392千円 《12,295千円》

新製品・新技術を開発または改良し、新たな分野への展開を図るための経費の一部を補助。

【試作品開発コース】 上限1,500千円

令和元年度 0社採択

令和2年度2社採択(目標)

【実用製品化コース】 上限3,000千円

令和元年度 4社採択

令和2年度4社採択(目標)

東京電機大学や京都大学への技術相談をきっかけに共同研究で開発した事業が新製品・新事業開発補助金を採択

担当課係 ①企業経営支援課 イノベーション推進担当 ②小規模事業者経営改善補助金のみ:産業振興課 ものづくり振興係

問合せ先 (直通)

① 3880-5496

② 3880-5869

| | | |
|---|--------|-------------------------|
| 事業名： 商店街環境整備支援事業／商店街活動支援事業 (商店街と地域商店の魅力向上事業) | 予算額 | 153,501 千円 《135,028》 |
| 安全安心とにぎわいのある街をめざして ～地域商業の振興を支援します～ | 財源内訳 | |
| | 国の支出 | 0 千円 |
| | 都の支出 | 19,395 千円 |
| | 区の支出 | 134,106 千円 |
| | その他の支出 | 0 千円 |

【事業の目的・概要】

- ◆ 商店街を訪れる方や地域住民の安全安心の確保のために、緊急点検結果を元にアーケードや街路灯などの修繕や撤去を支援し、更なる商店街のにぎわいを創出します。
- ◆ 区内にあるキラリと輝くお店の魅力の再発見をし、それを区内外への発信をすることで、区内経済の活性化を図ります。
- ◆ 住民、商人を巻き込んだ勉強会、座談会などを実施することで、新たな経済の担い手を創出し、まちづくりと連動したにぎわいのある拠点づくりを進めていきます。

商店街環境整備支援事業 38,690千円 《34,740千円》

■装飾街路灯等の助成 37,840千円

商店街装飾街路灯等の補強や電気料金等を補助することで、安全安心な商店街の環境づくりを進めます。

- (1) 電気料金補助 (67商店街／20,040千円)
- (2) 街路灯及びアーケード補強・塗替え・緊急撤去 (街路灯、アーケード61基／12,200千円)
- (3) LED街路灯ランプ交換補助事業 (100灯／3,000千円) ほか

■商店街設備の助成 850千円

- (1) 装飾街路灯以外の商店街施設の緊急工事等 (500千円) ほか



商店街活動支援事業 114,811千円 《100,288千円》

個店の魅力発信

- 輝くお店セレクション事業 2,645千円
区内のキラリと輝いているお店を区内外に発信することで、足立区の魅力向上を図ります。
- (1) PR用消耗品等(500千円)
ポスター等印刷(500千円)
投稿データ入力補助委託(1,500千円)
- (2) アンケート協力者プレゼント用オリパラチケット(26枚/145千円)

商店街活動の支援

- 商店街イベント等助成 43,840千円
イベントや商店街マップ作成等の経費を補助(75事業)
- テーマ提案型補助事業 5,000千円
- (1) 商店街にぎわい創出事業 (3件／3,000千円)
- (2) 商店街U50事業(6件／1,500千円)
若手店主で組織されたグループが企画するイベントや勉強会を支援
- (3) 商店街フリースペース活用事業 (100件／500千円)

新たなにぎわいの創出

にぎわいのある街づくり

景気対策

拡充

- あだちの商人勉強会事業 168千円
モデル地域における住民、商人を巻き込んだ勉強会や座談会などを実施することで、新たな経済の担い手を創出し、まちづくりと連動した事業を進めます。

- プレミアム商品券事業 48,984千円
消費税増税後の景気の急激な落ち込みを防ぐため、足立区商店街振興組合連合会のプレミアム率を上げた商品券発行を支援します。発行も7月に前倒しします。


令和2年度限定！
プレミアム率20%

■その他商業振興事業 14,174千円

| | | | |
|------|-------------|-----------|-----------|
| 担当課係 | 産業振興課 商業振興係 | 問合せ先 (直通) | 3880-5865 |
|------|-------------|-----------|-----------|

視点：行財政

《 》は、元年度の当初予算額

| | | |
|---|--------|------------------------|
| 事業名： 町会・自治会活動支援事務／ 町会・自治会会館整備助成事業 | 予算額 | 147,920 《147,371》千円 |
|  | 財源内訳 | |
| | 国の支出 | 0千円 |
| | 都の支出 | 0千円 |
| | 区の支出 | 142,920千円 |
| | その他の支出 | 5,000千円 |

【事業の目的・概要】

- ◆地域の自治組織であり、区の最大の協働・協創パートナーである町会・自治会等へ支援を行い、地域コミュニティの活性化を推進します。
- ◆地縁に基づく組織である町会・自治会の特性を活かし、防犯・防災・高齢者の見守りなどの地域課題に取り組んでいます。
- ◆転入・転居者、未加入マンション及び若者・女性に加え、外国語版リーフレットにより、外国人に対しても、町会・自治会活動をアピールし、精力的な加入促進を支援します。

町会・自治会への補助

- 運営助成 **97,400千円** 《95,610千円》
町会・自治会の組織運営や活動経費を助成
 - (1) 区町会・自治会連合会 2,200千円 《2,200千円》
 - (2) 地区町会・自治会連合会 @300千円×25団体 7,500千円 《7,500千円》
 - (3) 単一町会・自治会 437団体 87,700千円 《85,910千円》
- 活性化事業助成 **3,000千円** 《3,000千円》
連合会等が活性化のため企画・実施する事業に対し助成
 - (1) 区町会・自治会連合会、地区町会・自治会連合会 @1,000千円×1団体 1,000千円 《1,000千円》
 - (2) 単一町会・自治会 @200千円×10団体 2,000千円 《2,000千円》

自主防災倉庫の設置

- 2,400千円** 《2,400千円》
- 防災用資機材管理のための防災倉庫を設置する際に、設置費用の60%を補助します。
【上限:400千円】
(R2見込:6件)
(R1実績:7件1,808千円) [R1. 11. 29現在]



掲示板の設置

- 3,000千円** 《2,000千円》
- 広報活動支援のため、掲示板を設置する際に、設置費用の60%を補助します。
【上限:100千円】
(R2見込:30件)
(R1実績:8件19基1,130千円) [R1. 11. 29現在]



町会・自治会の加入促進支援

- 1,074千円** 《1,035千円》
- 町会・自治会への加入促進のため、チラシ、ポスターやリーフレット等の印刷・配布をします。
 - ・転入・転居者向けチラシ
 - ・未加入者向けパンフレット
 - ・外国人、若者等向けリーフレット
 - ・避難所運営訓練ポスター
 - ・町会・自治会活動パネル など



町会・自治会会館整備

- 35,000千円** 《35,000千円》
- 地域コミュニティの活動の場の1つである町会・自治会会館を建設する際に、建設・用地取得費用の60%を補助します。
【上限:10,000千円】(R2見込:4件)
(R1実績:1件 2,314千円) [R1. 11. 29現在]
 - 【その他の経費】
 - 自治総合センターコミュニティ助成 5,000千円
(神輿修繕及び発電機購入等) 《7,300千円》
 - 法人化に伴う法定手続き助成等 1,046千円
(6団体) 《1,026千円》

| | | | |
|------|-------------|-----------|-------------------|
| 担当課係 | 地域調整課 地域調整係 | 問合せ先 (直通) | 3 8 8 0 - 5 8 6 4 |
|------|-------------|-----------|-------------------|

| | | |
|---|--------|----------------------|
| 事業名：シティプロモーション事業 | 予算額 | 53,000 《43,000》千円 |
| 2020年だからこそできる | 国の支出 | 0千円 |
| <h1>アート</h1> で高める、 <i>City Promotion</i> 足立の魅力と誇り。 | 都の支出 | 0千円 |
| | 区の支出 | 53,000千円 |
| | その他の支出 | 0千円 |

事業の目的・概要

今ある魅力を「磨く」
新しい魅力を「創る」
魅力や人を「繋ぐ」

区民
地域
事業者
団体
行政

3つのプロモーション戦略により、足立区のイメージアップを進めます。

様々な個がゆるやかにつながり、想いや願いを重ね、魅力ある誇れる足立を創っていきます。

創
 2020は文化・アートで盛り上がりよう 祝大祭を開催！！ 45,000千円《35,000千円》

「音」をテーマにした区民参加型のアートイベントを展開する「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」。春に千住・西新井・舎人の3カ所で実施する、大規模イベントを皮切りに、秋には千住を舞台に芸術祭を開催します。東京2020大会前後に、アートに気軽にふれる機会を増やし、あだちにアートを根付かせていくことを目指します。

4月
まちの方々とつくる
シャボン玉アートパフォーマンス
「Memorial Rebirth 千住」
in 舎人公園



8月
多文化共生を考える
「IMM2020展」
in 西新井区民事務所



5月
1010人で音を奏でる
まちなかコンサート
「千住の1010人 in 2020年」
in 千住スポーツ公園



5月
1010人で音を奏でる
まちなかコンサート
「千住の1010人 in 2020年」
in 千住スポーツ公園



磨
migaku

■「区民に伝わる情報発信」を目指し、職員の「発想力」「企画力」「デザイン力」を向上させます。
■広報物・イベントのブラッシュアップ
(日々の指導・助言)


8,000千円《8,000千円》

目標

広報物制作サポート 400件程度/年度
(令和元年度末見込み 約400件)

ワークショップ参加 90人程度/年度
(令和元年度末見込み 約90人)

▲ポスターコンクール最優秀作品(2018)





繋
tsunagu

東京都中央卸売市場や鉄道会社、大型商業施設、区内団体、事業者などと繋がりを深めながら、まちの魅力を高め、誇れるあだちを目指します。

▲東武鉄道と浴場組合とコラボし、「銭湯イベント」を開催

▲一般開放イベント「あだち市場の日」

| | | | |
|------|----------------------|-----------|-------------------|
| 担当課係 | シティプロモーション課 プロモーション係 | 問合せ先 (直通) | 3 8 8 0 - 5 8 0 3 |
|------|----------------------|-----------|-------------------|

視点： 行財政

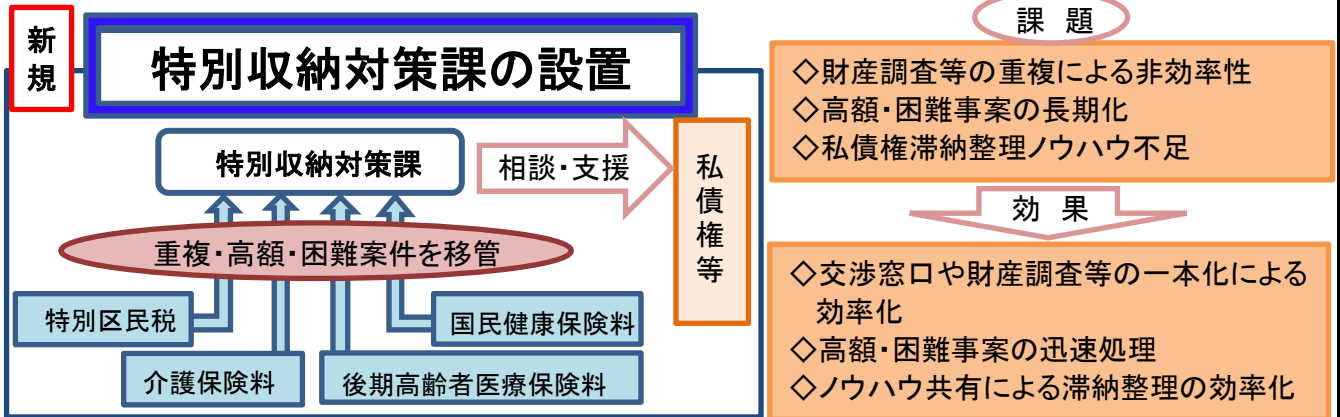
《 》は、元年度の当初予算額

| | | | |
|---|------|-----------------------|-----------|
| 事業名： 納税事務ほか8事業(4公金収納金の収納率向上対策(税・保険料)) 各種収納金の 収納率を向上させ 区民負担の 公平性を担保します！ | 予算額 | 55,582 《59,788》 千円 | |
| | 財源内訳 | 国の支出 | 0 千円 |
| | | 都の支出 | 55,582 千円 |
| | | 区の支出 | 0 千円 |
| | | その他の支出 | 0 千円 |

【事業の目的・概要】

滞納額の縮減を進め、各種収納金の収納率向上に向けた取り組みを行います。

- ◆早期の滞納対策を進め、期限内収納の徹底及び、厳正・的確な滞納整理を行います。
- ◆国税・都税業務OBのノウハウを活用し、区債権全体の徴収能力の向上を図ります。
- ◆自主納付促進を図るため、引き続き納付勧奨業務に取り組んでいきます。



新規

○バス車内での納期内納税PR放送の委託手数料 495千円

バス車内放送を活用し、期限内納付の定着を図る。

拡充

○区外転出した滞納者に対する状況調査委託 1,320千円 《648千円》

職員による訪問が困難な区外転出滞納者の実態調査を実施し、適正な滞納整理を行う。

R2年度目標件数200件 (R1年度11月時点100件実施済)

- 各種収納金収納対策**
- ①特別区民税・都民税
 - ②軽自動車税
 - ③国民健康保険料
 - ④後期高齢者医療保険料
 - ⑤学童保育室保護者負担金
 - ⑥介護保険料
 - ⑦保育料
 - ⑧応急小口資金・東京都母子父子福祉資金貸付金
 - ⑨信用保証料補助金返還金
 - ⑩育英資金貸付償還金

○足立区納付案内センターでの電話・訪問による納付勧奨53,767千円 《59,140千円》

催告件数(電話+訪問)の目標件数：13万5千件 (前年度比9千件増)

R2年度目標納付額：383,000千円 (前年度比20,000千円増)

- 収納率向上対策**
- ①期限内納付に向けた広報活動の推進、分納履行確認の強化
 - ②現年課税分滞納への早期着手による滞納整理の実施
 - ③滞納繰越事案に対し、原則差押え実施による累積滞納の防止

| | | | |
|------|-----------|----------|-----------|
| 担当課係 | 納税課 納税計画係 | 問合せ先(直通) | 3880-5850 |
|------|-----------|----------|-----------|

6 令和2年度 主な投資的事業一覧表

※投資的事業とは、道路、学校、公共施設の建設・改修や用地購入など、社会資本の形成に資する事業です。

| 担当 | No. | 事業名 | 予算額(千円) | 関連頁 |
|----------------------|-----|-------------------------------|------------|----------------|
| 政策経営部 | 1 | 情報システムの構築、改造事業 | 905,915 | |
| 危機管理部 | 2 | 防災センター設備更新事業 | 332,079 | |
| | 3 | 防災行政無線設備更新事業 | 96,458 | |
| 資産管理部 | 4 | 本庁舎改修事務 | 567,038 | 20 |
| | 5 | 施設営繕事業 | 4,022,761 | |
| 地域のちから推進部 | 6 | 区民関係施設改修事務 | 303,116 | |
| | 7 | 文化芸術施設改修事業 | 421,047 | |
| | 8 | 駅前等公衆喫煙所整備事業 | 145,000 | 20、54 |
| 福祉部 | 9 | 特別養護老人ホーム等の整備事業 | 219,000 | |
| 衛生部 | 10 | 衛生関係施設改修事務（（仮称）江北健康づくりセンター整備） | 1,303,929 | 21、42～43 |
| 都市建設部 | 11 | 道路の改良事業 | 1,319,352 | 22、64 |
| | 12 | 市街地再開発事業 | 1,689,400 | |
| | 13 | 駐輪場の建設・改修事業 | 159,735 | |
| | 14 | 舗装の改修事業 | 419,780 | |
| | 15 | 街路灯の新設及び改修事業 | 662,570 | |
| | 16 | 河川の整備事業 | 308,839 | 22 |
| | 17 | 水路の整備事業 | 162,000 | |
| | 18 | 防犯カメラ一括管理事業【投資】 | 169,400 | 44～45 |
| | 19 | 道路の新設事業 | 1,143,553 | 17、22、64、82 |
| | 20 | 鉄道立体化の促進事業 | 4,256,290 | 17、22、65 |
| | 21 | 密集市街地整備事業 | 1,700,658 | 16、63 |
| | 22 | 地区まちづくり計画及び地区計画推進事業 | 681,982 | 82 |
| | 23 | 細街路整備事業 | 326,325 | 16、63 |
| | 24 | 公園等の整備事業 | 960,940 | 17、22、44～45、85 |
| | 25 | 建築物耐震化促進事業 | 482,291 | 16、62 |
| 学校運営部 | 26 | 学校教育関係施設改修事業 | 627,965 | |
| | 27 | 小学校施設の保全事業 | 6,913,457 | 22、28～29 |
| | 28 | 区立小学校の改築事業 | 4,192,050 | |
| | 29 | 中学校施設の保全事業 | 2,409,129 | 22、28～29 |
| | 30 | 区立中学校の改築事業 | 2,471,534 | |
| 主な投資的事業の合計 | | | 39,373,593 | |
| 令和2年度 投資的事業総合計(一般会計) | | | 43,058,737 | |

7 令和2年度 主な新規事業一覧表

| 担当 | No. | 事業名(事項名) | 内 容 | 新規部分の 予算額 (千円) | 関連頁 |
|---|----------------------|---|---|----------------------|-----------------|
| 政策 経営部 | 1 | 政策調整事務 (基本計画の中間検証及び地方版総合戦略の改定) | 基本計画(計画期間令和6年度末まで)の中間検証、地方版総合戦略(計画期間令和2年度末まで)の改定経費 | 2,307 | |
| | 2 | 政策調整事務 (外国人の生活実態調査) | 外国人人口の急増に伴い、区内在住の外国人対象に仕事や暮らし方などの生活実態を調査するための委託経費 | 10,000 | |
| | 3 | 政策調整事務 (エビデンス(客観的な根拠)に基づく業務運営推進) | データ利活用に対する職員意識向上のための研修、ICT戦略推進計画印刷経費及びデータ適正利活用推進会議参考人謝礼 | 4,077 | |
| | 4 | 電子計算組織管理運営事務 (庁内光ケーブル更改、庁内LAN更改) | 庁内光ケーブルの更改、庁内LANの更改 | 335,500 | |
| | 5 | 大学連携推進事業 (文教大学関連事業) | 文教大学開設にかかる歓迎の雰囲気づくり、周知PR経費の増 | 1,520 | 18 |
| 危機 管理部 | 6 | 安全安心ステーション管理運営事務 (初度調弁費等) | 六町駅前に完成予定の安全安心ステーションに設置する備品等の初度調弁費及び光熱水費 | 5,020 | 15、 30～31 |
| | 7 | 安全安心ステーション管理運営事務 (運営準備調査委託) | 六町駅安全安心ステーションの開設に向けた地域の気運醸成、活動の担い手等の育成等を目的とした調査委託の実施 | 2,373 | 15、 30～31 |
| | 8 | 生活安全支援事務 (町会自治会防犯カメラ保守・修繕) | 平成31年4月より開始した東京都の新たな補助事業に合わせ区補助要綱を制定し、運用を開始 | 5,647 | 15、 30～31 |
| | 9 | 生活安全支援事務 (万引き対策) | 刑法犯認知件数の更なる減少を図るため、自転車盗に次ぐ高い割合の万引き対策の強化 ①AIを活用した万引き対策装置設置助成、②防犯カメラ等設置助成(店内・店外)、③万引き防止グッズ購入費助成、④声掛け対策助成、⑤啓発物品等購入費 | 11,820 | 15、20、 30～31 |
| | 10 | 防災行政無線管理運営事業 (臨時災害FM放送局実験試験局開設等委託) | 地震発生数日後の想定での、臨時災害FMの運用実験及び訓練経費 | 2,536 | |
| | 11 | 災害備蓄管理運営事業 (備蓄倉庫管理委託) | 区内備蓄倉庫内の備蓄物品の点検や管理、消耗品の補充、管理表作成等の委託料 | 31,117 | |
| | 12 | 災害備蓄管理運営事業 (LEDバルーン投光器および発電機購入) | 各2基分の新規購入費 | 2,200 | |
| | 13 | 防災管理事務 (水防体制再構築運営業務委託) | 台風第19号を踏まえた水防体制の再構築に伴う検討会議の運営業務委託 | 18,238 | 20 |
| | 14 | 防災管理事務 (要配慮者利用施設避難確保計画作成支援業務委託) | 区内要配慮者利用施設974箇所等の「大規模水害時の避難確保計画」を作成するための専門知識を有する業者へのコンサルタント委託 | 14,960 | |
| | 15 | 防災訓練実施事業 (地震体験車運行委託) | 地震体験車の運行・管理の委託料 | 5,000 | 61 |
| 16 | 防災訓練実施事業 (図上訓練委託) | 災害時における職員対応力の向上のため、図上訓練実施に伴う委託料 | 3,300 | 61 | |
| 区民 部 | 17 | 納税事務 (バス車内納期内納税PR放送手数料) | バス車内での放送による納期内納税のPR | 495 | 71 |
| | 18 | 個人番号カード交付等事務 (マイキーID設定支援事業) | マイナポイント等の利用に必要な、マイナンバーカードへの初期設定(マイキーID設定)の支援 | 12,100 | |
| | 19 | 個人番号カード交付等事務 (証明写真機操作説明業務委託) | 証明写真機を用いたマイナンバーカード申請に対する操作説明等の業務委託 | 7,938 | |
| | 20 | 住居表示事務 (佐野六木土地地区画整理地区住居表示再整備委託) | 佐野六木土地地区画整理事業施行区域は、事業施行前と街区形状等が大幅に変更されているため、新街区形状等に適合するように住居表示を再符番する、住居表示再整備事業の実施 | 9,394 | |
| 地 域 の ち か ら 推 進 部 | 21 | 多文化共生推進事業 (外国にルーツを持つ児童生徒等の居場所を兼ねた学習支援委託事業) | 日本語学習が必要で、経済的理由のある、外国にルーツを持つ児童生徒等の居場所を兼ねた学習支援事業をNPO法人へ委託 | 12,965 | 20、 32～33 |

－7 令和2年度 主な新規事業一覧表

| 担当 | No. | 事業名(事項名) | 内 容 | 新規部分の 予算額 (千円) | 関連頁 |
|---------------|-----|--|---|----------------------|------------------------|
| 産業 経済 部 | 22 | 農業の維持・整備事業 (都市農地保全支援プロジェクト補助金) | 農地が持つ多面的機能を発揮させ、農地の保全を図るため、防災兼用農業用井戸等の整備を支援 (5経営体) | 24,000 | |
| | 23 | 農業の維持・整備事業 (農地の創出支援事業補助金) | 農地創出を図るため、農家所有の土地の農地整備を支援 | 850 | |
| 福祉 部 | 24 | 生活困窮者自立支援事業 (ひきこもり支援居場所事業) | ひきこもりをめぐる社会情勢や支援活動関係者の意見、実態調査の状況を踏まえ、居場所活動など適切な仕組みの構築 | 18,600 | 16、21、 32～33、 59 |
| | 25 | 介護人材の確保・定着事業 (介護職員実務者研修受講費助成金) | 区内介護サービス事業所等の人材確保と育成を図るため、事業所を通して行う介護職員実務者研修受講費の助成 @100,000(上限額)×20人 | 2,000 | |
| | 26 | 高齢者日常生活用具給付事業 (補聴器購入費用助成) | 身体障害者手帳の交付対象とならない中等度の加齢性難聴者に対し、補聴器購入費用を助成 | 17,000 | 21 |
| | 27 | 障がい福祉事務 (緊急保護事業委託) | 知的・身体障がい者等に対する緊急的な保護が必要な場合に迅速に対応するため、社会福祉法人が運営する障害者支援施設等において障がい者を緊急的に保護する事業を委託 | 2,414 | |
| | 28 | 障がい福祉事務 (遠隔手話通訳サービス委託) | 窓口において、手話による説明を必要とする聴覚障がい者等に円滑に対応できるようタブレットによる遠隔手話通訳サービスを導入 | 2,772 | |
| 衛生 部 | 29 | 健康あだち21推進事業 (子どもの健康を守る卒煙チャレンジ支援事業) | 健康への影響を受けやすく自ら受動喫煙を防ぐことが難しい子どもを守るため、18歳未満の子どもを持つ方(妊娠中も含む)及びその同居するパートナーに対し、禁煙治療費(上限20,000円)を助成 | 1,395 | 38～39 |
| | 30 | 妊産婦・乳幼児相談事業 (産後ケア事業業務委託) | 産後4か月未満の母子を対象に休養の場を提供し、産婦が心身を休め、身体的・心理的ストレスを軽減できるようデイサービス型産後ケア事業の業務委託を実施 | 5,208 | 14、21、 38～39、 53 |
| | 31 | 妊婦健康診査事業 (特定不妊治療費助成事業) | 「東京都特定不妊治療費助成事業」利用の夫婦に対し、特定不妊治療及び男性不妊治療にかかった保険適用外の医療費の一部を助成 | 29,250 | 14、21、 38～39、 53 |
| | 32 | 予防接種事業 (ロタウイルスワクチンの定期接種) | 令和2年10月1日からロタウイルスワクチンの定期接種を開始 | 80,876 | 38～39 |
| | 33 | 予防接種事業 (高齢者インフルエンザの任意接種) | 当該年度に対象年齢になる方が、初年度から平等に接種開始日以降、速やかにワクチンを接種することができるように任意の予防接種を実施 | 3,749 | 38～39 |
| | 34 | 環境衛生営業許可監視指導事業 (受動喫煙防止対策) | 区内飲食店に対する受動喫煙防止に係る制度周知に加え、飲食店の受動喫煙防止に必要な環境整備状況の把握を実施 | 7,920 | 38～39 |
| 環境 部 | 35 | 環境保全普及啓発事業 (使い捨てプラスチックごみシンポジウム) | 使い捨てプラスチックごみ問題について様々な立場から論じるシンポジウムの開催(令和2年6月) | 847 | 21、55 |
| | 36 | 3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進事業 (リユース食器貸出事業) | 3R推進のため、地域のイベント等でのリユース食器貸出事業を開始(100回分) | 3,500 | 55 |
| | 37 | 環境計画推進事業 (地域気候変動適応計画策定及び環境基本計画の見直し) | 気候変動適応法に基づく地域気候変動適応計画の策定、環境基本計画の見直しに係る支援業務委託費 | 6,370 | |
| | 38 | 生活環境保全対策事業 (不法投棄夜間パトロール委託) | 不法投棄抑止を目的とした夜間パトロール委託 | 3,265 | 15、21、 30～31 |
| | 39 | 清掃関係一般管理事務 (災害時緊急仮置場備蓄用品購入) | 災害時における緊急仮置場運営用備蓄品の購入経費 | 2,005 | |
| 都市 建設 部 | 40 | 水害対策事業 (ドローン運用サポート委託) | ①定期練習に伴う講師派遣、②法務手続き(申請・報告)のサポート、③機材面サポート、④その他サポート | 1,320 | |
| | 41 | 水害対策事業 (土のうステーション設置) | 有事の際の貸し出しを円滑に行うため、土のうステーションを拡充(既存9か所更新、新設4か所) | 3,189 | 28～29、 82 |
| | 42 | ユニバーサルデザイン推進事業 (東京2020オリンピック・パラリンピック施設視察事業) | ユニバーサルデザインの先進的な技術や手法を施策に活かすための視察経費(チケット代等) | 1,259 | 14 |
| | 43 | 道路の維持事業 (街路樹維持管理指針作成業務委託) | 樹木の根上りや倒伏等課題を抱える街路樹の維持管理指針の作成 ※【R2-R3年度債務負担行為】R2:0千円、R3:16,500千円 | 0 | |

| 担当 | No. | 事業名(事項名) | 内 容 | 新規部分の 予算額 (千円) | 関連頁 |
|-------|-----------------------------|---|---|----------------------|-------------|
| 都市建設部 | 44 | 街路灯の維持事業 (商店街路灯の区街路灯への切替) | 商店街路灯撤去に伴う区街路灯の工事請負費及び原材料費 | 23,742 | |
| | 45 | 住宅施策推進事務 (住宅確保要配慮者に対する居住支援事業) | 居住支援協議会の設立、運営 | 248 | |
| | 46 | 住宅施策推進事務 (分譲マンションの適正管理の推進) | 都条例に基づき、マンション管理士による調査の実施 | 852 | |
| | 47 | 区営住宅管理事務 (区営住宅風呂釜交換) | 区が風呂釜を設置していない住戸及び屋内式風呂釜(バランス釜)設置住戸を令和2年度～令和4年度の3年で計画的に屋外型ガス風呂釜に交換 | 21,050 | |
| 教育指導部 | 48 | 学校の指導事務 ((仮称) あだち日本語学習ルーム新設) | 外国籍等児童・生徒への日本語指導を充実させるため、区内小学校にあだち日本語学習ルームを設置 | 835 | 32～33 |
| | 49 | 学校の指導事務 (いじめSOSクリアファイル作成) | いじめ防止の更なる啓発を図る目的で全児童・生徒に対してクリアファイルを配付 | 2,119 | |
| | 50 | 学校の指導事務 (音声翻訳機の導入) | 増加する外国籍等児童・生徒へ対応するため、足立区立小・中学校全104校に各1台、音声翻訳機を導入 | 4,146 | 32～33 |
| | 51 | 教育課題解決への取組事務 (小学1・2年生オリンピック・パラリンピック事前学習イベント) | 東京2020オリンピック・パラリンピックが、小学1・2年生のレガシーとなるよう、事前学習イベントを区内会場で実施 | 27,100 | |
| | 52 | 教育課題解決への取組事務 (東京2020オリンピック・パラリンピック観戦交通費・熱中症対策グッズ) | 児童・生徒の大会会場までの交通費の計上及び熱中症対策用の消耗品の購入 | 48,085 | 44～45 |
| 53 | 教育課題解決への取組事務 (オリジナル体操作成) | 児童・生徒が日常的に運動に親しみ、体力向上を図ることを目的とし、東京2020オリンピック・パラリンピック後のレガシーとなる足立区オリジナルの体操を作成 | 1,947 | | |
| 学校運営部 | 54 | 育英資金事業 (高等学校等入学準備助成) | 就学援助で準要保護者と認定した中学3年生の保護者を対象に、高等学校等への進学準備に係る経費を助成 | 75,000 | 13、22、32～33 |
| | 55 | 小・中学校健康管理事業 (熱中症対策キットの購入) | 児童・生徒のオリンピック・パラリンピック観戦移動時熱中症対策キットの購入 | 1,430 | |
| | 56 | 小学校運営管理事業 (新田学園第二校庭送迎バス借上及び警備委託) | 新田学園第二校庭の開設に伴い、児童の安全対策と授業時間の確保のため、送迎バスの借上げと警備委託を実施 | 37,779 | |
| | 57 | 中学校運営管理事業 (教師用教科書・指導書の購入) | 中学校用教科書が採択されるため、教師用教科書・指導書を購入 | 39,041 | |
| | 58 | 小・中学校運営管理事業 (理科教育振興法に基づく教材経費) | 教科書採択に基づき、理科教育等に係る設備の整備充実のため、理科教材を購入 | 34,650 | |
| | 59 | 小・中学校一般管理事業 (ICT機器導入・体育館エアコンに伴う光熱水費) | 小中学校へのICT機器の導入、体育館エアコンの設置に伴う光熱水費の増 | 297,293 | |
| | 60 | 小・中学校給食業務運営事業 (牛乳パック回収・リサイクル) | 学校給食用牛乳パックの回収・リサイクル経費 | 10,244 | 13 |
| 合 計 | | | | 1,341,857 | |

8 令和2年度 主な拡充事業一覧表

| 担当 | No. | 事業名(事項名) | 拡充内容 | 拡充額(千円) | 関連頁 |
|-----------|------------------------------|---|--|---------|-------------|
| 政策経営部 | 1 | 政策調整事務 (東京2020大会機運醸成及びレガシー創出事業) | 東京2020大会機運醸成のための横断幕等装飾、聖火リレー・パブリックビューイング等イベント運営及び協創提案型事業経費 | 143,302 | 14、20、44～45 |
| | 2 | 「あだち広報」製作等運営事業 (あだちワンダフルCMグランプリ第10回記念大会) | 第10回記念大会に向けた応募者増加と認知度アップを目的としたPR拡大(ポスター・チラシの増刷、CM放映場所の拡大などによる経費) | 2,361 | |
| | 3 | シティプロモーション事業 (「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」負担金) | アートアクセスあだち「音まち千住の縁」2020祝大祭開催経費の増 | 10,000 | 19、20、70 |
| 危機管理部 | 4 | 生活安全支援事務 (自動通話録音機購入) | 特殊詐欺対策強化のため購入数増(1,000台→2,000台) | 4,400 | 15、30～31 |
| | 5 | 生活安全支援事務 (青パト車両リース料) | 防犯対策強化に伴う青パト車両の増設に伴う増(11台→12台) | 414 | 15、30～31 |
| | 6 | 生活安全支援事務 (携帯電話抑止装置) | 振り込め詐欺対策強化による設置台数の増 | 5,500 | 15、30～31 |
| | 7 | 災害備蓄管理運営事業 (アースイントイレ用ソーラー照明灯のバッテリー交換) | バッテリー耐用年数5年によるバッテリー交換(5年ごと) | 3,739 | |
| 区民部 | 8 | 納税事務 (遠隔地税滞納者調査業務委託) | 遠隔地の税滞納者の調査件数の増(100件→200件) | 672 | 71 |
| | 9 | 個人番号カード交付等事務 (申請補助委託) | 証明写真機を用いたマイナンバーカード申請の使用料相当額の増 | 2,000 | |
| 地域のちから推進部 | 10 | 町会・自治会活動支援事務 | 掲示板設置に対する費用助成の申請件数の増(20件→30件) | 1,000 | 18、69 |
| | 11 | 花いっぱい運動の推進 (花のあるまちかど事業) | オリンピック・パラリンピックイヤーを意識し、協力商店街に、種ではなく花プランターを配付し設置。ビュー坊プレートを挿してもらうことにより事業の「見える化」及びまちのイメージアップを図る | 2,869 | 30～31、54 |
| | 12 | 迷惑喫煙防止対策の推進 (迷惑喫煙防止マナーアップパトロール) | 主要6駅周辺で実施している「路上喫煙防止パトロール」に「迷惑喫煙防止マナーアップパトロール」を追加し、対策を強化。「禁煙特定区域」の外側を民間による「迷惑喫煙防止マナーアップパトロール」が見回ることにより、より広いエリアのマナーアップを推進し、「ルールからマナーへ」発展させていく | 10,869 | 30～31、54 |
| | 13 | 迷惑喫煙防止対策の推進 (路面シール等作製設置) | 「東京都受動喫煙防止条例」の全面施行に伴い、路上喫煙の増加が見込まれるため、路面シール等啓発物品の作製数を増やし、啓発を促していく | 5,510 | 30～31、54 |
| | 14 | 学童保育室運営事業 | ①学童保育室新設(1室)に伴う指定管理委託経費の増、②民設学童保育室誘致(2室)に伴う運営費補助の増、③既存民設学童保育室運営費見直しに伴う増 | 96,649 | 14、52 |
| | 15 | 子育てサロン管理運営事務 | ①土曜開設(関原)による委託料の増、②人件費単価変更(一時預かり)による増、③子育てサロンPR(のぼりの作成、パンフの増刷)のための増、④休息コーナー設置による増、⑤新田地域増設(1室→2室)による補助交付金の増 | 8,044 | 14 |
| | 16 | 住区施設運営委託事務 | ①児童館の日曜開館の拡大による増(2館→5館)、②学童保育室の特別延長の拡大による増(4室増)、③登下校メール配信サービス(ミマモルメ)導入施設の拡大による増(52か所→87か所) ④「浸水深の表示」設置(42か所) | 77,776 | 30～31、52 |
| | 17 | 図書館図書資料貸出・整備事業 (ICタグ貼付) | 図書館資料への貼付作業用ICタグ購入経費、ICタグ貼付委託費 | 58,965 | |
| | 18 | 図書館図書資料貸出・整備事業 (文化・読書・スポーツ分野連携事業) | 図書館×スポーツ事業 体育館併設複合施設内の地域図書館を対象にスポーツに誘導する展示の実施 | 549 | |
| | 19 | 読書活動推進事業 (乳幼児養育世帯向け読書啓発事務) | 「あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト(A S M A P)事業」(保健予防課)と連携し、乳幼児養育世帯への読書啓発を進める | 1,159 | |
| 20 | 図書館の大規模改修事業 (地域図書館の大規模改修) | 地域図書館の大規模改修に伴う図書館什器の購入費用及び防犯カメラの増設・更新 | 17,504 | | |

| 担当 | No. | 事業名(事項名) | 拡充内容 | 拡充額(千円) | 関連頁 |
|-----------|-------------------------------------|---|---|---------|----------------|
| 地域のちから推進部 | 21 | 図書館の大規模改修事業 (梅田図書館移転基本構想策定支援業務委託) | 西新井・梅島エリアデザインによる梅田図書館移転の基本構想策定支援業務委託 | 7,590 | |
| | 22 | 孤立ゼロプロジェクト推進事業 | 社会福祉士の人件費増に伴う地域包括支援センター委託料の増 | 3,750 | 15、58 |
| 産業経済部 | 23 | 地域経済活性化計画の推進事業 (足立区産業支援プロジェクト) | 専門家による伴走支援、展示会への出展や工場見学等に取り組む | 10,000 | 40～41 |
| | 24 | 足立区観光交流協会助成事務 (足立の花火) | オリンピック・パラリンピック開会直前を彩る花火の打上経費・空間演出費、警備費等の増 | 20,184 | 21、40～41 |
| | 25 | 商店街環境整備支援事業 (商店街装飾街路灯等維持補修事業) | 商店街来街者の安全確保のため、点検結果に基づき、商店街装飾街路灯等の緊急撤去や修繕補助金の増 | 3,700 | 18、40～41、68 |
| | 26 | 商店街活動支援事業 (商店街プレミアム商品券事業) | 令和2年度限定でプレミアム率を10%→20%にアップして実施(元年度は国のプレミアム付商品券事業のため休止) | 16,984 | 18、21 40～41、68 |
| | 27 | 足立ブランド認定推進事業 (足立ブランド業務委託) | 足立ブランドのPR強化のための委託事業費の増 | 2,152 | 17、40～41 |
| 福祉部 | 28 | 生活困窮者自立支援事業 (就労準備支援事業) | 就労準備支援事業における事業委託プロポーザルを実施し、新たな委託事業者を選定することによるプロポーザル、委託引継ぎ・準備経費の増 | 6,749 | 16、59 |
| | 29 | ひとり親家庭総合支援事業 (就労支援事業) | 国の制度改正に伴う高等職業訓練促進給付金の最終学年加算分補助金の増 | 3,985 | 14、32～33 |
| | 30 | 成年後見制度利用支援事業 (地区三士会協議会、区民向け弁護士相談) | 弁護士会・司法書士会・社会福祉士会との協議会発足費用及び区民向け弁護士相談受付業務開始に係る委託経費の増 | 2,112 | |
| | 31 | 介護保険一般事務 (第8期介護保険事業計画策定委託) | 第8期介護保険事業計画の改定に伴う委託経費の増 | 31,900 | |
| | 32 | 障がい福祉事務 (第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画策定委託) | 第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画策定に係る委託経費の増 | 11,762 | |
| | 33 | 障がい福祉センター事業/障がい者自立生活支援センター事業 (高次脳機能障害者支援事業) | 高次脳機能障がい普及促進を強化するため、障がい福祉センターが直接実施している事業の一部を業務委託する | 2,435 | |
| | 34 | 生活保護費給付事業施行事務 (居住の安定確保支援事業委託【旧住居喪失被保護者等支援事業委託】) | 生活保護受給者の対象者条件の拡大及び転居支援や転居後の見守り支援等の支援内容拡充による増 | 10,577 | |
| 35 | 生活保護費給付事業施行事務 (被保護者金銭給付等支援事業委託) | 家庭訪問による保護費の給付や見守り等の支援世帯数の増(200世帯→260世帯) | 9,382 | | |
| 衛生部 | 36 | 歯科保健活動事業 (6歳臼歯健康教室) | 6歳臼歯健康教室「スキルアップコース」新設(30校)に係る消耗品費の増(別途、歯科衛生士の一般報酬を人事課予算で計上) | 45 | 38～39 |
| | 37 | 健康増進健康診査事業 (健康増進健診) | 受診勧奨の強化による受診見込者数の増(700人→1,500人)に伴う経費の増 | 12,994 | |
| | 38 | 健康あだち21推進事業 (元気な職場づくり応援事業等) | 区の保健師が経営者等と職場の特徴を確認しながら、事業所ごとの健康課題を明らかにして、事業所が主体となって健康課題に取り組めるよう支援を実施 | 1,949 | 38～39 |
| | 39 | 糖尿病対策事業 (ベジタベライフ協力店掲示物メンテナンス委託) | ベジタベライフ協力店の店舗数拡大と質の向上を目的とした、新規開拓委託に併せて行う既存登録店の掲示物点検・更新等のメンテナンス委託経費の増 | 627 | 16、38～39、60 |
| | 40 | 糖尿病対策事業 (ベジタベライフ協力店ステッカーの作成) | 外国人向けの情報発信強化を目的とした英語表記を加えたベジタベライフ協力店ステッカーの作成経費の増 | 180 | 16、38～39、60 |
| 41 | 母子健康手帳・ファミリー学級事業 (日曜ファミリー学級業務委託) | 日曜ファミリー学級の開催回数拡大(6回→8回)による委託経費の増 | 499 | 14、53 | |
| 環境部 | 42 | 環境学習推進事業 (環境学習教材(ワークブック・デジタル教材)制作委託) | 小学校4～6年生で使える内容への見直しを行うワークブック経費の増及びICT教育に対応するデジタル教材制作委託経費の増 | 12,216 | 21、56 |
| | 43 | 省エネ・創エネ推進事業 (太陽エネルギー利用システム設置費補助金【太陽光発電システム、太陽熱利用システム】) | 件数見直しによる増(140件→181件) | 8,800 | 15 |

－ 8 令和2年度 主な拡充事業一覧表

| 担当 | No. | 事業名(事項名) | 拡充内容 | 拡充額(千円) | 関連頁 |
|-------|-----|--|--|---------|----------|
| 環境部 | 44 | 省エネ・創エネ推進事業 (蓄電池設置費補助金) | 件数見直しによる増(80件→200件) | 6,000 | 15 |
| | 45 | 省エネ・創エネ推進事業 (電気自動車等購入費補助金) | 件数見直しによる増(83件→103件) | 2,000 | 15 |
| | 46 | 省エネ・創エネ推進事業 (家庭用燃料電池システム(エネファーム)設置費補助金) | 件数見直しによる増(80件→100件) | 1,000 | 15 |
| | 47 | 省エネ・創エネ推進事業 (雨水タンク設置費補助金) | 件数見直しによる増(5件→15件) | 100 | 15 |
| | 48 | 省エネ・創エネ推進事業 (節水型トイレ設置費補助金) | 省エネリフォーム補助金から分離 ※件数は増(65件→200件) | 2,750 | 15 |
| | 49 | ごみ収集運搬事業 (折りたたみ式ごみ収集ボックス「とりコン」作製経費) | 集積所の美化対策として、鳥獣被害を防止するための折りたたみ式ごみ収集ボックス「とりコン」作製経費の増 | 7,482 | 44～45 |
| | 50 | ごみ収集運搬事業 (廃棄物収集運搬委託) | 作業計画の見直しに伴う廃棄物収集運搬委託の増 | 31,027 | |
| | 51 | ごみ収集運搬事業 (清掃収集作業員人材派遣委託) | 人材派遣人数の増に伴う契約金額の増(15人→20人) | 32,602 | |
| | 52 | ごみ収集運搬事業 (粗大ごみ収集作業・中継業務委託) | 粗大ごみ収集作業・中継業務委託の作業員単価見直しに伴う委託料の増 | 27,023 | |
| | 53 | 資源化物行政回収事業 (収集運搬委託) | びん・缶、ペットボトル、食品トレイ、狭小路地車両の収集運搬単価の増 | 11,968 | 15、55 |
| | 54 | 資源化物行政回収事業 (資源化委託) | 各資源化物等の資源化経費の増 | 24,771 | 15、55 |
| | 55 | 生活環境保全対策事業 (登記情報閲覧手数料) | 登記所が保有する登記情報をインターネットを利用して閲覧するための手数料 | 101 | 15、30～31 |
| | 56 | 生活環境保全対策事業 (所有者調査委託) | ごみ屋敷等の所有者を調査するための司法書士による所有者調査委託 | 264 | 15、30～31 |
| 都市建設部 | 57 | 水害対策事業 (ドローン関連経費) | ドローン追加購入、関連消耗品(プロペラ、バッテリー)購入及び操縦士育成費の増 | 3,530 | |
| | 58 | 用途地域見直し事務 (都市復興マニュアル改定業務委託) | 足立区都市復興マニュアル改定に伴う委託料の増 | 8,263 | |
| | 59 | 用途地域見直し事務 (防災街区整備方針改定業務委託) | 都市計画法第7条の2に基づく、防災街区の整備の方針改定に伴う委託料の増 | 3,000 | |
| | 60 | 用途地域見直し事務 (用途地域等一括見直し支援業務委託) | 用途地域等一括見直しに伴う支援業務委託料の増 ※【R2-R3年度債務負担行為】R2:0千円、R3:30,000千円 | 0 | |
| | 61 | ユニバーサルデザイン推進事業 (バリアフリー地区別計画(江北周辺地区)策定業務委託) | 足立区バリアフリー地区別計画(江北周辺地区)策定業務委託に伴う委託料の増 | 10,444 | 14 |
| | 62 | 交通安全の普及啓発事業 (交通安全啓発) | 区民交通傷害保険開始に伴う次年度勸奨文書送付経費等の増 | 1,970 | |
| | 63 | 防犯カメラ一括管理事業【経常】 | 防犯カメラ管理台数の増 | 9,351 | 44～45 |
| | 64 | まちづくり推進事業管理運営事務 (防犯まちづくり事業) ※令和元年度:防犯まちづくり推進地区認定事業 | ①防犯まちづくり推進地区の更新地区の増(2地区→5地区)、②新制度導入等に伴う経費の増 | 9,237 | 15、30～31 |
| | 65 | 公園・親水施設等の維持管理事業 (千住スポーツ公園包括委託事業) | 千住スポーツ公園を拠点に千住地区の公園・児童遊園を含めた全6か所について、総合的な維持管理を行うことによる増 | 4,502 | |
| | 66 | 建築安全事務 (感震ブレーカー設置費用) | 町会・自治会による感震ブレーカー設置費用を負担する制度の創設、及び感震ブレーカー設置助成金の助成対象拡充に伴う増 | 7,270 | 16、22 |
| | 67 | 住宅改良助成事業 | 住宅改良助成対象項目の拡充 | 2,740 | |
| 教育指導部 | 68 | 教育政策管理事務 (小学校図書館支援事業) | 小学校図書館支援員の配置回数を週1回から2回に増やすことに伴う事業費の増 | 64,664 | |
| | 69 | 学力向上対策推進事業 (英語4技能調査実施) | 調査対象生徒数の拡大に伴う委託経費の増 | 18,887 | 47 |

| 担当 | No. | 事業名(事項名) | 拡充内容 | 拡充額(千円) | 関連頁 |
|---------------------------|---------------------|--|--|-----------|-------|
| 教育指導部 | 70 | 学力向上対策推進事業 (英語マスター講座) | オンライン英会話レッスン時間の拡大に伴う委託経費の増 | 1,148 | 47 |
| | 71 | 特別指導講師派遣事業 (外国人英語指導助手 [ALT] の派遣) | 中学校へのALT派遣の期間拡充による派遣手数料経費の増 | 18,850 | |
| | 72 | 学校の指導事務 (弁護士委託費用) | 訴訟・示談折衝・調停等の弁護士委任案件の増(100時間→250時間) | 3,960 | |
| | 73 | 学校の指導事務 (日本語適応指導講師) | 外国籍等児童・生徒増加による日本語適応指導講師派遣時間数の増(9,076時間→10,004時間) | 2,784 | 32～33 |
| | 74 | 教育課題解決への取組事務 (よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート調査委託) | 学級づくりの評価及び修正を行い、より効果的な学級経営の改善を図るため、アンケートの調査実施回数を増(1回→2回) | 18,000 | |
| | 75 | 幼児教育振興事業 (幼児教育研修会) | 足立っ子すくすくガイド増補発行による作成・印刷委託費の増/園内研修実施園数の増(7園→8園) | 2,831 | |
| | 76 | 幼児教育振興事業 (幼保小連携活動等) | あだち幼保小接続期カリキュラム及び家庭版(日本語版・外国語版)印刷の増/保護者配布用すくすくガイドリーフレット印刷費の増 | 941 | |
| 学校運営部 | 77 | 就学事務事業 (登下校等通知メール利用料補助) | 登下校等通知メール導入校の増(9校→29校) | 5,448 | 30～31 |
| | 78 | 就学事務事業 (通学路等防犯カメラの増設) | 小中学校の通学路等における安全対策を強化するため、防犯カメラを増設 | 15,501 | 30～31 |
| | 79 | 小・中学校給食業務運営事業 (給食費改定に伴う公費負担の増額) | 給食費改定に伴う公費負担の増 (1人1食あたり5円→小学校20円、中学校26円) | 147,690 | 13 |
| 子ども家庭部 | 80 | 幼稚園地域子ども・子育て支援事業 (一時預かり事業(幼稚園型)) | 事業対象園数の増 | 42,524 | |
| | 81 | 私立認定こども園支援事業 (1号利用者助成) | 無償化による補助対象費目の増 | 2,370 | |
| | 82 | 私立幼稚園等保護者負担軽減事業 | 無償化による補助対象費目の増 | 52,262 | |
| | 83 | 家庭的保育事業 (保育ママPR用動画作成委託) (新規保育ママ認定養成研修委託) | 保育ママの魅力アピールし入所率の向上を図るための保育ママPR動画の作成/保育ママ養成のための外部研修の実施 | 4,121 | |
| | 84 | 認証保育所等利用者助成事業 (認証保育所(管内・管外)、その他認可外保育施設等) | 幼児教育・保育の無償化に伴う補助単価の増(6千円～22千円→40千円～67千円)及び対象者の増 | 333,187 | |
| | 85 | 青少年教育の振興事業/体験学習推進事業(大学連携事業) | 令和3年度に文教大学東京あだちキャンパスが開設されるにあたり、プレ事業として区内施設を活用した体験事業を実施 | 121 | |
| | 86 | 保育士確保・定着対策事業 (保育士等住居借上げ支援事業補助) | 対象者の居住条件の緩和に伴う補助件数の増(685件→980件) ※施設数の増加による自然増分も含む | 234,192 | 14、51 |
| | 87 | 特別支援教育事業 (就学相談医師診察) | 就学相談(特別支援教室申し込み)における医師診断の件数増(70日分→233日分) | 4,532 | |
| 88 | 教育相談事業 (不登校対策事業) | 特例課程教室「あすテップ」開設による教材等消耗品費及び備品購入費 | 1,518 | 34～35、50 | |
| 員連 会事 務管 理局 委 | 89 | 東京都知事選挙事務 | 任期満了に伴う東京都知事選挙執行による増 | 274,027 | |
| 合 計 | | | | 2,090,807 | |

9 令和2年度 主な縮小事業一覧表

| 担当 | No. | 事業名(事項名) | 縮小内容 | 縮小額(千円) | 関連頁 |
|-----------|-----|--|---|---------|-------------|
| 総務部 | 1 | 文書管理事務 (文書庫電動書架部品交換修繕) | 文書庫電動書架部品交換修繕の完了による減 | △8,700 | |
| 危機管理部 | 2 | 危機管理事務 (事業所向け防犯カメラ設置補助) | 申請期間の短縮に伴う減(オリンピック・パラリンピック開催の8月で終了のため) | △9,000 | |
| | 3 | 災害備蓄管理運営事業 (第一次避難所の備蓄倉庫棚卸委託費) | 第一次避難所の備蓄倉庫棚卸委託費(2か年実施で令和元年度終了) | △7,050 | |
| 地域のちから推進部 | 4 | 図書館の大規模改修事業 (中央図書館電動式移動書架基盤更新) | 中央図書館電動式移動書架基盤更新の終了による減 | △32,400 | |
| | 5 | 美化推進事業 (ポスターコンクール美化部門の廃止) | ポスターコンクール(美化部門)廃止による減 | △425 | |
| 産業経済部 | 6 | 産業経済関係管理事務 (従業員雇用実態把握調査委託) | 従業員雇用実態把握調査委託の終了による減 | △5,000 | 40～41 |
| | 7 | 就労・雇用支援事業 (地域人材確保・育成支援事業(都補助金)) | 東京都の補助事業(10/10補助)終了に伴う減 | △71,994 | 18、40～41 |
| | 8 | 商店街活動支援事業 (生鮮三品等空き店舗マッチング事業補助) | 事業見直しによる終了 | △1,500 | 18、40～41、68 |
| 福祉部 | 9 | 福祉資金償還事務 (弁護士委任契約) | 弁護士委任契約における相談時間数の減(40時間→30時間) | △243 | |
| | 10 | 高齢者日常生活用具給付事業 (ガス安全システム) | 既存の都市ガスメーターには安全装置設置済みのため、当該事業を終了 | △38 | |
| | 11 | 生活困窮者自立支援事業 (ひきこもり実態調査委託) | 令和元年度に実施した、ひきこもり実態調査の終了による減 | △5,000 | 16、59 |
| 環境部 | 12 | 省エネ・創エネ推進事業 (集合住宅・事業所等LED照明設置費補助金) | 補助対象経費の算定方法見直しに伴う減(件数は変更なし) | △3,168 | 15 |
| | 13 | 省エネ・創エネ推進事業 (省エネ家電製品購入費補助金) | エアコン、冷蔵庫を対象品目から外すことに伴う減(3,800件→1,000件) | △33,600 | 15 |
| | 14 | ごみ収集運搬事業 (災害廃棄物処理マニュアル策定委託) | 災害廃棄物処理マニュアル策定委託の終了による減 | △2,200 | |
| | 15 | 3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進事業 (循環型食品リサイクル事業) | 実施校数減(3校→1校)に伴う経費の減 | △3,452 | |
| | 16 | 資源化物行政回収事業 (あだちエコネット事業運営業務委託) | あだちエコネット事業運営業務委託終了による減 | △18,652 | 15、55 |
| | 17 | 生活環境保全対策事業 (不法投棄防止シール作成) | 町会・自治会向け不法投棄防止シール作成費の減 | △2,700 | 15、30～31 |
| | 18 | 環境保全対策事業 (アスベスト助成金) | アスベスト助成金の工事費助成件数減(2件→1件) | △2,000 | |
| | 19 | 水害対策事業 (足立区洪水ハザードマップ啓発映像作成業務委託) | 足立区洪水ハザードマップ啓発映像作成業務委託終了による減 | △2,000 | |
| 都市建設部 | 20 | 緑の普及啓発事業 (普及啓発イベント等の開催事業) | 普及啓発イベント開催時のスタッフ用ユニフォームの購入終了による減 | △600 | 17 |
| | 21 | 緑の普及啓発事業 (おでかけマップ印刷) | おでかけマップ印刷終了による減 | △445 | 17 |
| | 22 | 緑の普及啓発事業 (【仮称】五色桜の紹介とあだち桜マップ作成委託) | 「あだち五色桜の散歩みち」完成及び「里帰り桜現況調査」終了に伴い、区内の桜を紹介するマップの作成方法再検討による減 | △500 | 17 |

| 担当 | No. | 事業名(事項名) | 縮小内容 | 縮小額 (千円) | 関連頁 |
|---------|-----|--|-------------------------------------|-------------|-----|
| 教育指導部 | 23 | 教育政策管理事務 (教育振興ビジョン作成) | 教育振興ビジョンの令和元年度中の完成による皆減(委託料及び委員報償費) | △2,770 | |
| | 24 | 教育政策管理事務 (ICT支援員派遣委託) | ICT支援員のモデル校における派遣委託終了による皆減 | △3,564 | |
| 子ども家庭部 | 25 | 青少年教育の振興事業/体験学習推進事業(体験ブック) | 体験ブックを見直し、冊子ではなくHP上で掲載 | △3,810 | |
| | 26 | 青少年対象の事業および指導者の育成・支援事業 (中高生の居場所づくり) | 宿題応援隊及び綾瀬・関原における居場所事業の見直しによる減 | △536 | |
| | 27 | 特別支援教育事業 (中学校特別支援教室開設用消耗品及び備品) | 特別支援教室全校設置完了による減 | △10,120 | |
| 選挙事務管理局 | 28 | 足立区議会議員・足立区長選挙事務 | 任期満了に伴う足立区議会議員・足立区長選挙執行終了による減 | △334,359 | |
| | 29 | 参議院議員通常選挙事務 | 任期満了に伴う参議院議員通常選挙執行終了による減 | △250,136 | |
| 合 計 | | | | △815,962 | |

10 令和元年度 主な終了事業一覧表

| 担当 | No. | 事業名(事項名) | 内 容 | 令和元年度 当初予算額 【前年度】 (千円) | 関連頁 |
|--------|-----|-------------------------------|--|---------------------------------|-------|
| 産業経済部 | 1 | 商店街装飾街路灯等緊急点検事業 | 商店街装飾街路灯等緊急点検の終了 | 34,830 | 18、68 |
| 環境部 | 2 | 環境清掃関係施設維持補修事業 | 清掃関係一般管理事務、清掃事務所の運営事務及びリサイクルセンター施設の維持管理事業の各事務事業への予算移管による終了 | 2,560 | |
| 学校運営部 | 3 | 育英資金事業 (大学等入学準備金支援助成) | 育英資金事業見直しによる大学等入学準備金支援助成の終了 | 30,000 | 48 |
| | 4 | 私立高等学校等入学資金融資あっせん事業 | 育英資金事業見直しによる終了 | 51 | |
| 子ども家庭部 | 5 | 私立幼稚園助成費用負担事務 (ブロック塀改修費補助) | 平成30～令和元年度の時限補助期間の終了 | 45,000 | |
| | 6 | 特別支援教室整備事業 | 特別支援教室全校設置完了による終了 | 47,300 | |
| 合 計 | | | | 159,741 | |

11 令和2年度に開設する主な施設

| 区分 | No. | 施設名 | 開設時期 | 施設内容等 |
|-------|-----|--------------------------|--------|--|
| 学童保育室 | 1 | つぼみ学童保育室 | 令和2年4月 | <p>【所在地】 足立区西新井四丁目34番1号</p> <p>【規模等】 鉄骨造（一部鉄筋コンクリート造）／3階建の1階部分 延床面積／63㎡</p> <p>【概要】 学童保育室の新設（西新井第二小学校内）</p> <p>【主要施設】 学童保育室（定員35名）</p> |
| 防災 | 2 | 土のうステーション | 令和2年6月 | <p>【所在地】 足立区花畑八丁目4番先（予定） 足立区西保木間四丁目14番先（予定） 足立区新田二丁目13番4号（予定） 足立区宮城一丁目9番1号（予定）</p> <p>【規模等】 1か所当たり概ね1.0㎡</p> <p>【概要】 既存の土のうステーション（区内9か所）に加え、4か所増設する。</p> <p>【主要施設】 土のうステーション</p> |
| | 3 | 土のう貸し出し施設（諏訪木） | 令和2年6月 | <p>【所在地】 足立区西新井三丁目25番</p> <p>【規模等】 延床面積／66.0㎡</p> <p>【概要】 既存の土のう貸し出し施設に加え、諏訪木材料置場内に1か所増設する。</p> <p>【主要施設】 土のう貸し出し施設</p> |
| 道路 | 4 | 補助第258号線（環七北通り）六町加平橋取付道路 | 令和3年3月 | <p>【所在地】 足立区六町一丁目8番先</p> <p>【規模等】 道路延長114m 道路幅16m</p> <p>【概要】 六町加平橋の交通開放</p> <p>【主要施設】 歩道3.5m、車道9.0m。取付道路下部に横断通路幅6.0m（ボックスカルバート形状）</p> |
| 公園 | 5 | （仮称）東伊興地区計画3号公園 | 令和3年3月 | <p>【所在地】 足立区伊興本町二丁目13番</p> <p>【規模等】 公園面積／2,112.23㎡</p> <p>【概要】 公園の新設</p> <p>【主要施設】 広場、ベンチ、水飲み、遊具、植栽</p> |
| 保育園 | 6 | （仮称）アスク千住保育園 | 令和2年4月 | <p>【所在地】 足立区千住曙町21番7号</p> <p>【規模等】 鉄骨造／2階建 延床面積／452.84㎡</p> <p>【概要】 私立認可保育所の新設</p> <p>【主要施設】 定員80名（0歳児9名、1歳児12名、2歳児12名、3歳児15名、4歳児16名、5歳児16名）</p> |
| | 7 | （仮称）帝京科学大学千住桜木保育園 | 令和2年4月 | <p>【所在地】 足立区千住桜木二丁目3番2号</p> <p>【規模等】 鉄骨造／2階建 延床面積／1,506.47㎡</p> <p>【概要】 私立認可保育所の新設</p> <p>【主要施設】 定員132名（0歳児12名、1歳児21名、2歳児21名、3歳児26名、4歳児26名、5歳児26名）</p> |
| | 8 | （仮称）江北すきっぷ保育園 | 令和2年4月 | <p>【所在地】 足立区江北四丁目28番4号</p> <p>【規模等】 鉄骨造／2階建 延床面積／348.75㎡</p> <p>【概要】 私立認可保育所の新設</p> <p>【主要施設】 定員60名（0歳児6名、1歳児10名、2歳児11名、3歳児11名、4歳児11名、5歳児11名）</p> |
| | 9 | （仮称）大空と大地のな～さりい扇大橋園 | 令和2年4月 | <p>【所在地】 足立区江北一丁目9番14号</p> <p>【規模等】 木造／2階建 延床面積／709.01㎡</p> <p>【概要】 私立認可保育所の新設</p> <p>【主要施設】 定員80名（0歳児9名、1歳児11名、2歳児12名、3歳児16名、4歳児16名、5歳児16名）</p> |

| 区分 | No. | 施設名 | 開設時期 | 施設内容等 |
|-----|-----|----------------------------|--------|--|
| 保育園 | 10 | (仮称) 足立しらゆり 保育園 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区小台二丁目45番4号 【規模等】 鉄筋コンクリート造/2階建 延床面積/746.269㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員80名(0歳児9名、1歳児10名、2歳児12名、3歳児15名、4歳児17名、5歳児17名) |
| | 11 | (仮称) キッズガーデン 足立興野 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区興野二丁目14番6号 【規模等】 鉄骨造/2階建 延床面積/498.52㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員73名(0歳児6名、1歳児10名、2歳児12名、3歳児15名、4歳児15名、5歳児15名) |
| | 12 | (仮称) ちゃいれっく 西新井駅前保育園 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区西新井栄町二丁目3番7号 【規模等】 鉄骨造/3階建 延床面積/581.20㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員60名(0歳児6名、1歳児10名、2歳児11名、3歳児11名、4歳児11名、5歳児11名) |
| | 13 | (仮称) たんぼぼ保育所 西新井南園 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区関原三丁目31番6号 【規模等】 木造/2階建 延床面積/453.80㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員70名(0歳児6名、1歳児10名、2歳児12名、3歳児14名、4歳児14名、5歳児14名) |
| | 14 | (仮称) キッズガーデン 足立青井 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区青井二丁目18番12号 【規模等】 鉄骨造/2階建 延床面積/499.65㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員73名(0歳児6名、1歳児10名、2歳児12名、3歳児15名、4歳児15名、5歳児15名) |
| | 15 | (仮称) 足立さくらんぼ 保育園 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区中央本町一丁目12番23号 【規模等】 鉄骨造/2階建 延床面積/713.2㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員71名(0歳児9名、1歳児10名、2歳児10名、3歳児14名、4歳児14名、5歳児14名) |
| | 16 | (仮称) ソラストあだち 東和保育園 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区東和四丁目12番5号 【規模等】 鉄骨造/3階建 延床面積/422.52㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員63名(0歳児6名、1歳児10名、2歳児11名、3歳児12名、4歳児12名、5歳児12名) |
| | 17 | (仮称) あい・あい保育園 北綾瀬園 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区谷中四丁目12番7号 【規模等】 鉄骨造/2階建 延床面積/401.20㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員60名(0歳児6名、1歳児10名、2歳児11名、3歳児11名、4歳児11名、5歳児11名) |
| | 18 | (仮称) チェリッシュ やなか保育園 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区谷中四丁目20番15号 【規模等】 鉄骨造/2階建 延床面積/501.48㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員60名(0歳児6名、1歳児10名、2歳児11名、3歳児11名、4歳児11名、5歳児11名) |

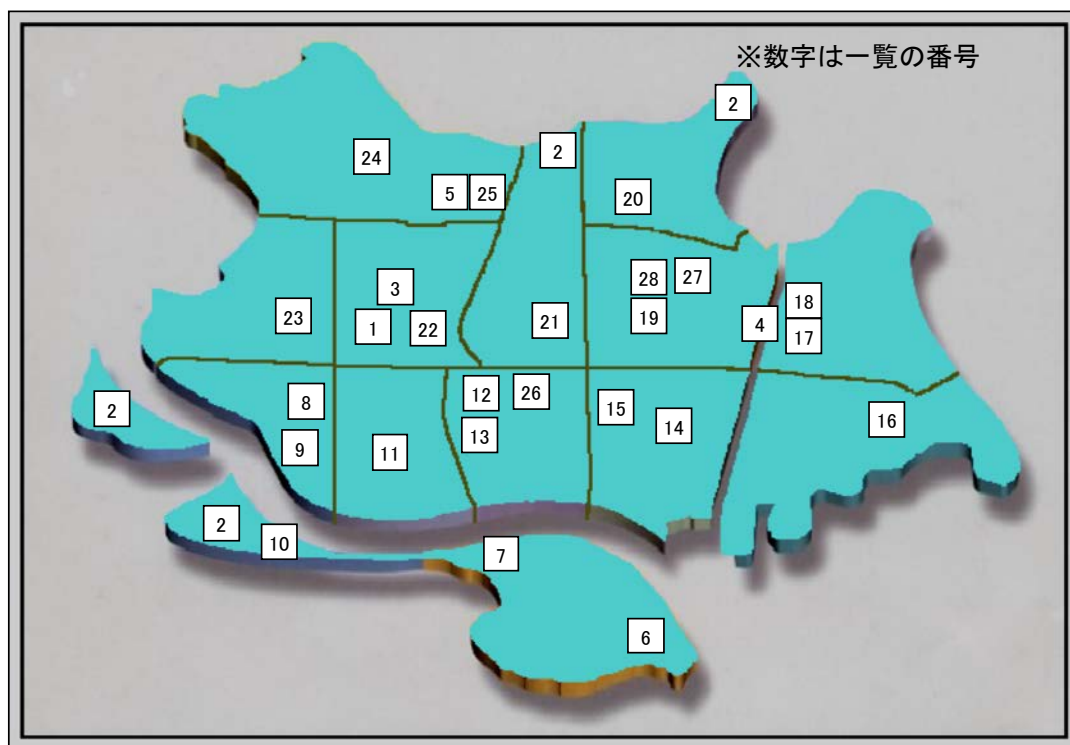
－11 令和2年度に開設する主な施設

| 区分 | No. | 施設名 | 開設時期 | 施設内容等 |
|---------|-----|--------------------------|--------|---|
| 保育園 | 19 | (仮称) 明日葉保育園 保塚園 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区保塚町8番26号 【規模等】 木造/2階建 延床面積/407.78㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員60名(0歳児6名、1歳児10名、2歳児11名、3歳児11名、4歳児11名、5歳児11名) |
| | 20 | (仮称) まなびの森保育園 竹ノ塚 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区保木間四丁目26番10号 【規模等】 鉄骨造/2階建 延床面積/446.05㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員80名(0歳児6名、1歳児14名、2歳児15名、3歳児15名、4歳児15名、5歳児15名) |
| | 21 | (仮称) キッズガーデン 足立島根 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区島根四丁目3番6号 【規模等】 鉄骨造/2階建 延床面積/401.19㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員60名(0歳児6名、1歳児10名、2歳児11名、3歳児11名、4歳児11名、5歳児11名) |
| | 22 | (仮称) くりはら愛育 保育園 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区栗原四丁目6番7号 【規模等】 鉄骨造/3階建 延床面積/1,024.06㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員102名(0歳児9名、1歳児15名、2歳児18名、3歳児20名、4歳児20名、5歳児20名) |
| | 23 | (仮称) SAKURA 保育園谷在家 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区谷在家二丁目14番13号 【規模等】 鉄筋コンクリート造/2階建 延床面積/574.9㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員100名(0歳児9名、1歳児15名、2歳児16名、3歳児20名、4歳児20名、5歳児20名) |
| | 24 | (仮称) アスク舎人駅前 保育園 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区舎人一丁目13番4号 【規模等】 鉄骨造/2階建 延床面積/477.04㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員80名(0歳児6名、1歳児14名、2歳児15名、3歳児15名、4歳児15名、5歳児15名) |
| | 25 | (仮称) こころたけのつか 保育園 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区東伊興三丁目10番31号 【規模等】 木造/2階建 延床面積/463.78㎡ 【概要】 私立認可保育所の新設 【主要施設】 定員87名(0歳児12名、1歳児15名、2歳児15名、3歳児15名、4歳児15名、5歳児15名) |
| その他教育施設 | 26 | 特例課程教室 「あすテップなでしこ」 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区梅島三丁目23番3号(第十中学校内) 【規模等】 鉄筋コンクリート造/4階建の1階部分 延床面積/約523㎡ 【概要】 適応指導教室の開設 【主要施設】 学習室、職員室等 |
| | 27 | 特例課程教室 「あすテップはなほ」 | 令和2年4月 | 【所在地】 足立区南花畑二丁目41番1号(花保中学校内) 【規模等】 鉄筋コンクリート造/4階建の1階部分 延床面積/約461㎡ 【概要】 適応指導教室の開設 【主要施設】 学習室、職員室等 |

| 区分 | No. | 施設名 | 開設時期 | 施設内容等 |
|--------|-----|--------------|--------|---|
| スポーツ施設 | 28 | スペシャルクライフコート | 令和2年8月 | <p>【所在地】 足立区東保木間二丁目27番1号 (総合スポーツセンター屋外)</p> <p>【規模等】 面積/約600㎡ ハードコート(ゴムチップ舗装)</p> <p>【概要】 障がいのある方や子どもたちを中心に、誰もが一緒に運動・スポーツを楽しめる広場の新設</p> <p>【主要施設】 多目的な運動・スポーツ広場</p> |

※ 施設名が仮称のものは、開設までに変更する場合があります。

施設開設予定地



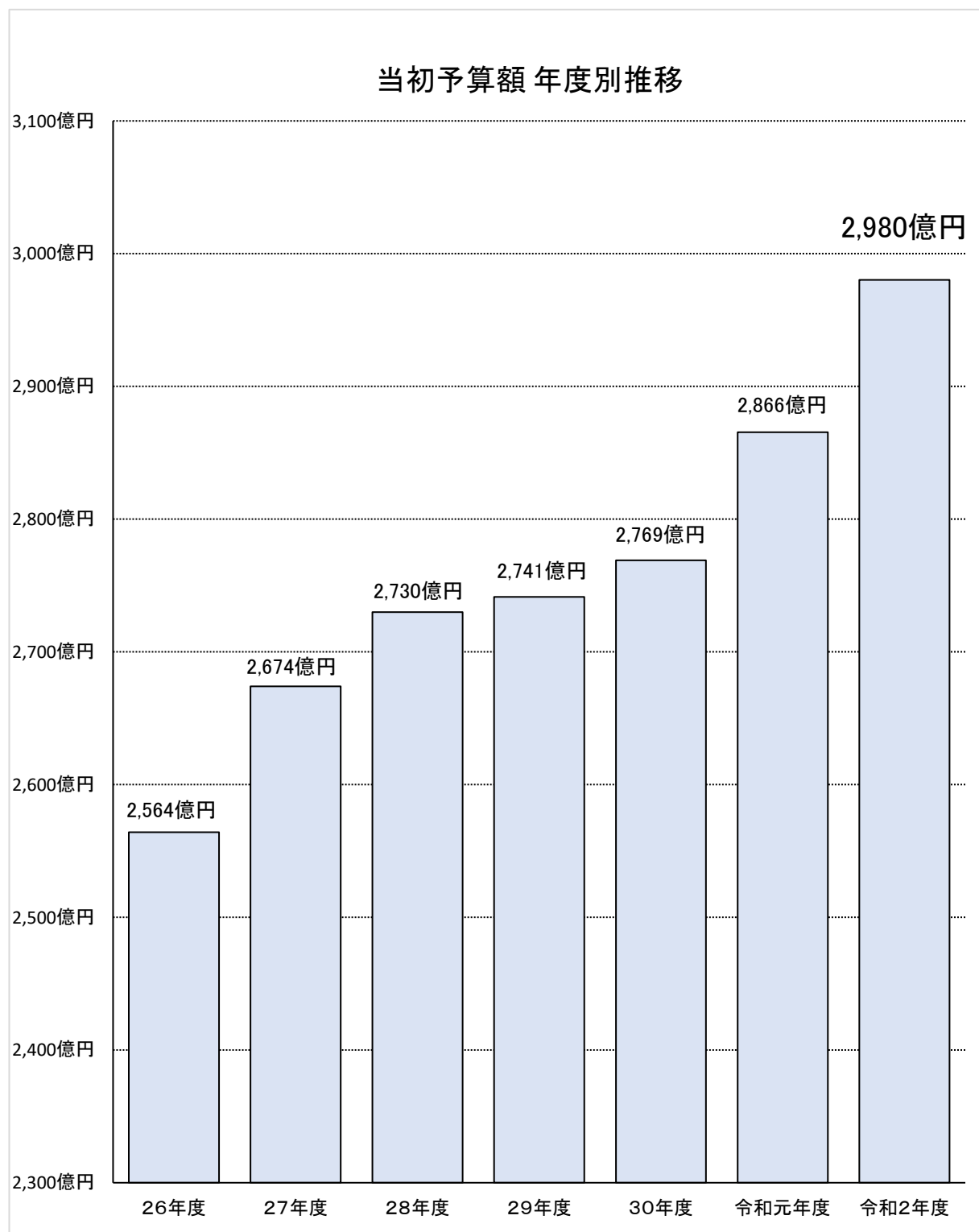
Ⅲ 資料編

1 当初予算額の年度別推移の状況(一般会計)

(1) 当初予算額の年度別推移

(単位:億円)

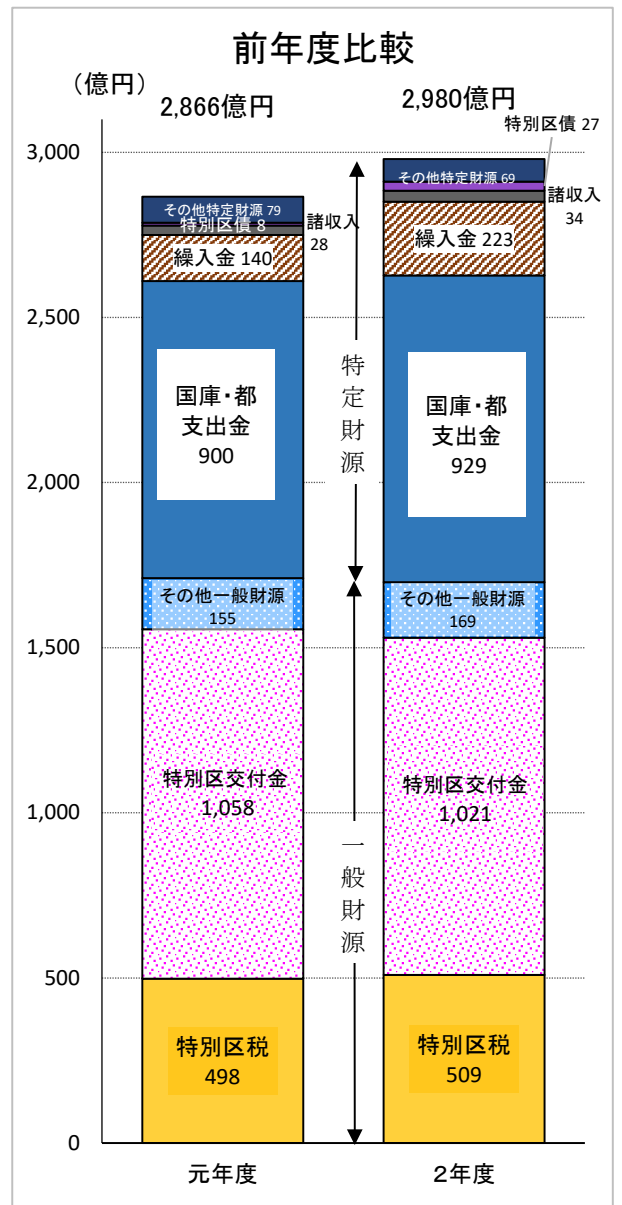
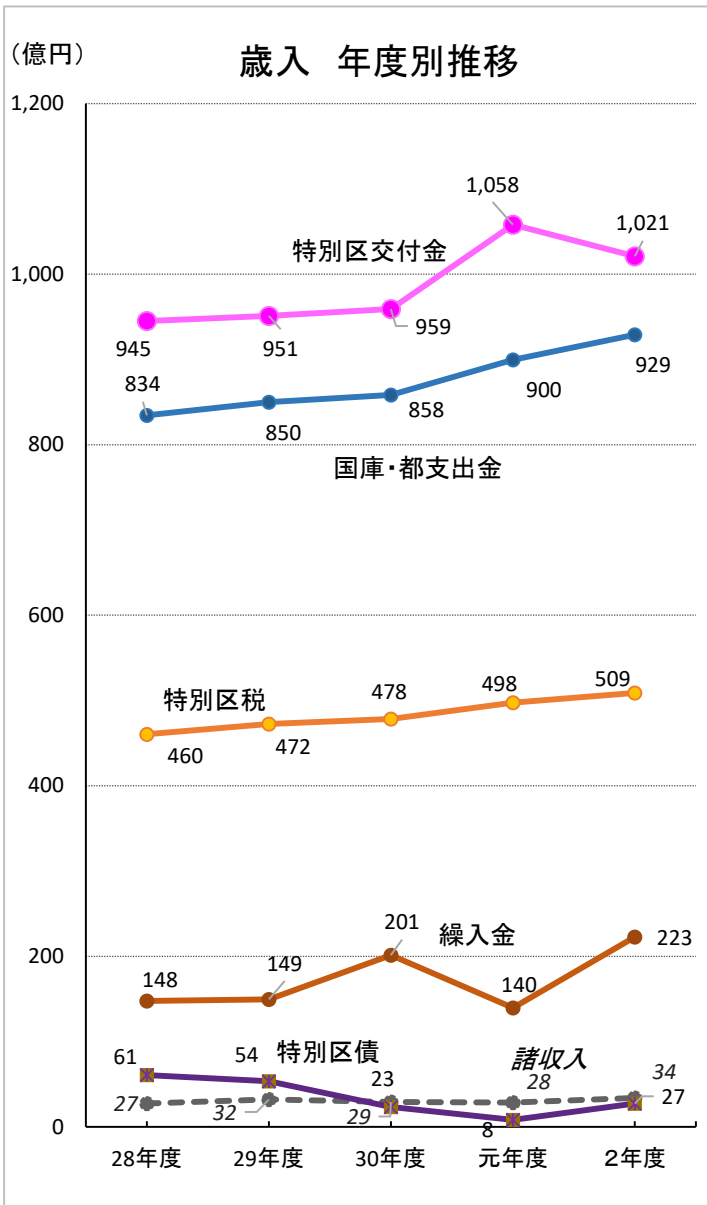
| 区 分 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 当初予算額 | 2,564 | 2,674 | 2,730 | 2,741 | 2,769 | 2,866 | 2,980 |
| 増減率(%) | △ 0.9 | 4.3 | 2.1 | 0.4 | 1.0 | 3.5 | 4.0 |



(2) 歳入予算の推移(款別)

(単位:百万円、%)

| 区 分 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 | 増減額 | 増減率 | 構成比 |
|--------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|-------|
| 一般財源計 | 157,810 | 157,300 | 157,194 | 171,089 | 169,868 | △ 1,221 | △ 0.7 | 57.0 |
| 特別区税 | 46,045 | 47,236 | 47,835 | 49,758 | 50,890 | 1,132 | 2.3 | 17.1 |
| うち特別区民税 | 40,659 | 41,698 | 42,660 | 44,227 | 45,489 | 1,262 | 2.9 | 15.3 |
| 特別区交付金 | 94,500 | 95,100 | 95,900 | 105,800 | 102,100 | △ 3,700 | △ 3.5 | 34.3 |
| その他一般財源 | 17,265 | 14,964 | 13,459 | 15,531 | 16,878 | 1,347 | 8.7 | 5.7 |
| 特定財源計 | 115,190 | 116,842 | 119,705 | 115,465 | 128,157 | 12,693 | 11.0 | 43.0 |
| 国庫・都支出金 | 83,443 | 84,976 | 85,831 | 89,972 | 92,895 | 2,923 | 3.2 | 31.2 |
| 繰入金 | 14,758 | 14,949 | 20,139 | 13,957 | 22,271 | 8,314 | 59.6 | 7.5 |
| 諸収入 | 2,740 | 3,203 | 2,918 | 2,841 | 3,392 | 550 | 19.4 | 1.1 |
| 特別区債 | 6,070 | 5,359 | 2,324 | 819 | 2,722 | 1,903 | 232.4 | 0.9 |
| その他特定財源 | 8,180 | 8,355 | 8,493 | 7,876 | 6,878 | △ 998 | △ 12.7 | 2.3 |
| 合 計 | 273,000 | 274,142 | 276,899 | 286,554 | 298,025 | 11,471 | 4.0 | 100.0 |

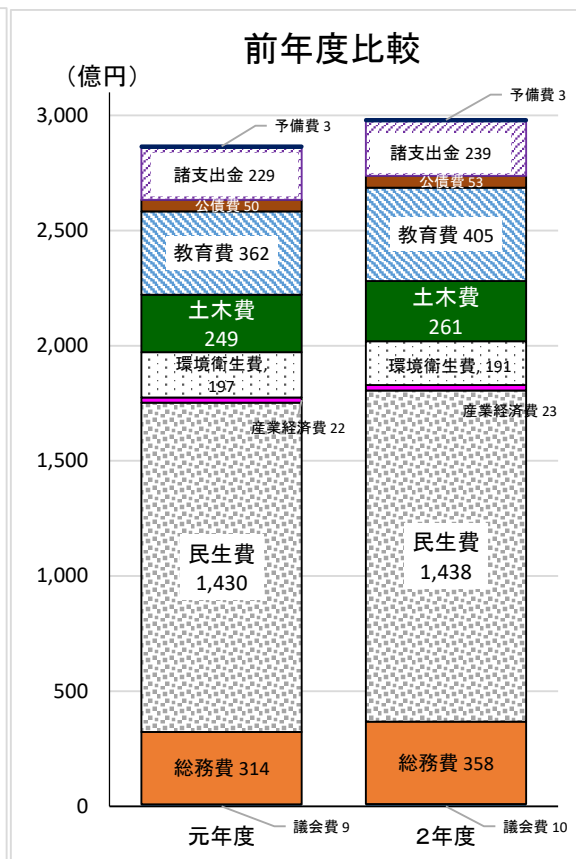
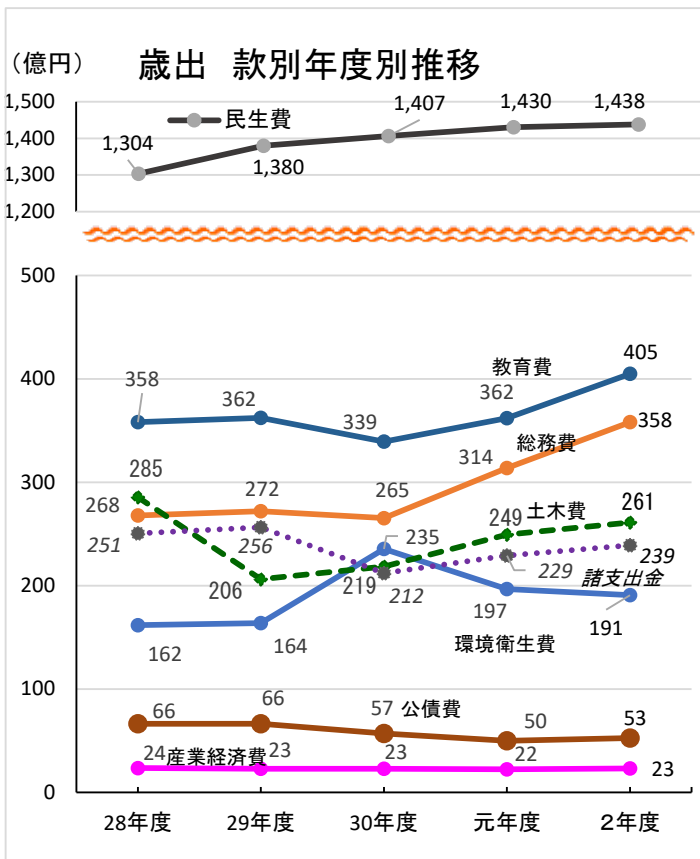


－1 当初予算額の年度別推移の状況(一般会計)

(3) 歳出予算の推移(款別経費)

(単位:百万円、%)

| 款名称 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 | 増減額 | 増減率 | 構成比 |
|-------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|-------|-------|
| 議会費 | 949 | 938 | 906 | 927 | 952 | 25 | 2.7 | 0.3 |
| 総務費 | 26,796 | 27,184 | 26,535 | 31,367 | 35,808 | 4,441 | 14.2 | 12.0 |
| 民生費 | 130,375 | 137,955 | 140,652 | 143,017 | 143,811 | 793 | 0.6 | 48.3 |
| 産業経済費 | 2,359 | 2,287 | 2,287 | 2,236 | 2,325 | 89 | 4.0 | 0.8 |
| 環境衛生費 | 16,180 | 16,363 | 23,545 | 19,682 | 19,072 | △ 610 | △ 3.1 | 6.4 |
| 土木費 | 28,545 | 20,622 | 21,856 | 24,940 | 26,111 | 1,171 | 4.7 | 8.8 |
| 教育費 | 35,806 | 36,223 | 33,927 | 36,199 | 40,482 | 4,283 | 11.8 | 13.6 |
| 公債費 | 6,635 | 6,631 | 5,686 | 4,991 | 5,261 | 270 | 5.4 | 1.8 |
| 諸支出金 | 25,056 | 25,639 | 21,206 | 22,893 | 23,902 | 1,009 | 4.4 | 8.0 |
| 予備費 | 300 | 300 | 300 | 300 | 300 | 0 | 0.0 | 0.1 |
| 合計 | 273,000 | 274,142 | 276,899 | 286,554 | 298,025 | 11,471 | 4.0 | 100.0 |

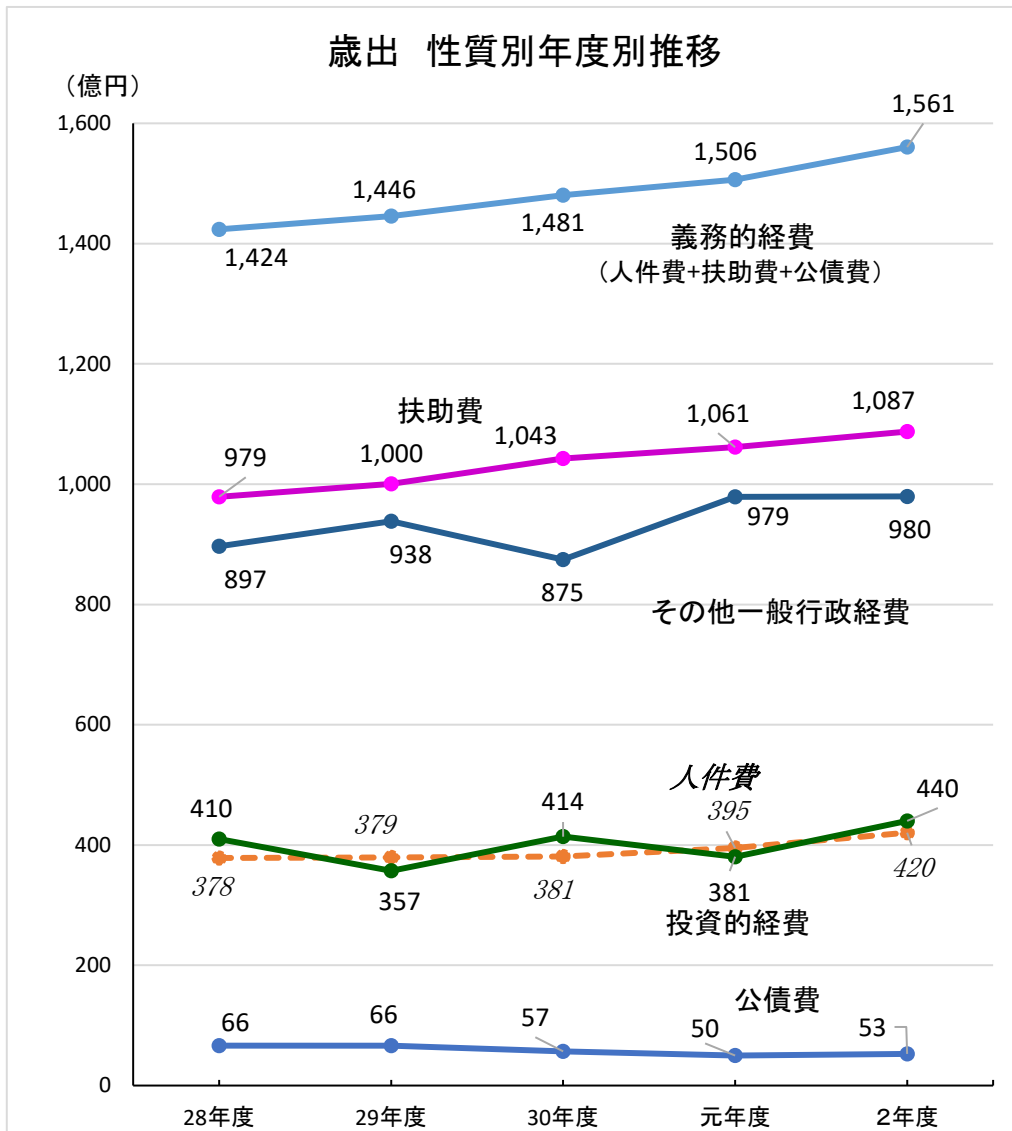


| 款 | 主な増減内訳 (対前年度比較) | 単位: 百万円 |
|-------|--|---------|
| 議会費 | 議員報酬事務+17 区議会運営事務+4 区議会施設改修事務△5 | |
| 総務費 | 会計年度任用職員の報酬+2,192 元利償還相当額等貸付金+1,490 施設営繕事業+1,180 本庁舎改修事務+342 情報システムの構築、改造事業△840 足立区議会議員・足立区長選挙事務△334 電子計算組織管理運営事務△266 | |
| 民生費 | 私立保育園の運営費助成事業+2,806 障がい者自立支援給付費支給事業+968 生活保護費給付事業+377 私立保育園施設整備助成事業△3,665 児童扶養手当等の支給事業△899 保育施設整備事業△164 | |
| 産業経済費 | 足立区観光交流協会助成事務+28 農地の維持・整備事業+27 就労・雇用支援事業△74 商店街装飾街路灯等緊急点検事業△35 | |
| 環境衛生費 | 衛生関係施設改修事務+1,304 東京二十三区清掃一部事務組合分担金の支出事務+234 精神障がい者グループホーム運営費等助成事業+163 大学病院整備事業△2,400 足立保健所管理運営事務【経常】△88 | |
| 土木費 | 市街地再開発事業+899 密集市街地整備事業+736 公園等の整備事業+455 地区まちづくり計画及び地区計画推進事業+411 鉄道立体化の促進事業△2,527 駐輪場の建設・改修事業△202 土地区画整理事業△171 | |
| 教育費 | 区立小学校の改築事業+3,678 小学校施設の保全事業+1,747 私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業+645 区立中学校の改築事業+469 義務教育施設建設資金積立基金積立金△3,005 学校支援管理事務△193 文化芸術施設改修事業△120 | |
| 公債費 | 特別区債元金の償還+348 特別区債利子の支払△78 | |
| 諸支出金 | 介護保険特別会計繰出金+1,160 後期高齢者医療特別会計繰出金+125 国民健康保険特別会計繰出金△276 | |

(4) 歳出予算の推移(性質別経費)

(単位:百万円、%)

| 性質区分 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 | 増減額 | 増減率 | 構成比 |
|------------------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|-------|
| 義務的経費 | 142,375 | 144,596 | 148,064 | 150,619 | 156,055 | 5,435 | 3.6 | 52.4 |
| 人件費 | 37,843 | 37,925 | 38,097 | 39,487 | 42,049 | 2,561 | 6.5 | 14.1 |
| うち退職金 | 3,253 | 3,033 | 3,354 | 3,684 | 3,179 | △ 505 | △ 13.7 | 1.1 |
| 扶助費 | 97,897 | 100,040 | 104,282 | 106,141 | 108,745 | 2,604 | 2.5 | 36.5 |
| 公債費 | 6,635 | 6,631 | 5,686 | 4,991 | 5,261 | 270 | 5.4 | 1.8 |
| 投資的経費 | 40,974 | 35,707 | 41,380 | 38,058 | 44,005 | 5,948 | 15.6 | 14.8 |
| その他一般行政経費 | 89,651 | 93,838 | 87,455 | 97,877 | 97,965 | 88 | 0.1 | 32.9 |
| 合計 | 273,000 | 274,142 | 276,899 | 286,554 | 298,025 | 11,471 | 4.0 | 100.0 |



- 2 区債の状況
- 3 積立基金の状況(一般会計)
- 4 債務負担行為額の状況(一般会計)

2 区債の状況

(単位:百万円)

| 年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 発行額 | 1,980 | 1,989 | 1,579 | 793 | 2,722 |
| 元金償還額 | 5,485 | 5,712 | 4,891 | 4,292 | 4,711 |
| 発行残高(一般会計) | 45,329 | 41,606 | 38,294 | 34,795 | 32,806 |
| 公債費負担比率(%) | 3.4 | 3.5 | 3.0 | 2.7 | 2.7 |

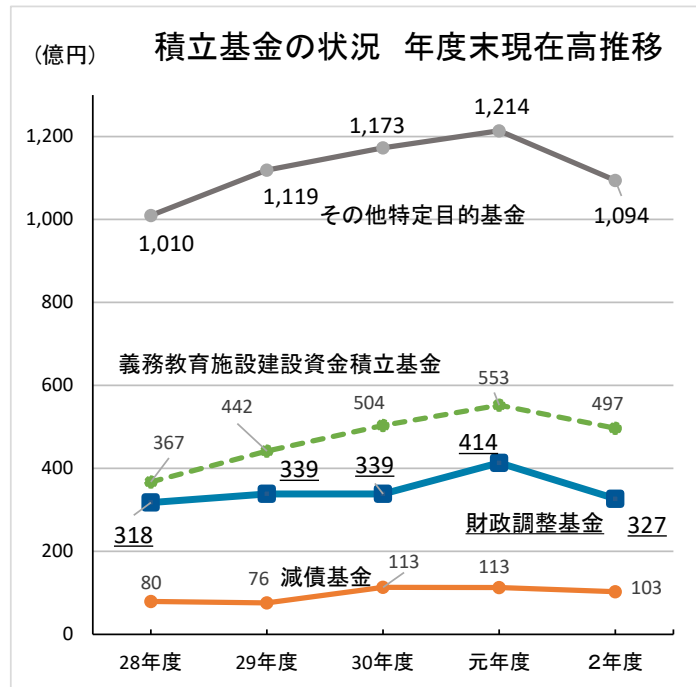
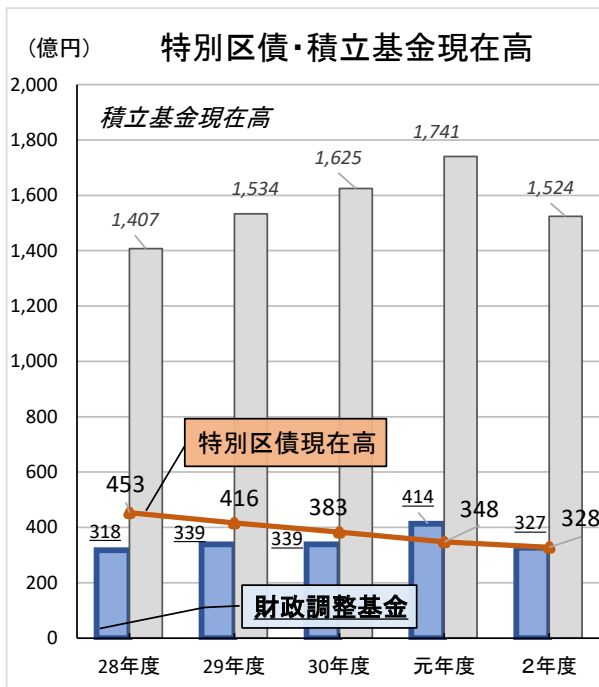
※発行額は、30年度までは決算額、元年度は見込額、2年度は当初予算額である。

3 積立基金の状況(一般会計)

(単位:百万円)

| 年度 | 28年度末 現在高 | 29年度末 現在高 | 30年度末 現在高 | 元年度末 現在高見込 | 2年度 積立額 | 2年度 取崩額 | 2年度末 現在高見込 | 増減 | |
|----------------|--------------------------|--------------|--------------|---------------|------------|------------|---------------|----------|---------|
| 財政調整基金 | 31,771 | 33,876 | 33,852 | 41,352 | 14 | 8,661 | 32,705 | △ 8,647 | |
| 減債基金 | 7,970 | 7,589 | 11,340 | 11,300 | 186 | 1,186 | 10,300 | △ 1,000 | |
| その他特定目的基金 | 100,980 | 111,893 | 117,304 | 121,399 | 430 | 12,424 | 109,406 | △ 11,994 | |
| うち 主な 基金 | 公共施設建設資金積立基金 | 33,524 | 35,862 | 37,483 | 39,632 | 32 | 3,921 | 35,743 | △ 3,889 |
| | 地域福祉振興基金 | 6,898 | 6,499 | 5,138 | 4,432 | 16 | 1,173 | 3,275 | △ 1,157 |
| | 義務教育施設建設資金積立基金 | 36,749 | 44,180 | 50,388 | 55,253 | 43 | 5,623 | 49,672 | △ 5,581 |
| | 竹の塚鉄道立体化及び関連都市計画事業資金積立基金 | 7,307 | 7,046 | 7,310 | 5,685 | 5 | 925 | 4,766 | △ 920 |
| | 大学病院施設等整備基金 | 11,010 | 12,025 | 6,740 | 4,348 | 4 | 0 | 4,353 | 4 |
| 基金現在高合計 | 140,721 | 153,359 | 162,496 | 174,051 | 630 | 22,271 | 152,410 | △ 21,641 | |

※30年度までは決算額、元年度は年度末見込額、2年度は当初見込額である。



4 債務負担行為額の状況(一般会計)

(単位:百万円)

| 年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 元年度 | 2年度 |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 債務負担行為額 | 80,289 | 87,254 | 92,260 | 90,174 | 95,847 |

※30年度までは決算額、元年度・2年度は各々翌年度以降支出予定見込額である。

5 歳入歳出予算総括表

(1) 一般会計

① 歳入予算款別表

(単位：千円)

| 科 目 (款) | 2年度当初予算 | | 元年度当初予算 | | 比 較 増 減 | |
|----------------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|---------|
| | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 比率(%) |
| 1 特別区税 | 50,889,736 | 17.1 | 49,757,926 | 17.4 | 1,131,810 | 2.3 |
| 2 地方譲与税 | 963,861 | 0.3 | 921,711 | 0.3 | 42,150 | 4.6 |
| 3 利子割交付金 | 140,000 | 0.0 | 148,000 | 0.1 | △ 8,000 | △ 5.4 |
| 4 配当割交付金 | 605,000 | 0.2 | 650,000 | 0.2 | △ 45,000 | △ 6.9 |
| 5 株式等譲渡所得割交付金 | 357,000 | 0.1 | 508,000 | 0.2 | △ 151,000 | △ 29.7 |
| 6 地方消費税交付金 | 13,000,000 | 4.4 | 11,400,000 | 4.0 | 1,600,000 | 14.0 |
| 7 自動車取得税交付金 | 2 | 0.0 | 257,001 | 0.1 | △ 256,999 | △ 100.0 |
| 8 環境性能割交付金 | 120,000 | 0.0 | 80,000 | 0.0 | 40,000 | 50.0 |
| 9 地方特例交付金 | 629,000 | 0.2 | 499,000 | 0.2 | 130,000 | 26.1 |
| 10 交通安全対策特別交付金 | 63,000 | 0.0 | 65,000 | 0.0 | △ 2,000 | △ 3.1 |
| 11 特別区交付金 | 102,100,000 | 34.3 | 105,800,000 | 36.9 | △ 3,700,000 | △ 3.5 |
| 12 分担金及び負担金 | 2,308,402 | 0.8 | 3,255,198 | 1.1 | △ 946,796 | △ 29.1 |
| 13 使用料及び手数料 | 4,133,886 | 1.4 | 4,151,830 | 1.4 | △ 17,944 | △ 0.4 |
| 14 国庫支出金 | 68,538,995 | 23.0 | 66,908,399 | 23.3 | 1,630,596 | 2.4 |
| 15 都支出金 | 24,355,807 | 8.2 | 23,063,424 | 8.0 | 1,292,383 | 5.6 |
| 16 財産収入 | 400,385 | 0.1 | 454,111 | 0.2 | △ 53,726 | △ 11.8 |
| 17 寄付金 | 35,427 | 0.0 | 15,061 | 0.0 | 20,366 | 135.2 |
| 18 繰入金 | 22,271,040 | 7.5 | 13,956,653 | 4.9 | 8,314,387 | 59.6 |
| 19 繰越金 | 1,000,000 | 0.3 | 1,000,000 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 20 諸収入 | 3,391,525 | 1.1 | 2,841,173 | 1.0 | 550,352 | 19.4 |
| 21 特別区債 | 2,722,000 | 0.9 | 819,000 | 0.3 | 1,903,000 | 232.4 |
| ゴルフ場利用税交付金 | 0 | 0.0 | 2,122 | 0.0 | △ 2,122 | 皆減 |
| 歳 入 合 計 | 298,025,066 | 100.0 | 286,553,609 | 100.0 | 11,471,457 | 4.0 |

② 歳出予算款別表

(単位：千円)

| 科 目 (款) | 2年度当初予算 | | 元年度当初予算 | | 比 較 増 減 | |
|---------|-------------|--------|-------------|--------|------------|-------|
| | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 比率(%) |
| 1 議会費 | 951,753 | 0.3 | 926,934 | 0.3 | 24,819 | 2.7 |
| 2 総務費 | 35,807,830 | 12.0 | 31,367,102 | 10.9 | 4,440,728 | 14.2 |
| 3 民生費 | 143,810,582 | 48.3 | 143,017,477 | 49.9 | 793,105 | 0.6 |
| 4 産業経済費 | 2,325,498 | 0.8 | 2,236,046 | 0.8 | 89,452 | 4.0 |
| 5 環境衛生費 | 19,072,287 | 6.4 | 19,682,301 | 6.9 | △ 610,014 | △ 3.1 |
| 6 土木費 | 26,111,435 | 8.8 | 24,940,148 | 8.7 | 1,171,287 | 4.7 |
| 7 教育費 | 40,482,115 | 13.6 | 36,198,929 | 12.6 | 4,283,186 | 11.8 |
| 8 公債費 | 5,261,144 | 1.8 | 4,991,362 | 1.7 | 269,782 | 5.4 |
| 9 諸支出金 | 23,902,422 | 8.0 | 22,893,310 | 8.0 | 1,009,112 | 4.4 |
| 10 予備費 | 300,000 | 0.1 | 300,000 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 歳 出 合 計 | 298,025,066 | 100.0 | 286,553,609 | 100.0 | 11,471,457 | 4.0 |

－ 5 歳入歳出予算総括表

(2) 国民健康保険特別会計

① 歳入予算款別表

(単位：千円)

| 科 目 (款) | 2年度当初予算 | | 元年度当初予算 | | 比 較 増 減 | |
|------------|------------|--------|------------|--------|-------------|-------|
| | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 比率(%) |
| 1 国民健康保険料 | 15,361,193 | 21.6 | 16,636,266 | 22.5 | △ 1,275,073 | △ 7.7 |
| 2 一部負担金 | 4 | 0.0 | 4 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 使用料及び手数料 | 60 | 0.0 | 60 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 国庫支出金 | 24,679 | 0.0 | 2,985 | 0.0 | 21,694 | 726.8 |
| 5 都支出金 | 47,419,284 | 66.6 | 48,911,765 | 66.0 | △ 1,492,481 | △ 3.1 |
| 6 繰入金 | 8,130,512 | 11.4 | 8,443,187 | 11.4 | △ 312,675 | △ 3.7 |
| 7 繰越金 | 1 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 8 諸収入 | 221,079 | 0.3 | 108,902 | 0.1 | 112,177 | 103.0 |
| 歳 入 合 計 | 71,156,812 | 100.0 | 74,103,170 | 100.0 | △ 2,946,358 | △ 4.0 |

② 歳出予算款別表

(単位：千円)

| 科 目 (款) | 2年度当初予算 | | 元年度当初予算 | | 比 較 増 減 | |
|----------------|------------|--------|------------|--------|-------------|--------|
| | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 比率(%) |
| 1 総務費 | 1,676,931 | 2.4 | 1,637,995 | 2.2 | 38,936 | 2.4 |
| 2 保険給付費 | 47,090,018 | 66.2 | 48,565,174 | 65.5 | △ 1,475,156 | △ 3.0 |
| 3 国民健康保険事業費納付金 | 21,379,163 | 30.0 | 22,834,538 | 30.8 | △ 1,455,375 | △ 6.4 |
| 4 共同事業拠出金 | 20 | 0.0 | 20 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 5 保健事業費 | 676,068 | 1.0 | 709,494 | 1.0 | △ 33,426 | △ 4.7 |
| 6 諸支出金 | 134,612 | 0.2 | 155,949 | 0.2 | △ 21,337 | △ 13.7 |
| 7 予備費 | 200,000 | 0.3 | 200,000 | 0.3 | 0 | 0.0 |
| 歳 出 合 計 | 71,156,812 | 100.0 | 74,103,170 | 100.0 | △ 2,946,358 | △ 4.0 |

(3) 介護保険特別会計

① 歳入予算款別表

(単位：千円)

| 科 目 (款) | 2年度当初予算 | | 元年度当初予算 | | 比 較 増 減 | |
|------------|------------|--------|------------|--------|-----------|--------|
| | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 比率(%) |
| 1 介護保険料 | 11,496,318 | 17.7 | 12,185,141 | 19.8 | △ 688,823 | △ 5.7 |
| 2 使用料及び手数料 | 1 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 国庫支出金 | 15,087,717 | 23.3 | 14,536,674 | 23.6 | 551,043 | 3.8 |
| 4 都支出金 | 9,192,152 | 14.2 | 8,725,342 | 14.2 | 466,810 | 5.4 |
| 5 支払基金交付金 | 16,815,749 | 26.0 | 16,020,639 | 26.0 | 795,110 | 5.0 |
| 6 財産収入 | 3,170 | 0.0 | 4,670 | 0.0 | △ 1,500 | △ 32.1 |
| 7 繰入金 | 12,178,074 | 18.8 | 10,086,939 | 16.4 | 2,091,135 | 20.7 |
| 8 繰越金 | 2 | 0.0 | 2 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 9 諸収入 | 21,518 | 0.0 | 45,615 | 0.1 | △ 24,097 | △ 52.8 |
| 歳 入 合 計 | 64,794,701 | 100.0 | 61,605,023 | 100.0 | 3,189,678 | 5.2 |

② 歳出予算款別表

(単位：千円)

| 科 目 (款) | 2年度当初予算 | | 元年度当初予算 | | 比 較 増 減 | |
|-----------|------------|--------|------------|--------|-----------|--------|
| | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 比率(%) |
| 1 総務費 | 1,298,146 | 2.0 | 1,268,279 | 2.1 | 29,867 | 2.4 |
| 2 保険給付費 | 60,508,903 | 93.4 | 57,611,867 | 93.5 | 2,897,036 | 5.0 |
| 3 基金積立金 | 3,170 | 0.0 | 4,670 | 0.0 | △ 1,500 | △ 32.1 |
| 4 地域支援事業費 | 2,951,708 | 4.6 | 2,684,616 | 4.4 | 267,092 | 9.9 |
| 5 諸支出金 | 32,774 | 0.1 | 35,591 | 0.1 | △ 2,817 | △ 7.9 |
| 歳 出 合 計 | 64,794,701 | 100.0 | 61,605,023 | 100.0 | 3,189,678 | 5.2 |

(4) 後期高齢者医療特別会計

① 歳入予算款別表

(単位：千円)

| 科 目 (款) | 2年度当初予算 | | 元年度当初予算 | | 比 較 増 減 | |
|--------------|------------|--------|------------|--------|---------|-------|
| | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 比率(%) |
| 1 後期高齢者医療保険料 | 6,250,523 | 39.3 | 5,903,911 | 38.3 | 346,612 | 5.9 |
| 2 使用料及び手数料 | 1 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 3 広域連合支出金 | 1 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 4 繰入金 | 9,070,891 | 57.0 | 8,946,327 | 58.0 | 124,564 | 1.4 |
| 5 繰越金 | 1 | 0.0 | 1 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 6 諸収入 | 586,916 | 3.7 | 572,116 | 3.7 | 14,800 | 2.6 |
| 歳 入 合 計 | 15,908,333 | 100.0 | 15,422,357 | 100.0 | 485,976 | 3.2 |

② 歳出予算款別表

(単位：千円)

| 科 目 (款) | 2年度当初予算 | | 元年度当初予算 | | 比 較 増 減 | |
|------------|------------|--------|------------|--------|----------|-------|
| | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 構成比(%) | 金 額 | 比率(%) |
| 1 総務費 | 420,170 | 2.6 | 346,473 | 2.2 | 73,697 | 21.3 |
| 2 保険給付費 | 332,500 | 2.1 | 322,000 | 2.1 | 10,500 | 3.3 |
| 3 分担金及び負担金 | 14,480,614 | 91.0 | 14,068,343 | 91.2 | 412,271 | 2.9 |
| 4 保健事業費 | 625,047 | 3.9 | 635,539 | 4.1 | △ 10,492 | △ 1.7 |
| 5 諸支出金 | 20,002 | 0.1 | 20,002 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 6 予備費 | 30,000 | 0.2 | 30,000 | 0.2 | 0 | 0.0 |
| 歳 出 合 計 | 15,908,333 | 100.0 | 15,422,357 | 100.0 | 485,976 | 3.2 |

6 消費税の使途

平成26年4月1日より1%から1.7%に引き上げられた地方消費税(注1)の引上げ分については、消費税法等により「社会福祉」「社会保険」「保健衛生」のいずれかの施策に要する経費に充てるものとされています。令和元年10月1日の消費税率引上げにおいては、幼児教育・保育無償化等社会保障の充実に充てるものとされています。

令和2年度予算では、税率の引上げによる地方消費税交付金の増額分を前年度より13億円増の68億円と算定しています。内訳は、既存の3%部分は税制改正の影響により、前年度比で14億円減の41億円、令和元年引上げ分の2%部分は27億円(皆増)と見込んでいます。使途としての確と考えられる事業それぞれの経費の内、特定財源を除く一般財源を投入する部分の規模に合わせ、以下のように割り振りました。

単位: 百万円

| 社会保障経費 | 事業 | 2年度 | | 【参考】元年度 | |
|---------------|------|--------------|--------|---------|-------|
| | | 事業費 | 消費税充当額 | 消費税充当額 | |
| ① 社会保障の充実 | 社会福祉 | 障がい者福祉事業 | 2,162 | 459 | 409 |
| | | 高齢者福祉事業 | 0 | 0 | 0 |
| | | 児童福祉事業 | 9,837 | 1,087 | 1,004 |
| | | 幼児教育・保育無償化事業 | 3,394 | 2,701 | 0 |
| | 社会保険 | 介護保険事業 | 23 | 19 | 0 |
| | | 国民健康保険事業 | 1,256 | 19 | 29 |
| | | 後期高齢者医療事業 | 0 | 0 | 0 |
| | 保健衛生 | 疾病予防対策事業 | 0 | 0 | 0 |
| | | その他保健衛生事業 | 0 | 0 | 0 |
| ② 社会公経済保障の負担分 | 社会福祉 | 障がい者福祉事業 | 98 | 2 | 2 |
| | | 高齢者福祉事業 | 53 | 1 | 2 |
| | | 児童福祉事業 | 3,658 | 93 | 86 |
| | 社会保険 | 介護保険事業 | 0 | 0 | 0 |
| | | 国民健康保険事業 | 0 | 0 | 0 |
| | | 後期高齢者医療事業 | 0 | 0 | 0 |
| | 保健衛生 | 疾病予防対策事業 | 767 | 20 | 21 |
| | | その他保健衛生事業 | 648 | 17 | 15 |
| ③ 社会保障の安定化 | 社会福祉 | 障がい者福祉事業 | 19,574 | 179 | 539 |
| | | 高齢者福祉事業 | 371 | 29 | 38 |
| | | 児童福祉事業 | 17,243 | 0 | 0 |
| | 社会保険 | 介護保険事業 | 10,086 | 840 | 1,220 |
| | | 国民健康保険事業 | 6,874 | 471 | 741 |
| | | 後期高齢者医療事業 | 9,071 | 710 | 1,160 |
| | 保健衛生 | 疾病予防対策事業 | 2,105 | 150 | 229 |
| | | その他保健衛生事業 | 1,202 | 3 | 5 |
| 合計 | | 88,422 | 6,800 | 5,500 | |

「②社会保障の公経済負担分」とは、社会保障施策を実施するために区が支払う事業経費の増税による支出増分

税率の引上げによる地方消費税交付金増額分

注1：地方消費税

一般的に消費税といわれているものは、税率5%の時には国税である消費税4%と地方消費税1%の合計でした。税率8%では消費税6.3%、地方消費税1.7%でしたが、税率10%では消費税7.8%、地方消費税2.2%になっています。

税率の引上げによる消費税の使途については「引上げ分に係る地方消費税収の使途の明確化について」(平成26年1月24日付け総務部第2号)に基づき、予算書や決算書の説明書等において明示することになっています。

この印刷物は1,000部印刷し、作成費は1部あたり 39.66円です。

2020 その先の足立へ

合言葉は、安心・安全。

2020(令和2)年度 予算編成のあらまし

令和2年1月発行

発行 足立区

編集 足立区 政策経営部 財政課

足立区中央本町一丁目17番1号

TEL 03-3880-5814(直通)

FAX 03-3880-5610

